



鮭川村

障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画

策定にかかるアンケート調査

結果報告書

令和3年3月

鮭川村



目次

第1章 調査の概要等	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の実施概要	1
3. 対象者別配布数と回収結果	1
4. この報告書の見方	2
第2章 調査の結果	3
1. ご本人のことについての調査結果	4
2. 障がいの状況についての調査結果	17
3. 健康や医療についての調査結果	21
4. 日常生活の状況についての調査結果	26
5. 外出や地域活動への参加についての調査結果	33
6. 情報・相談などについての調査結果	46
7. 福祉サービスの利用意向についての調査結果	52
8. 権利擁護についての調査結果	60
9. 防災についての調査結果	66
10. 就学・就労についての調査結果	73
11. 現在の暮らしについての調査結果	84
12. 将来の暮らしについての調査結果	86
13. 村の福祉施策のあり方についての調査結果	89
14. ご家族の方へのアンケート調査結果	92
15. 自由記載欄	106
資料編	108
調査票	108

第1章 調査の概要等

1 調査の目的

第1期鮭川村障がい者計画・第6期鮭川村障がい福祉計画・第2期鮭川村障がい児福祉計画の策定にあたり、障がいのある方のご意見・ご要望を把握し、計画策定および今後の障がい者施策の推進に役立てるため、アンケート調査を実施しました。

2 調査の実施概要

- (1) 調査対象：鮭川村にお住い（村外の施設やグループホーム入居者を含む）の「身体障害者手帳」、「療育手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方
- (2) 対象者数：303人
- (3) 実施方法：郵送による配布・回収
- (4) 実施期間：令和3年1月12日（火）～1月29日（金）

3 対象者別配布数と回収結果

- (1) 有効回収数：153票
- (2) 有効回収率：50.0%

	配布数	有効回収数	有効回収率
身体障害者手帳所持者	242	117	48.0%
療育手帳所持者	41	27	66.0%
精神障害者保健福祉手帳所持者	20	9	45.0%
合計	303	153	50.0%

- (1) 図表中の「n」は、各質問の回答者数を示します。
- (2) 調査結果の比率は、nを基礎として比率を算出し、小数点以下第2位を四捨五入して第1位まで示しました。したがって、すべての選択肢の比率を合計しても100%にならない場合があります。また、比率が0%または100%の場合は、小数点以下の表示を省略している場合があります。
- (3) 複数回答の設問においても、nを基礎として比率を算出しているため、すべての選択肢の比率の合計は、通常100%を超えます。
- (4) グラフ中の0.0%標記を省略しているものがあります。
- (5) 選択肢の文言が長い場合は、本文や図表中では、選択肢中の文言を省略した表現を用いています。
- (6) この報告書は、それぞれの障がい種別ごとの状況を示すため、身体障がいのある方（身体障害者手帳所持者）、知的障がいのある方（療育手帳所持者）、精神障がいのある方（精神障害者保健福祉手帳所持者）を別々に集計しています。

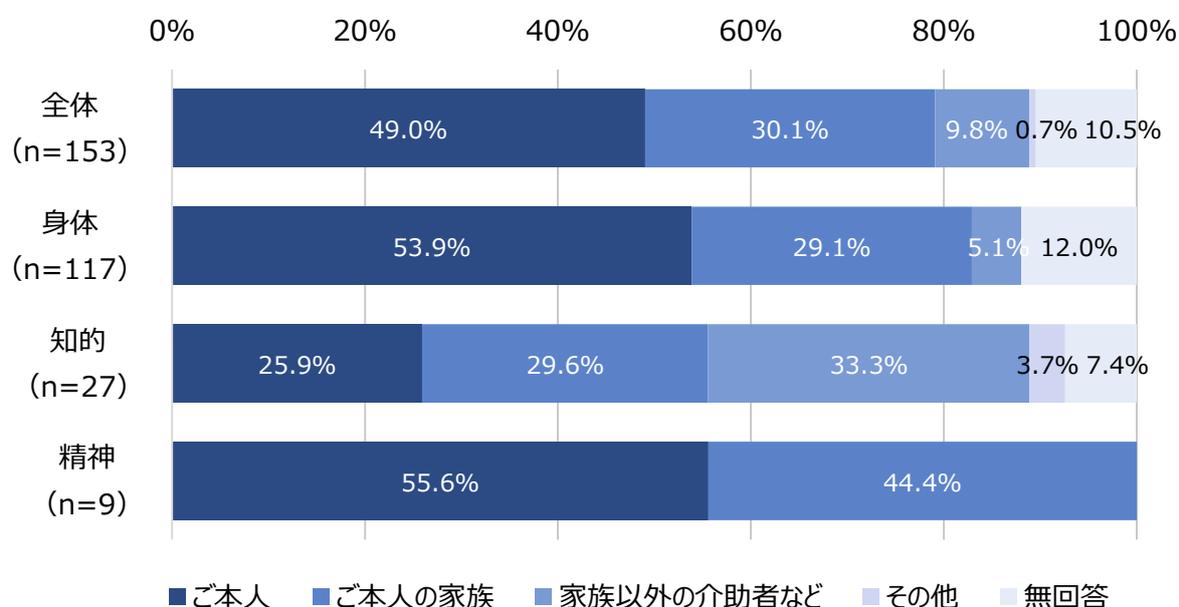
第2章 調査の結果

■ アンケートにお答えになる方についてお答えください。

1つだけに○

アンケートの記入者について、全体では「ご本人」が49.0%で最も多く、次いで「ご本人の家族」が30.1%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「ご本人」が53.9%で最も多く、療育手帳では「家族以外の介助者など」が33.3%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「ご本人」が55.6%で最も多くなっています。

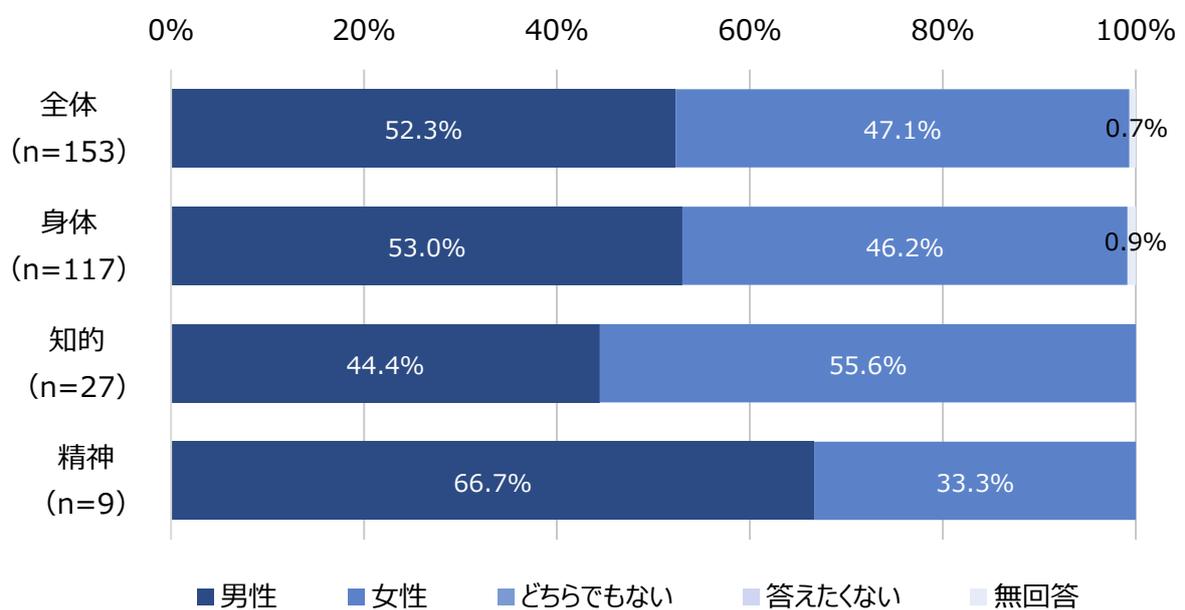


1 ご本人のことについての調査結果

問 1	あなたの性別を選んでください。	1つだけに○
-----	-----------------	--------

性別について、全体では「男性」が52.3%、「女性」が47.1%と、男女とも大きな差はみられません。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「男性」が53.0%と多く、療育手帳では「女性」が55.6%と多く、精神障害者保健福祉手帳では「男性」が66.7%と多くなっています。



問2

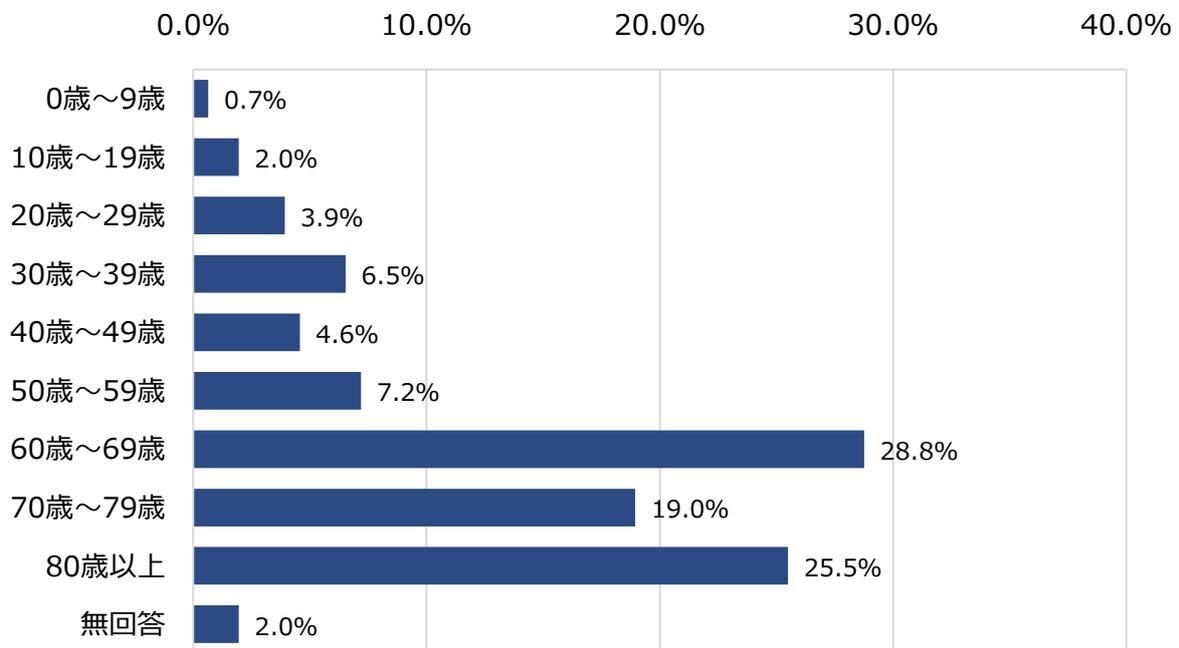
あなたは、何歳ですか。（令和3年1月1日現在）

ご記入ください

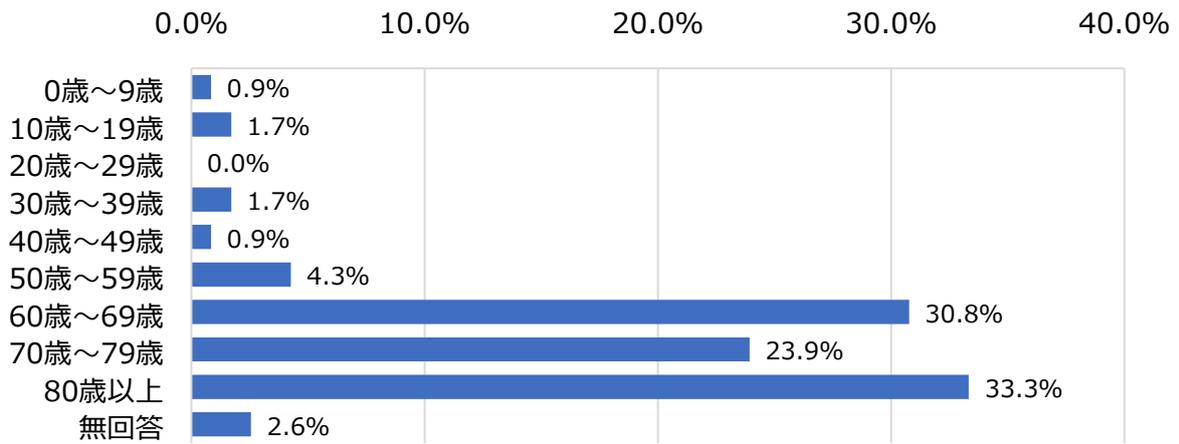
年齢について、全体では「60歳～69歳」が28.8%で最も多く、次いで「80歳以上」が25.5%、「70歳～79歳」が19.0%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「80歳以上」が33.3%で最も多く、療育手帳では「60歳～69歳」が25.9%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「40歳～49歳」が33.3%で最も多くなっています。

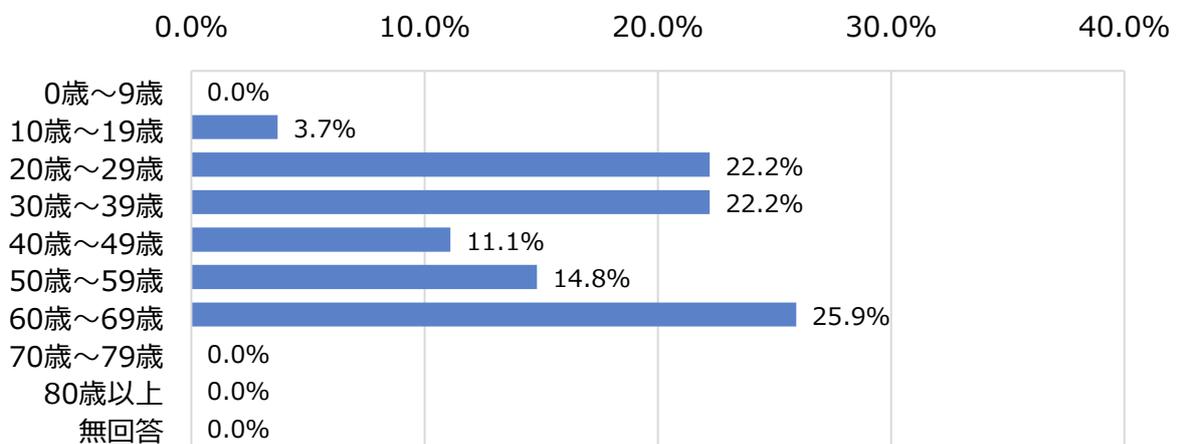
■全体（n=153）



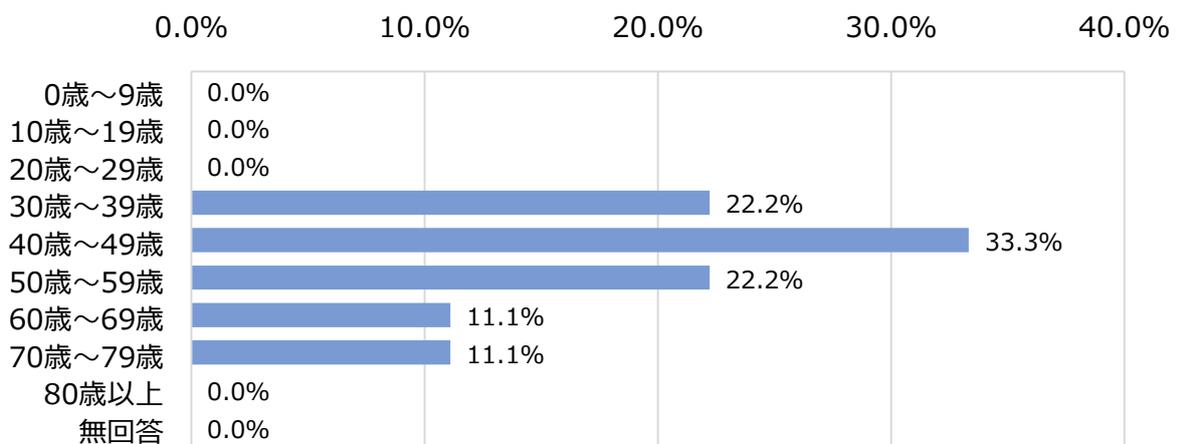
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



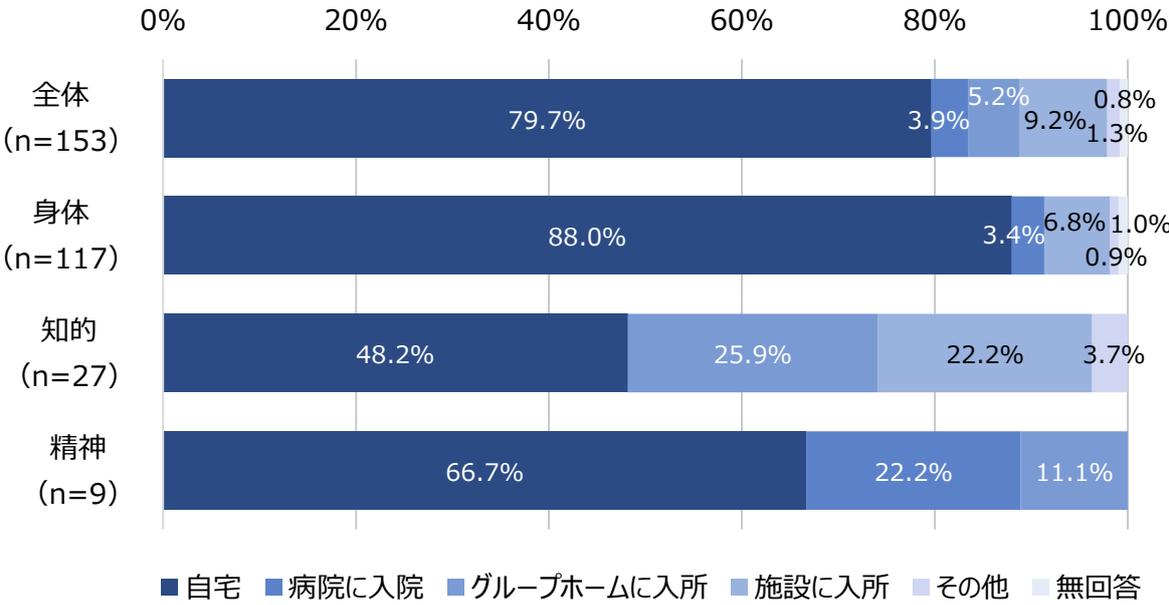
■ 精神 (n=9)



問3	あなたは、現在、どこで生活していますか。	1つだけに○
----	----------------------	--------

現在の生活について、全体では「自宅」が79.7%で最も多く、次いで「施設に入所」が9.2%、「グループホームに入所」が5.2%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「自宅」が88.0%で最も多く、療育手帳でも「自宅」が48.2%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「自宅」が66.7%で最も多くなっています。



問 4

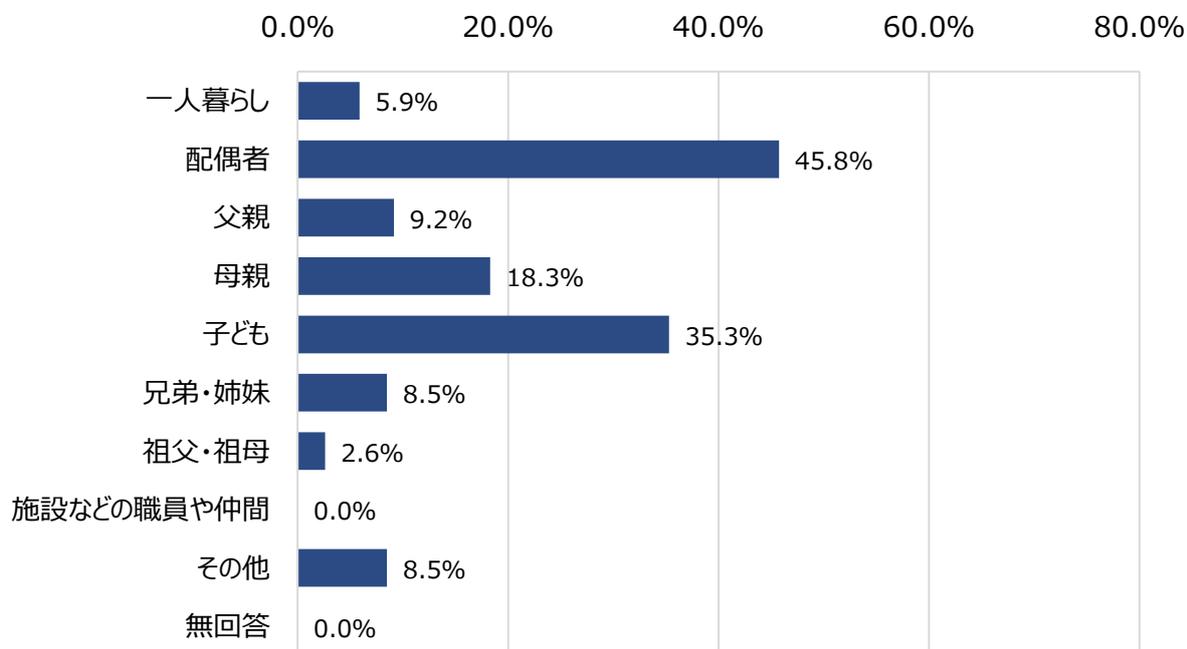
問 3 で「 1 . 自宅」と回答した方にお伺いします。あなたと一緒に暮らしている方はどなたですか。

あてはまるものすべてに○

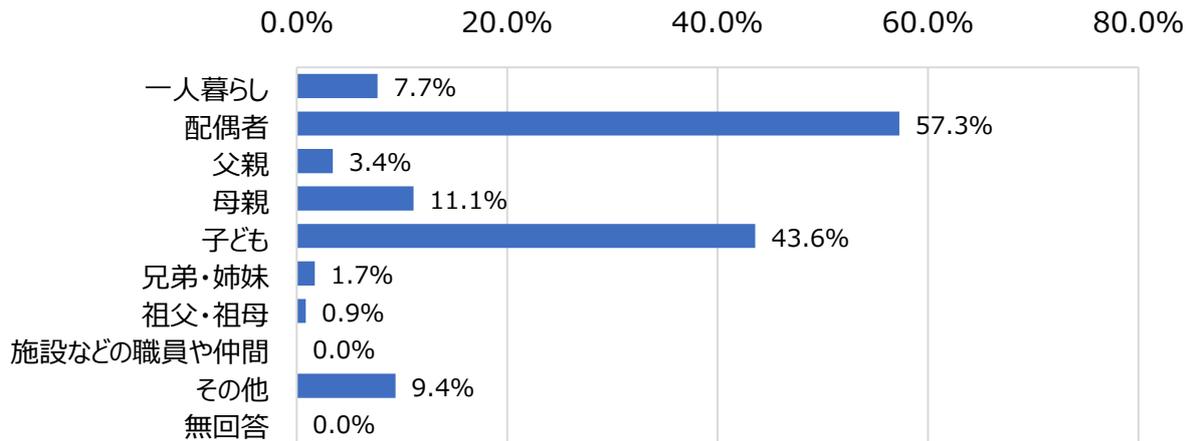
一緒に暮らしている方について、全体では「配偶者」が 4 5 . 8 %で最も多く、次いで「子ども」が 3 5 . 3 %、「母親」が 1 8 . 3 %となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「配偶者」が 5 7 . 3 %で最も多く、療育手帳では「母親」が 4 0 . 7 %で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「母親」が 4 4 . 4 %で最も多くなっています。

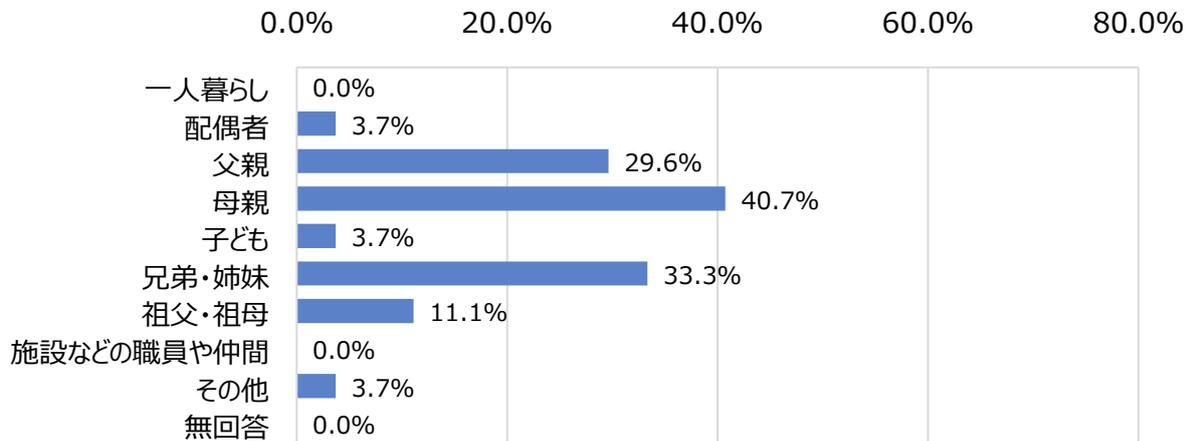
■全体 (n=153)



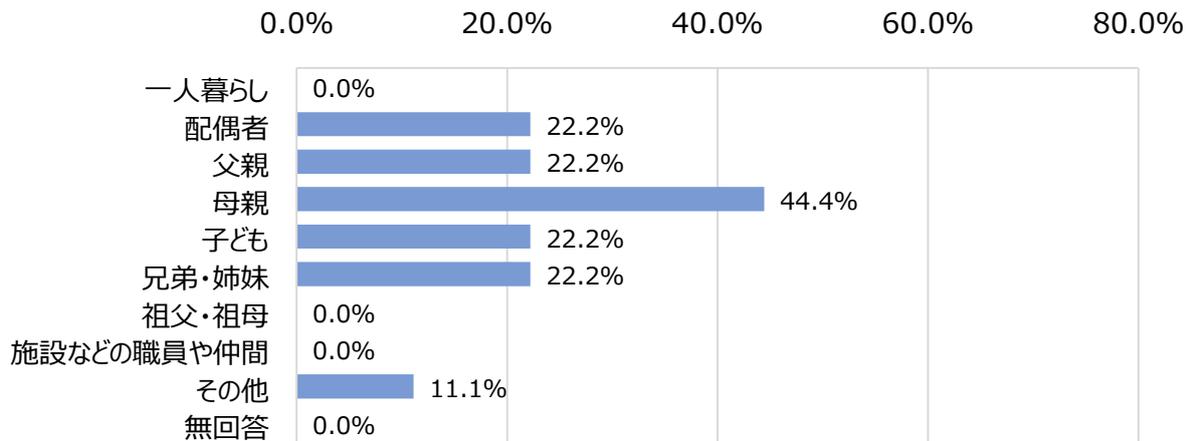
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



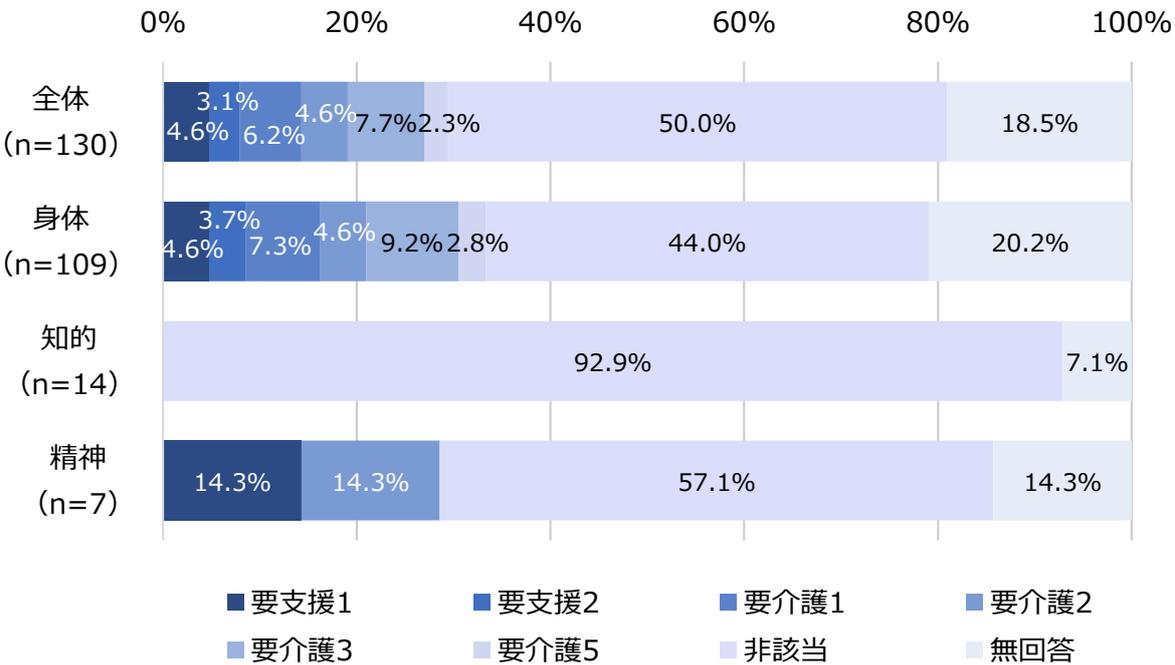
■ 精神 (n=9)



問5	40歳以上の方にお伺いします。あなたは、現在、介護保険制度の要介護認定を受けていますか。	1つだけに○
----	--	--------

要支援・要介護認定状況について、全体では「非該当」が50.0%で最も多く、次いで「要介護3」が7.7%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「非該当」が44.0%で最も多く、療育手帳でも「非該当」が92.2%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「非該当」が57.1%で最も多くなっています。



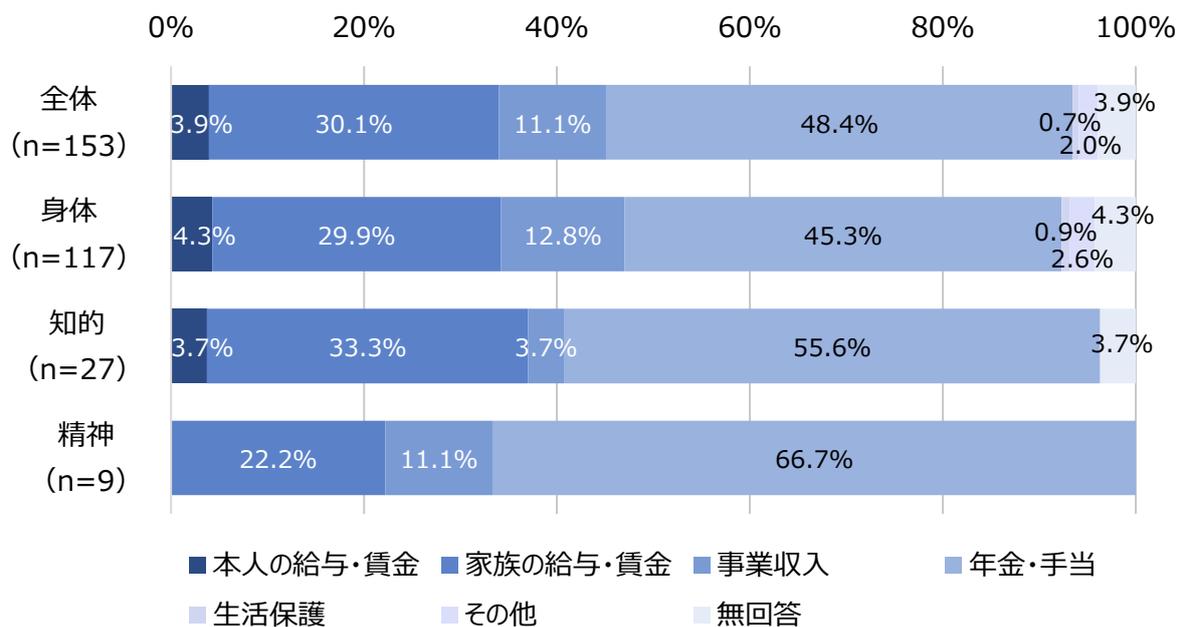
問 6

あなたの、世帯の主な収入（1番多い収入）は何ですか。

1つだけに○

世帯の主な収入について、全体では「年金・手当」が48.4%で最も多く、次いで「家族の給与・賃金」が30.1%、「事業収入」が11.1%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「年金・手当」が45.3%で最も多く、療育手帳でも「年金・手当」が55.6%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「年金・手当」が66.7%で最も多くなっています。



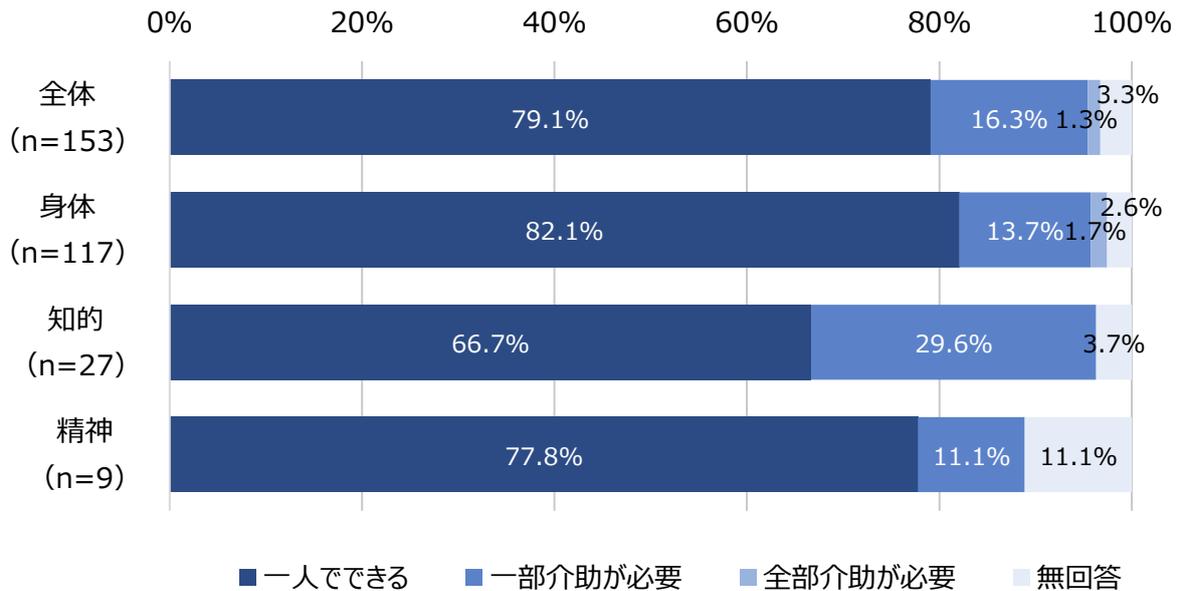
問 7

あなたは、次の①から⑩までのことができますか。

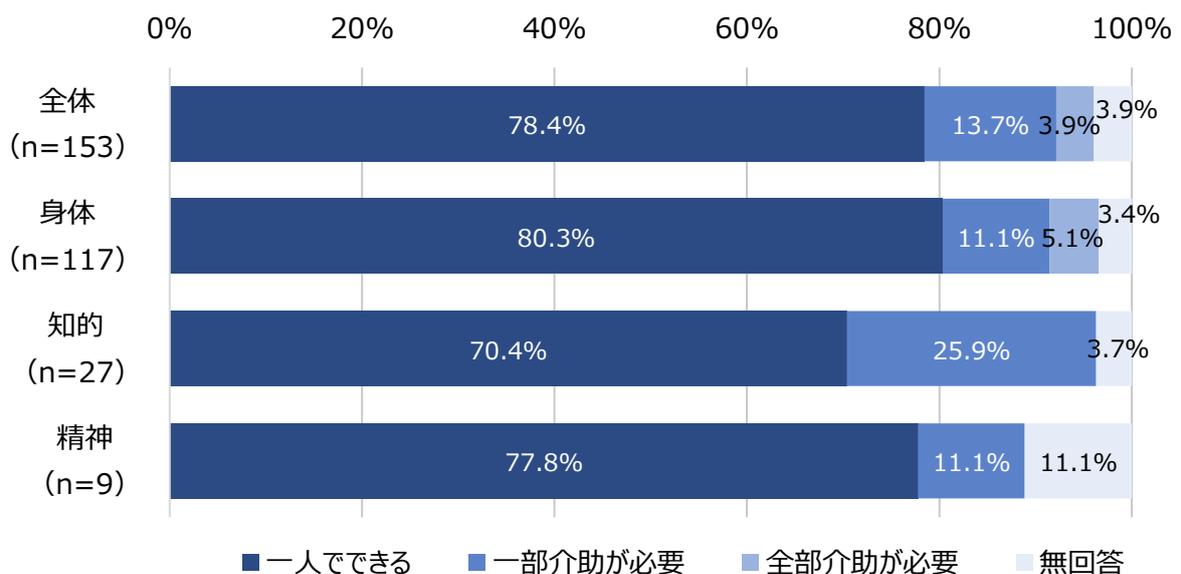
それぞれ 1つ
だけに○

支援が必要な割合が高いのは、全体では「外出」が最も高く、次いで「掃除・洗濯・炊事」となっています。
また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「外出」が最も高く、療育手帳では「金銭管理」が最も高く、精神障害者保健福祉手帳では「掃除・洗濯・炊事」が最も支援が必要な割合が高くなっています。

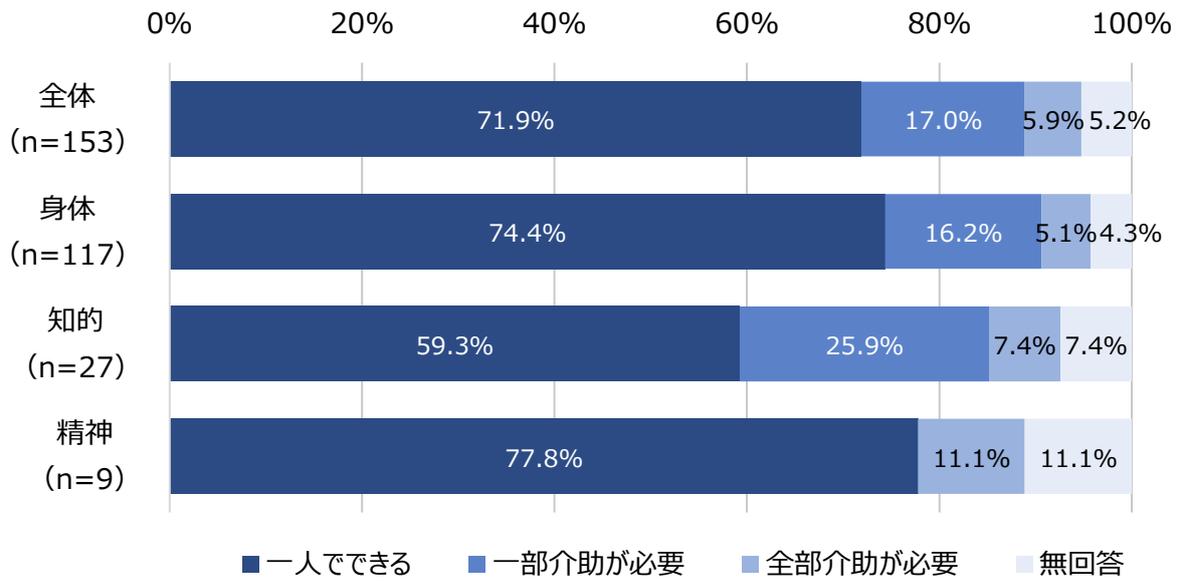
①食事



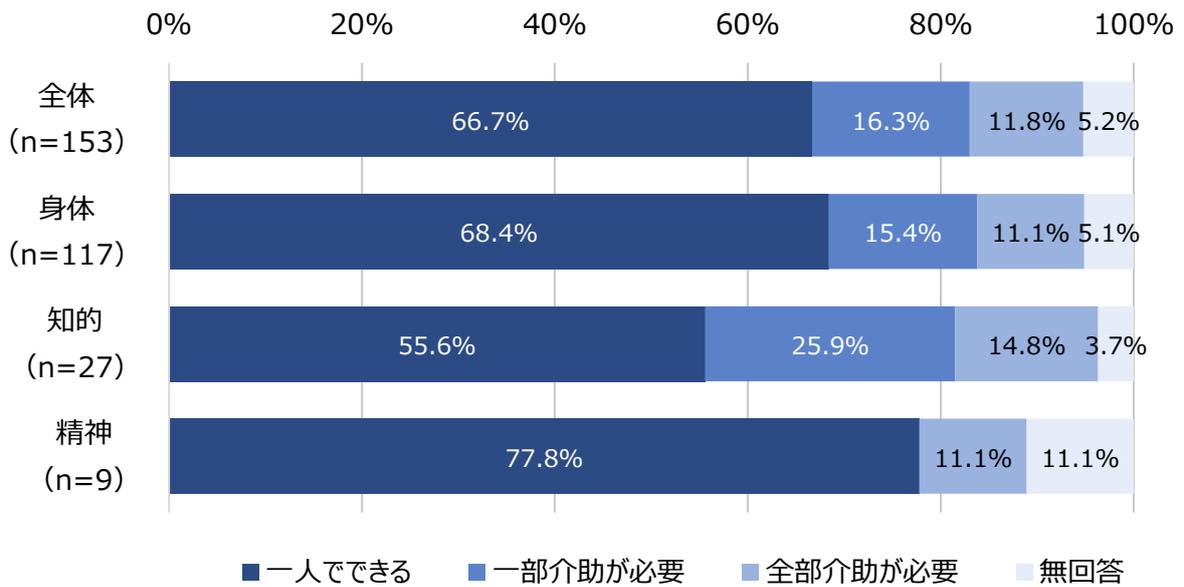
②トイレ



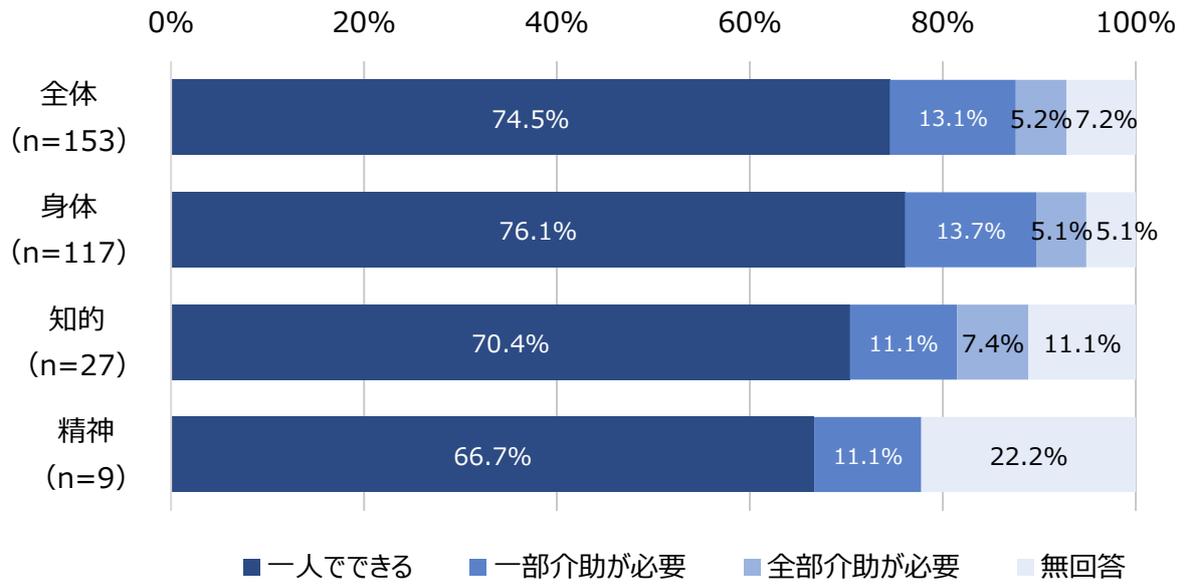
③衣服の着脱



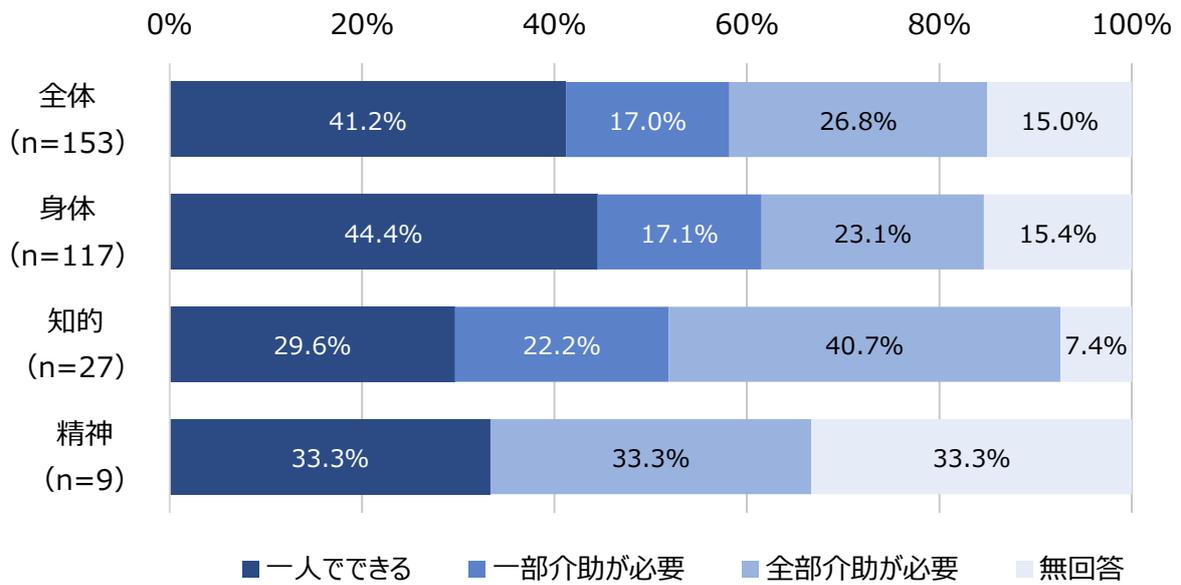
④入浴



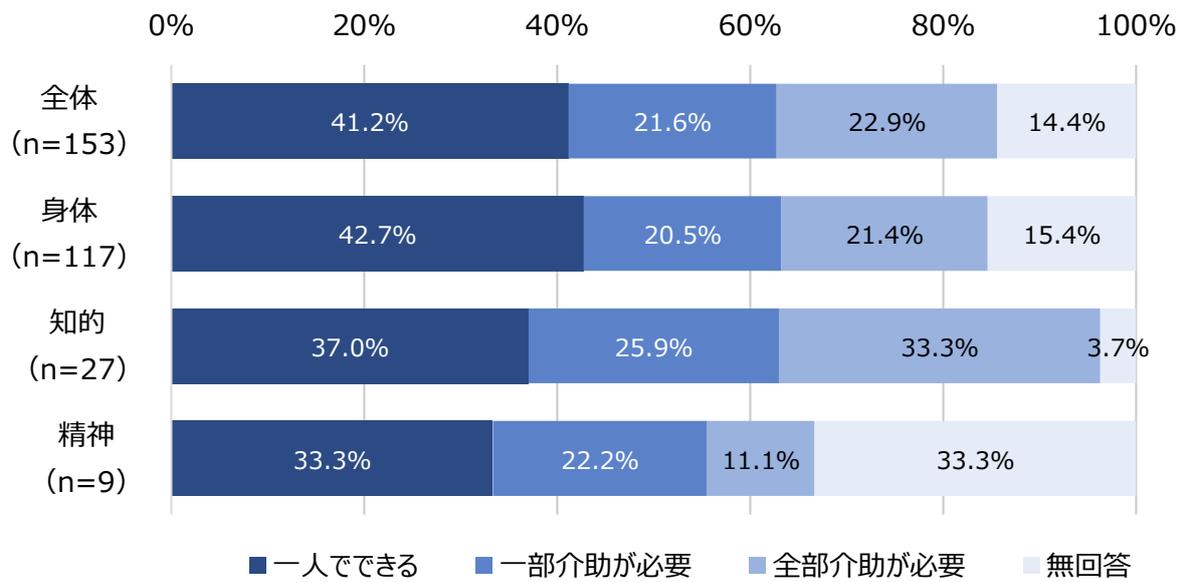
⑤家の中の移動



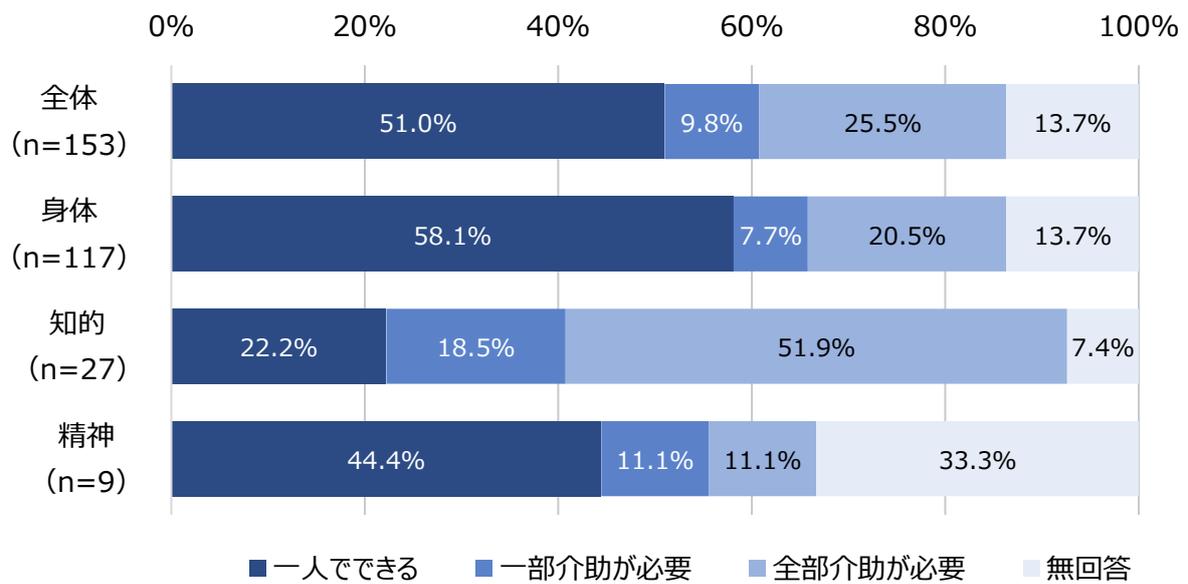
⑥掃除・洗濯・炊事



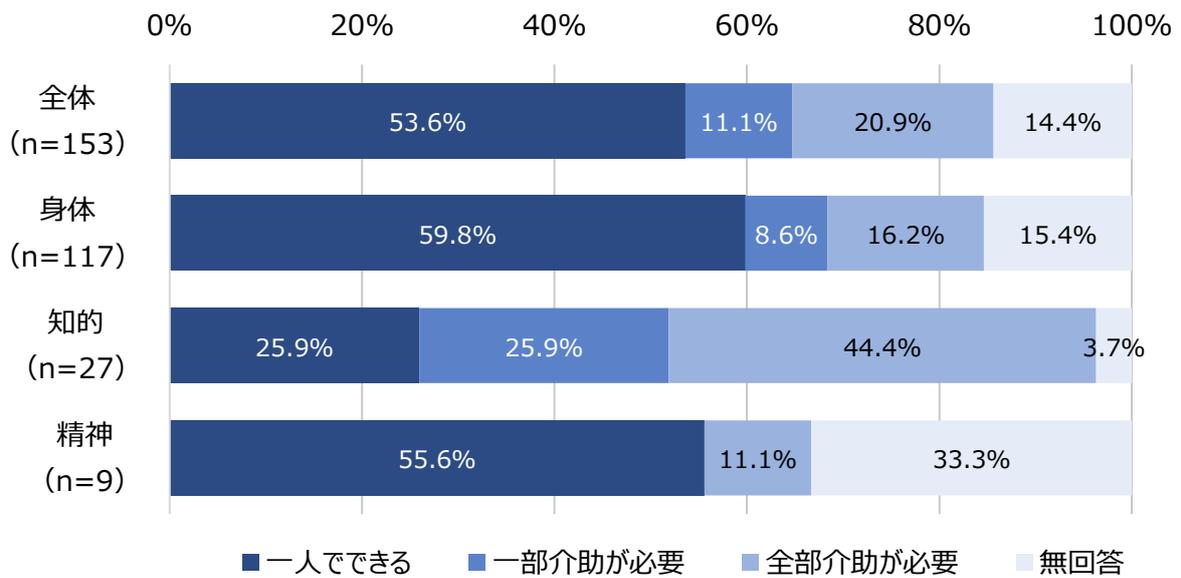
⑦外出



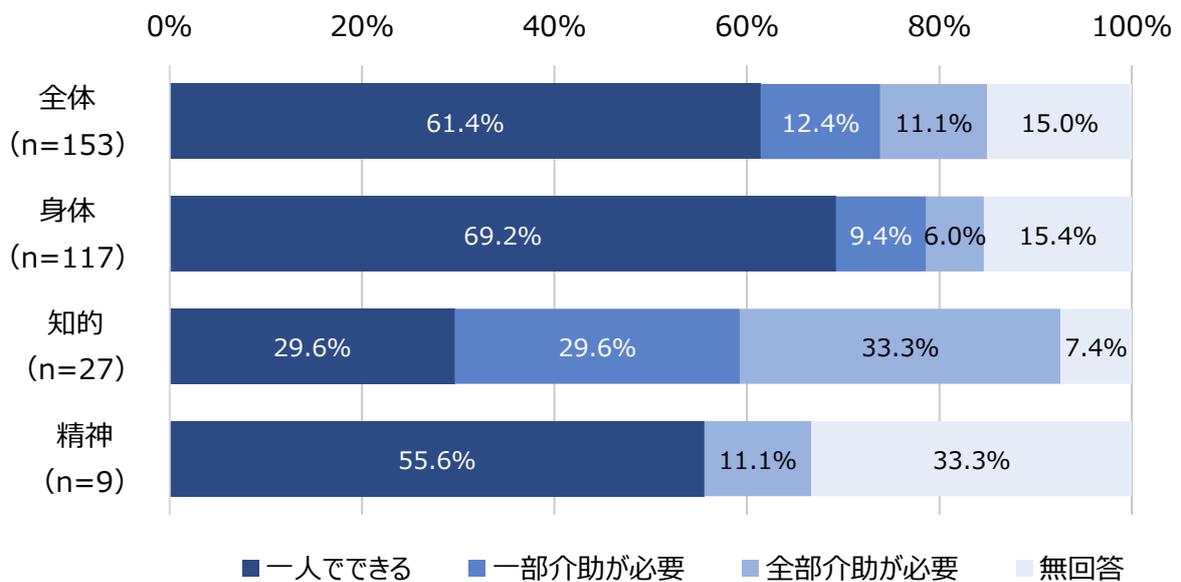
⑧金銭管理



⑨服薬管理



⑩意思の伝達



2 障がいの状況についての調査結果

問 8	あなたが認定を受けている障がい等級や種類、自立支援医療（精神通院医療）、医師から診断を受けているものについて、選んでください。	あてはまるものすべてに○
-----	---	--------------

所持手帳について、「身体障害者手帳」が76.5%で最も多く、次いで「療育手帳」が17.7%、「精神障害者保健福祉手帳」が5.9%となっています。

「身体障害者手帳」の障がい等級について、「1級」が25.6%で最も多く、障がいの種類については、「肢体不自由」が41.9%で最も多くなっています。

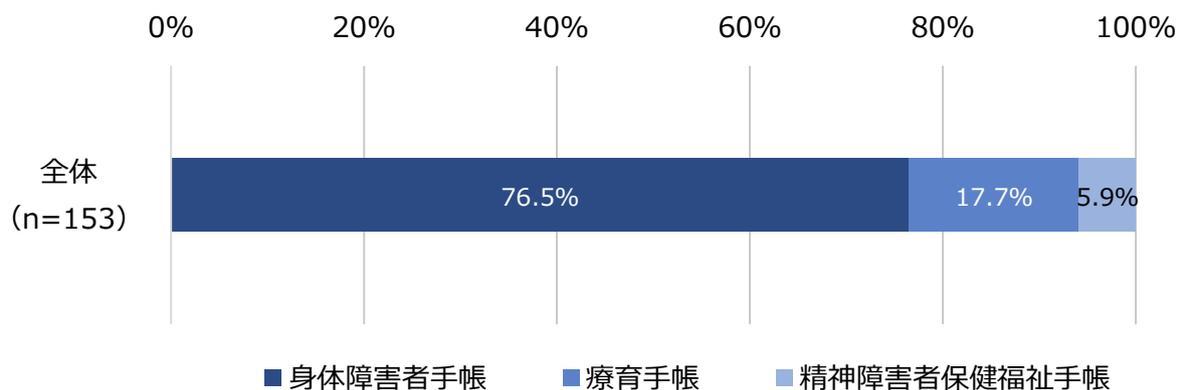
「療育手帳」の種類について、「B」が59.3%となっています。

「精神障害者保健福祉手帳」の等級では、「3級」級が55.6%で最も多くなっています。

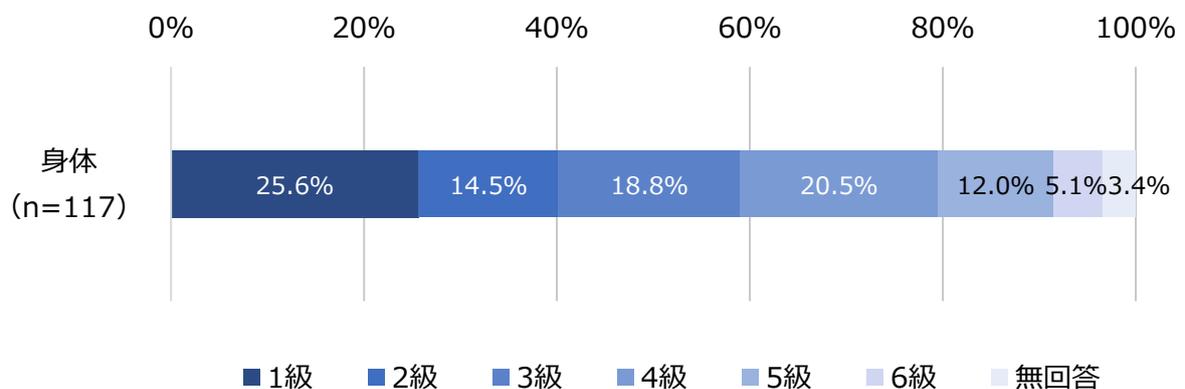
また、「自立支援医療（精神通院医療）」を受給している方は11.8%で、受給していない方は47.1%となっています。

「医師からの診断」については、診断を受けていない人が多くなっています。

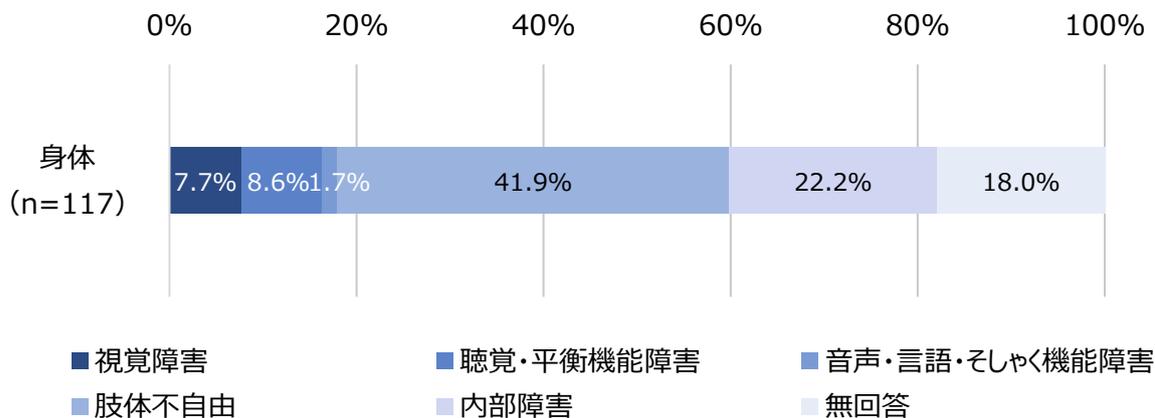
【障害者手帳の種類】



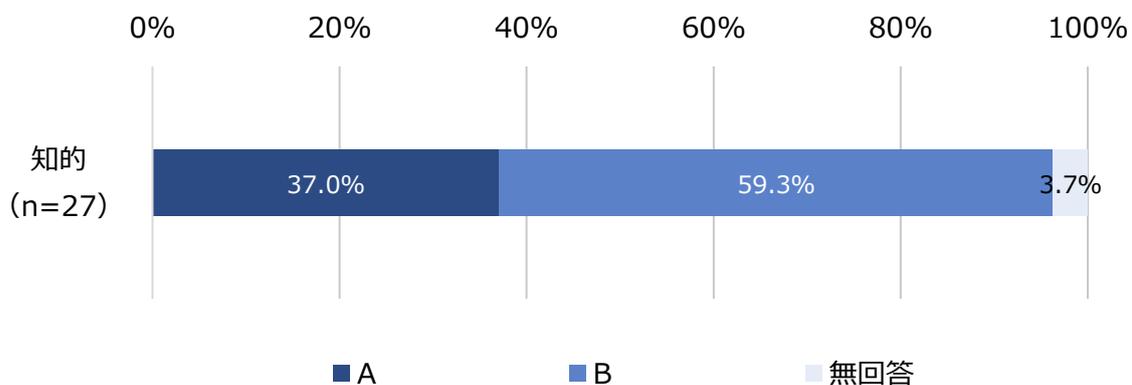
【身体障害者手帳の等級】



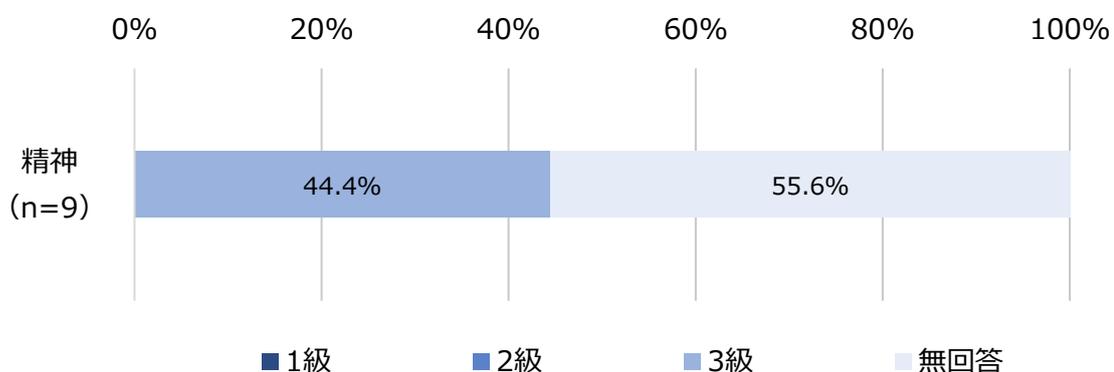
【身体障害の種類】



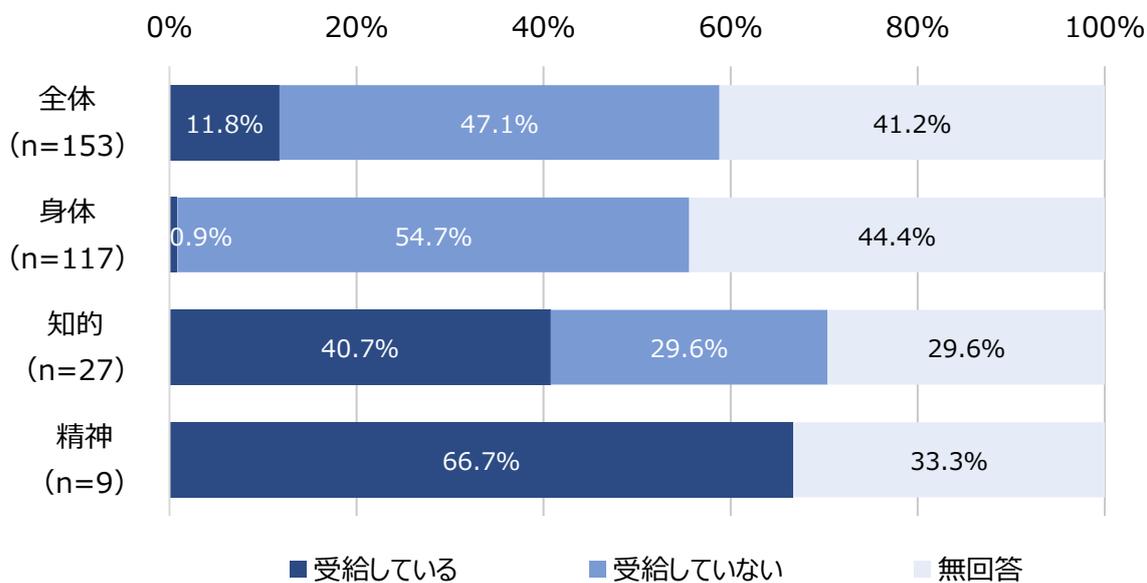
【療育手帳の種類】



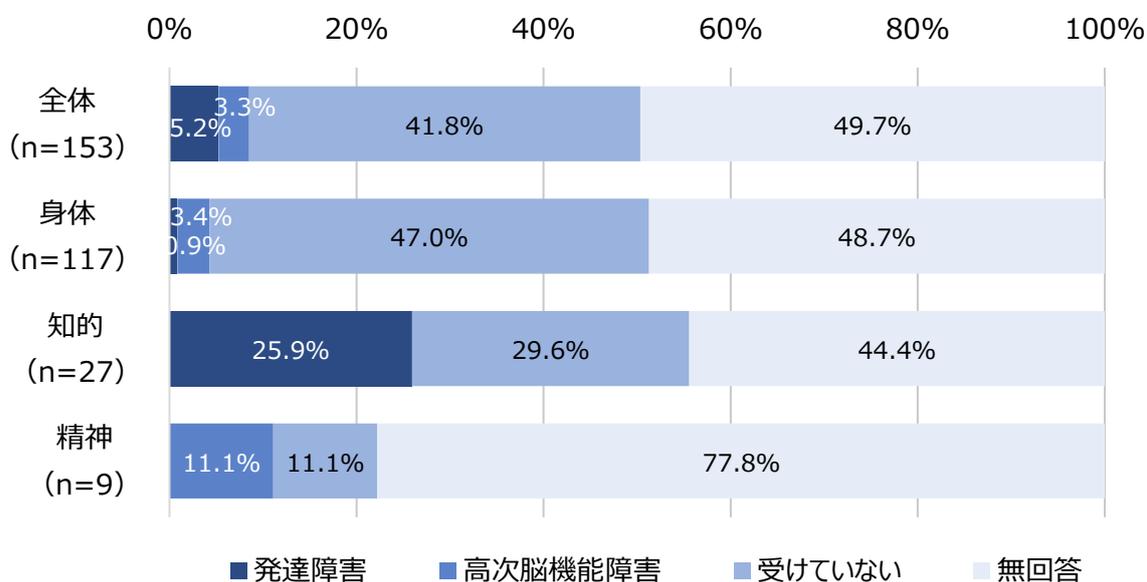
【精神障害者保健福祉手帳の等級】



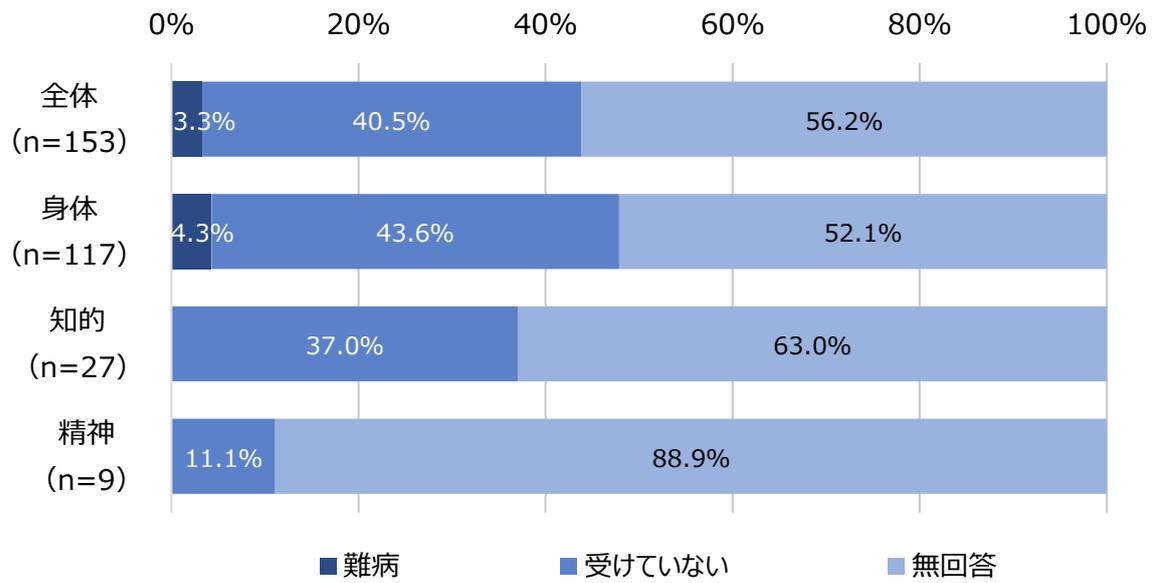
【自立支援医療（精神通院医療）】



【医師からの診断を受けているもの】



【医師からの診断を受けているもの】



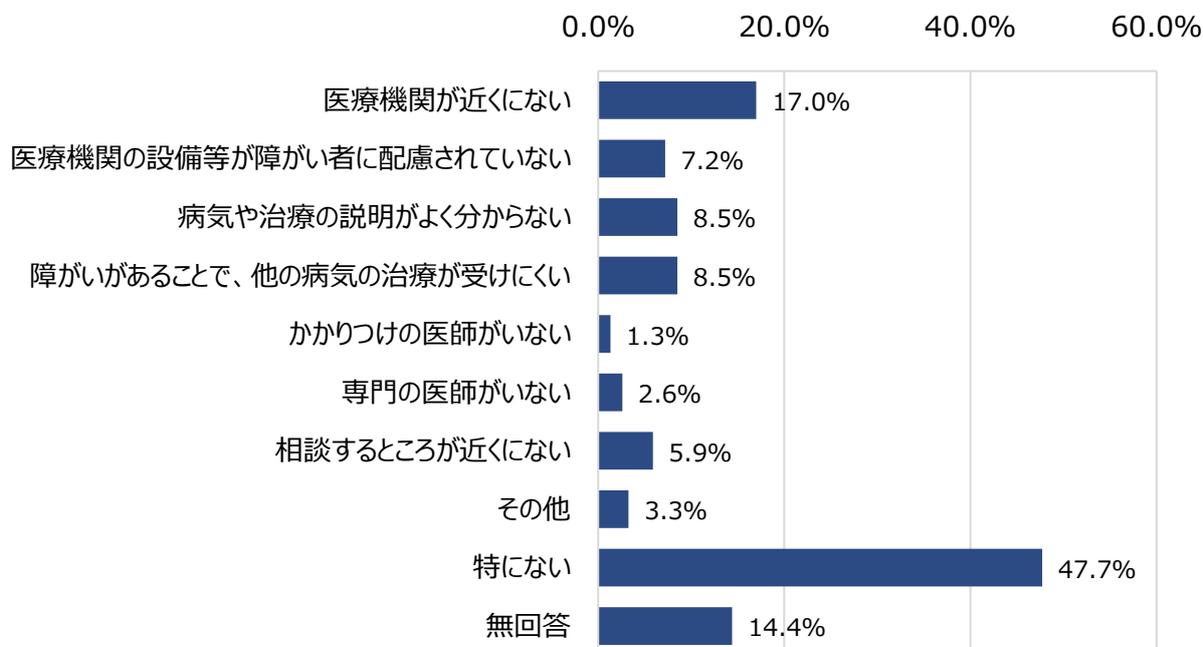
3 健康や医療についての調査結果

問9	あなたは、健康の維持や医療に関することで困っていることはありますか。	あてはまるもの すべてに○
----	------------------------------------	------------------

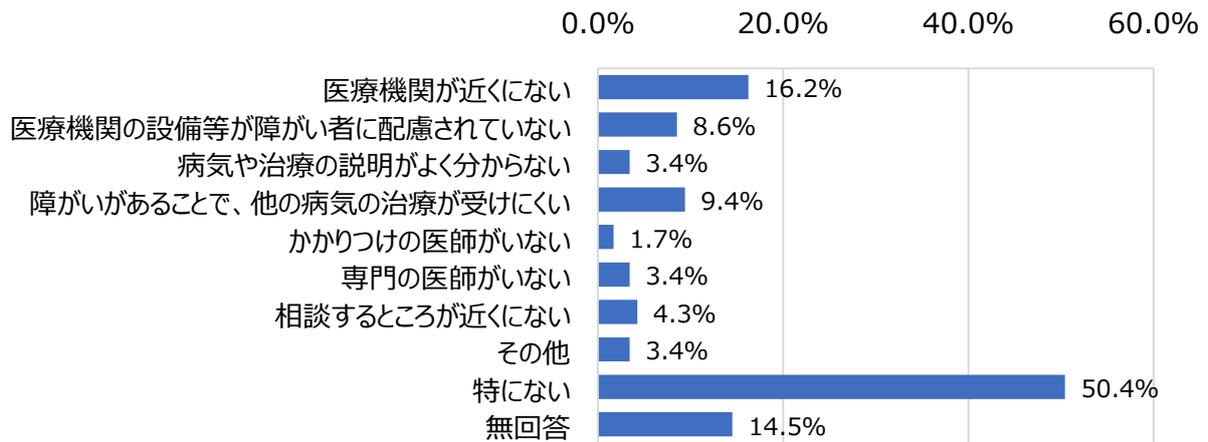
健康の維持や医療に関することで困っていることについて、全体では「特にない」が47.7%で最も多く、次いで「医療機関が近くにない」が17.0%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「特にない」が50.4%で最も多く、療育手帳でも「特にない」が40.7%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「相談するところが近くにない」と「特にない」が33.3%で最も多くなっています。

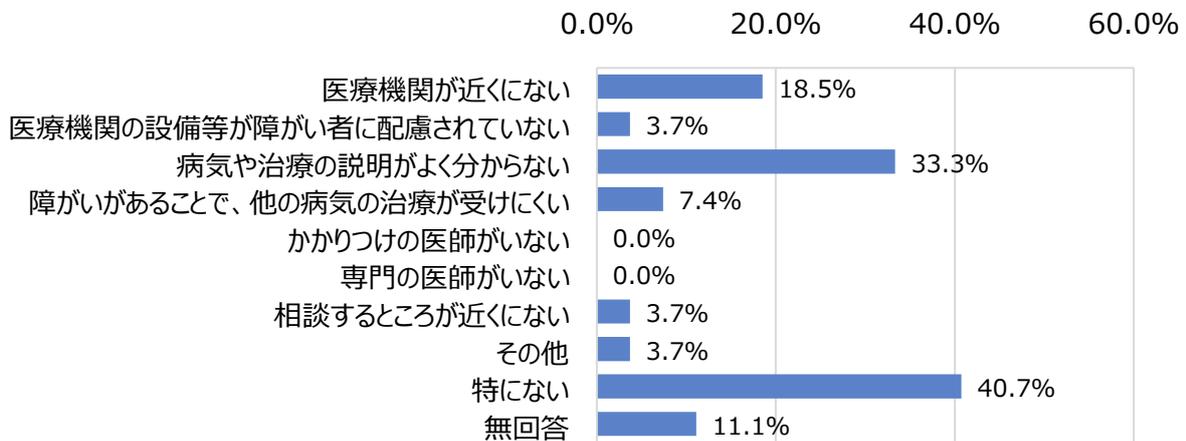
■ 全体 (n=153)



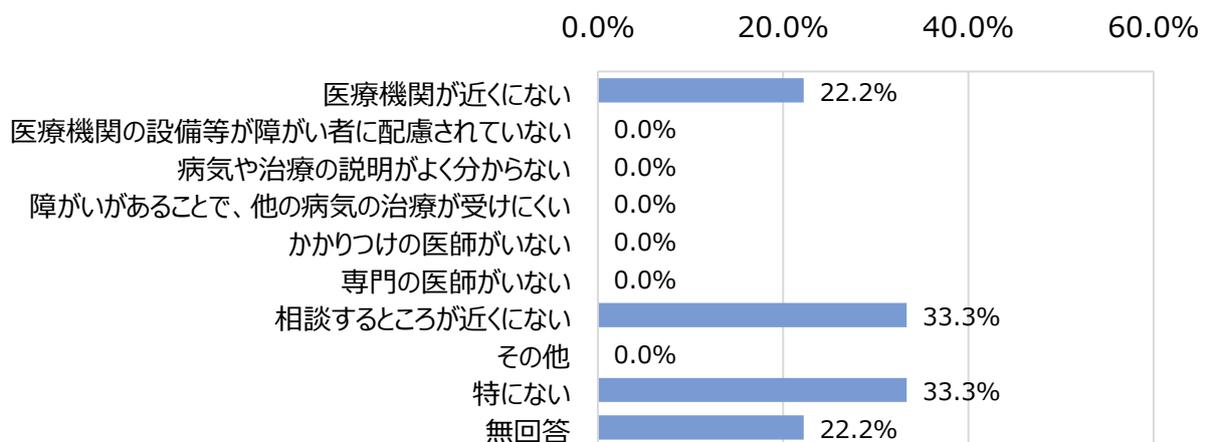
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)



問 1 0

あなたは、日常的に医療的ケア等を必要としていますか。

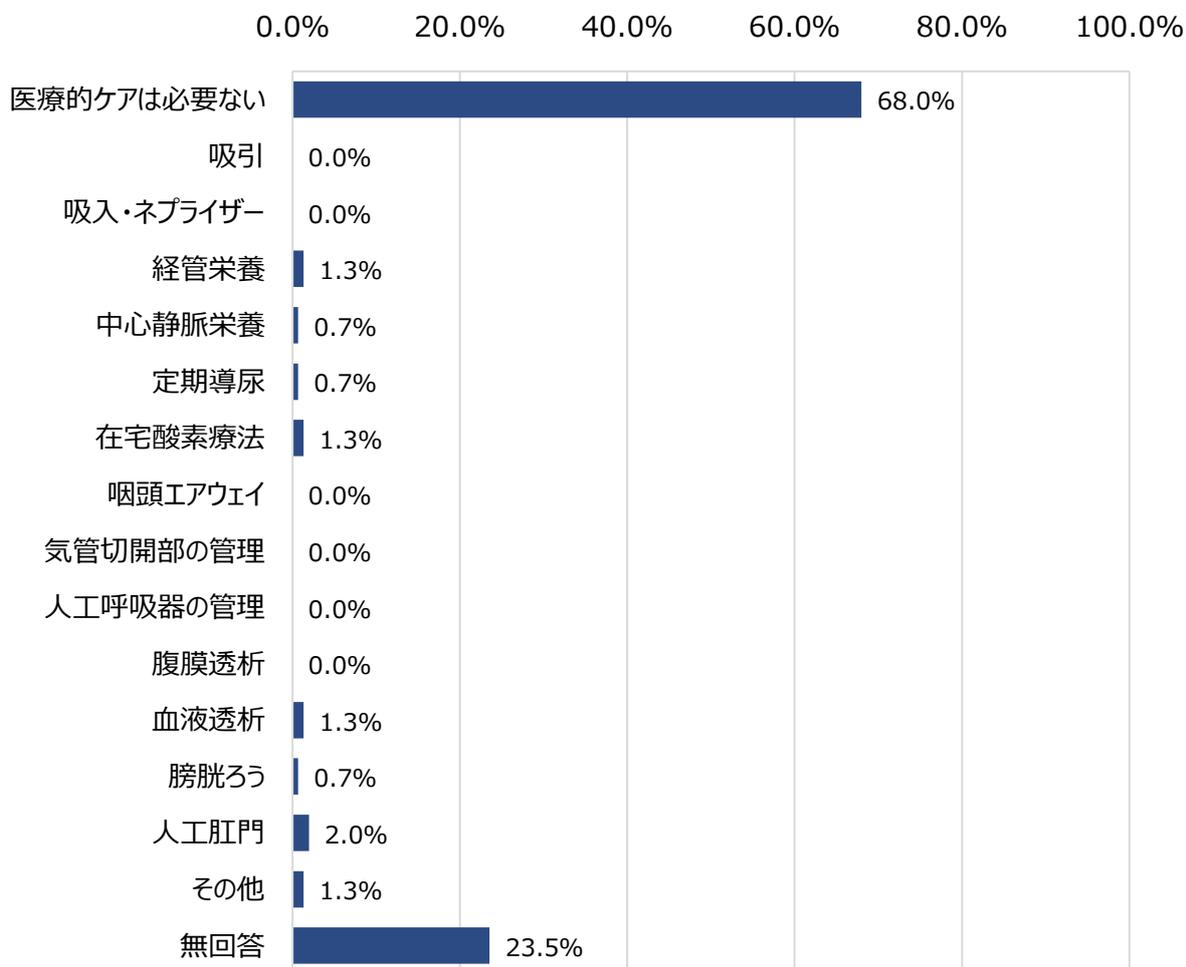
あてはまるもの
すべてに○

日常的な医療的ケア等について、全体では「医療的ケアは必要ない」が68.0%で最も多くなっています。

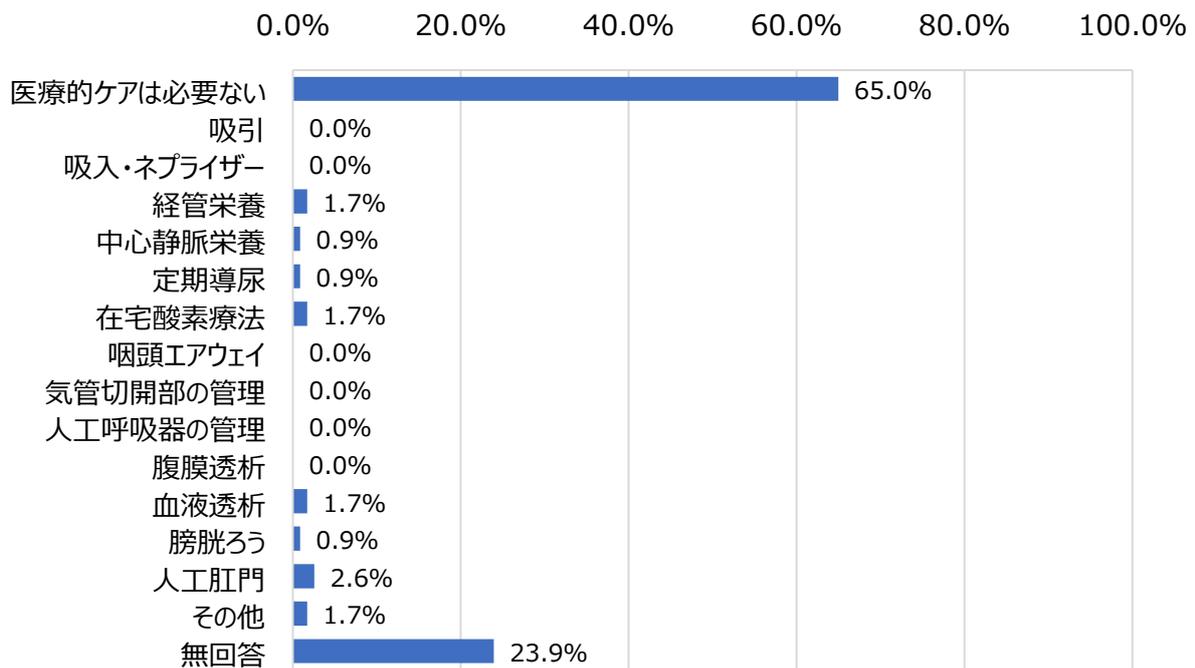
また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「医療的ケアは必要ない」が65.0%で最も多く、療育手帳でも「医療的ケアは必要ない」が85.2%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「医療的ケアは必要ない」が55.6%で最も多くなっています。

医療的ケアに加えて「服薬管理」の生活援助行為を行っている方が1名います。

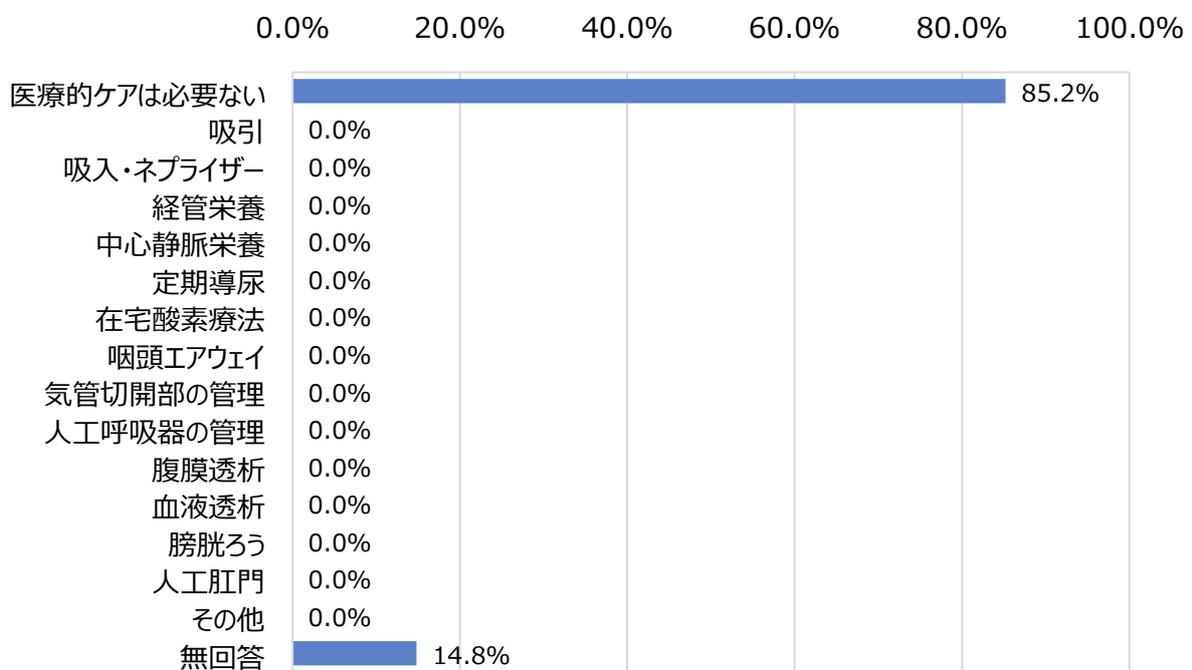
■全体 (n=153)

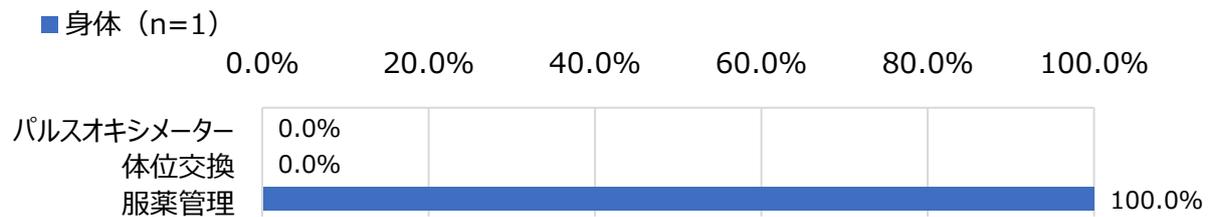
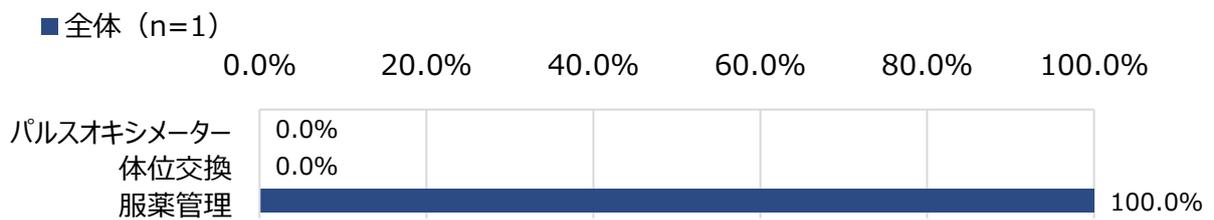
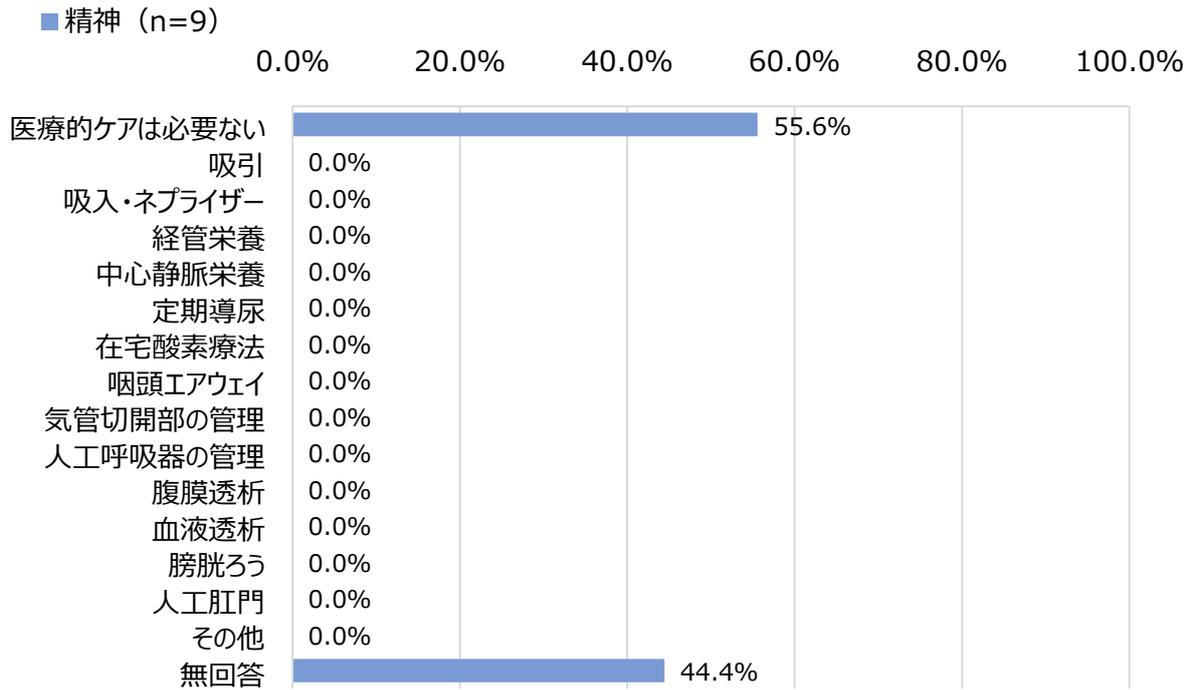


■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



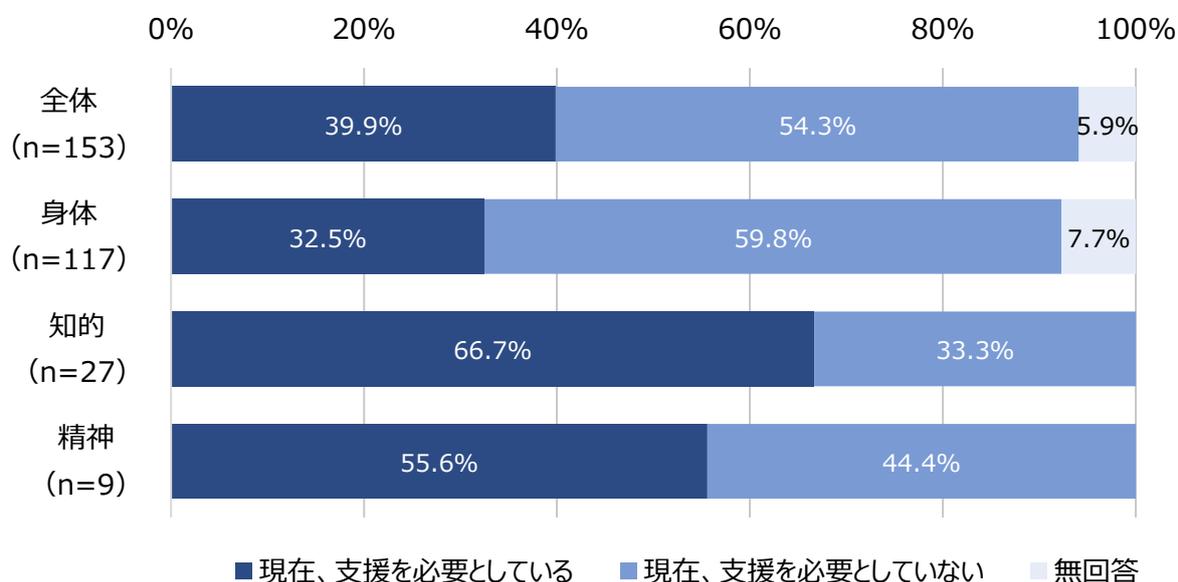


4 日常生活の状況についての調査結果

問 1 1	あなたは、現在、日常生活に支援を必要としていますか。	1 つだけに○
-------	----------------------------	---------

日常生活に支援を必要としているかについて、全体では「現在、支援を必要としない」が 54.3% で多くなっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「現在、支援を必要としない」が 59.8% で、療育手帳では「現在、支援を必要としている」が 66.7% で、精神障害者保健福祉手帳でも「現在、支援を必要としている」が 55.6% となっています。



問 1 2

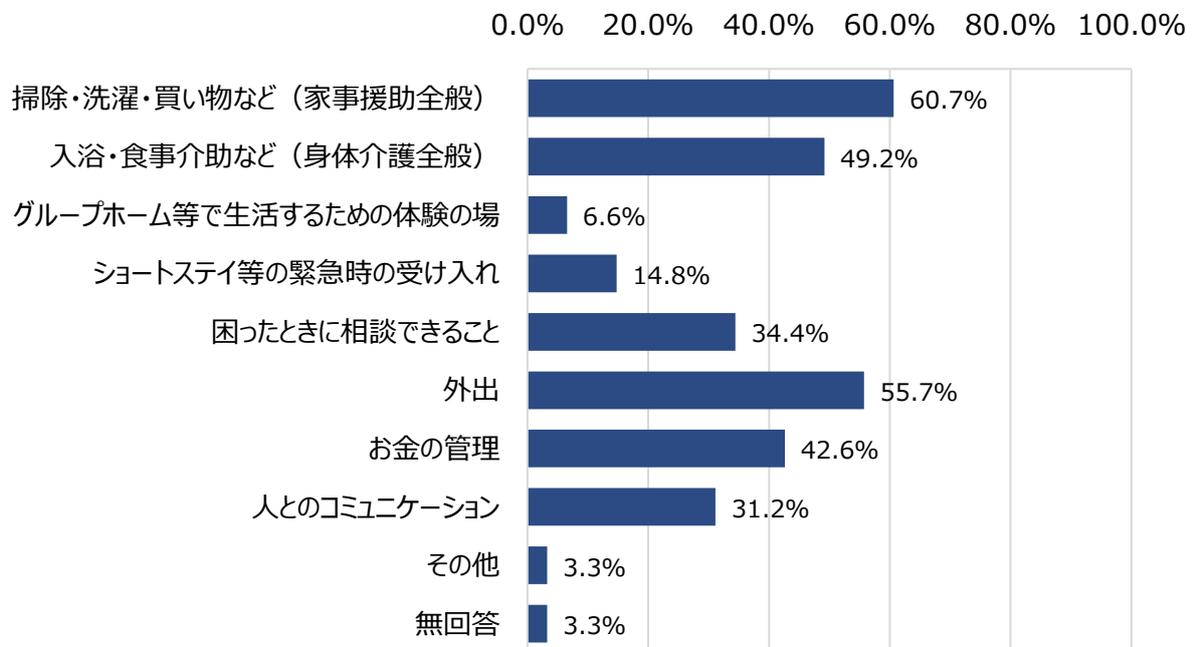
問 1 1 で「 1 . 現在、支援を必要としている」と回答した方にお伺いします。あなたが、支援を必要とする項目はどれですか。

あてはまるものすべてに○

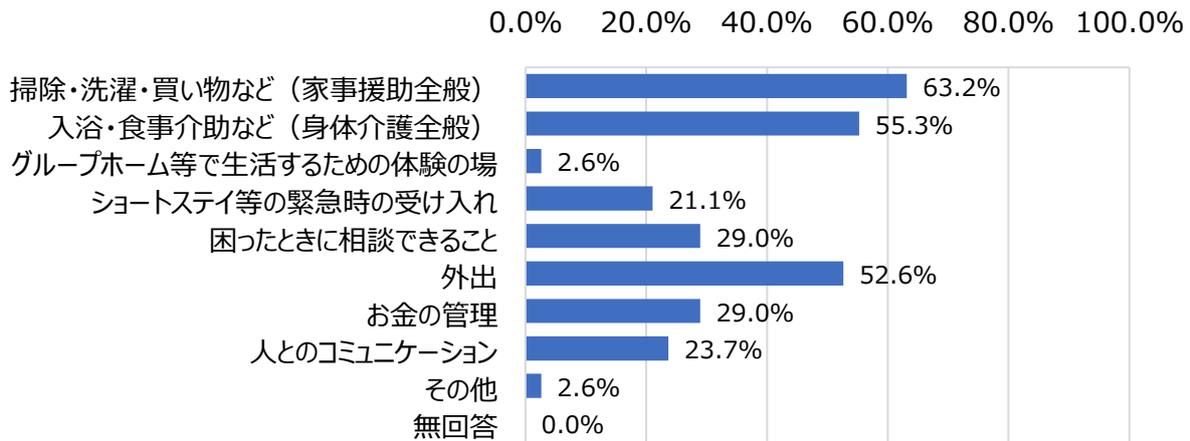
現在、支援を必要としている方に、支援を必要とする項目について聞いたところ、全体では「掃除・洗濯・買い物など（家事援助全般）」が60.7%で最も多く、次いで「外出」が55.7%、「入浴・食事介助など（身体介護全般）」が49.2%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「掃除・洗濯・買い物など（家事援助全般）」が63.2%で最も多く、療育手帳では「お金の管理」が77.8%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「困ったときに相談できること」が60.0%で最も多くなっています。

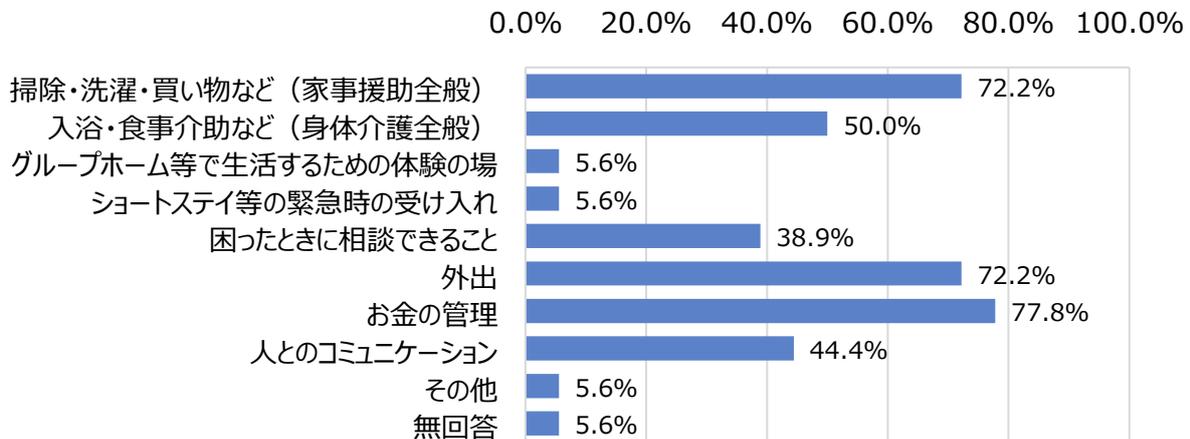
■ 全体 (n=61)



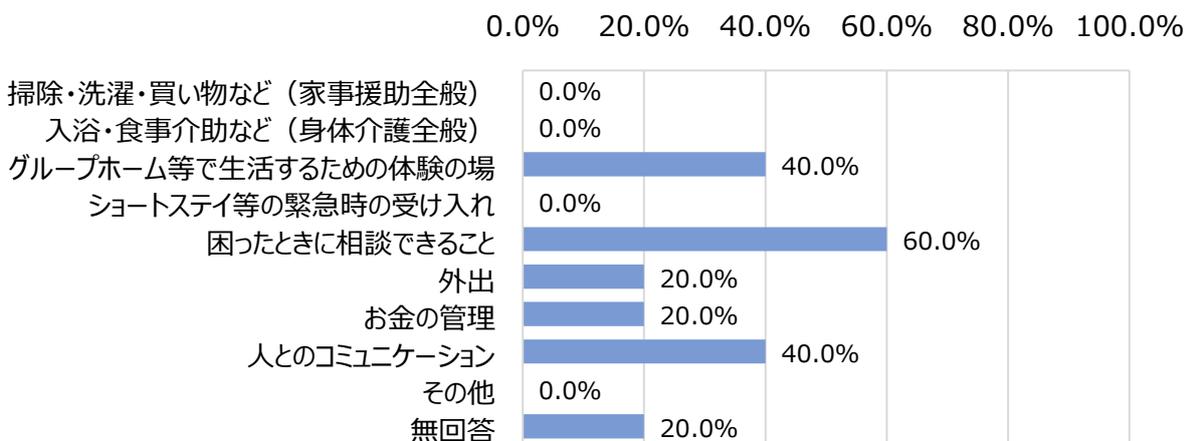
■ 身体 (n=38)



■ 知的 (n=18)



■ 精神 (n=5)



問 1 3

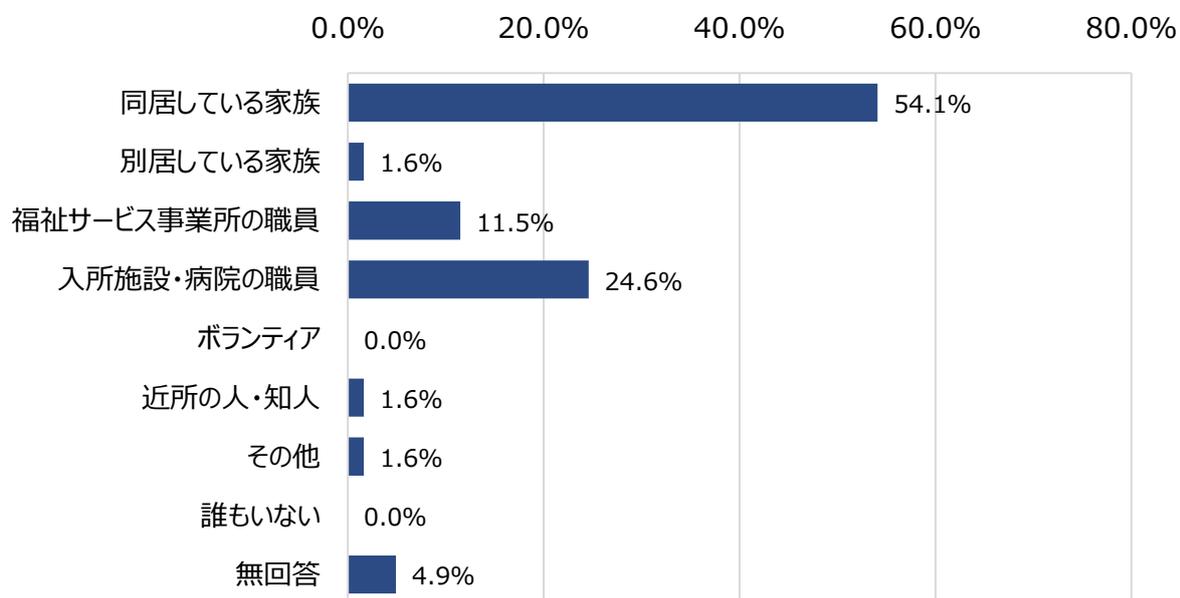
問 1 1 で「 1 . 現在、支援を必要としている」と回答した方にお伺いします。主にあなたの支援を行っている方はどなたですか。

1 つだけに○

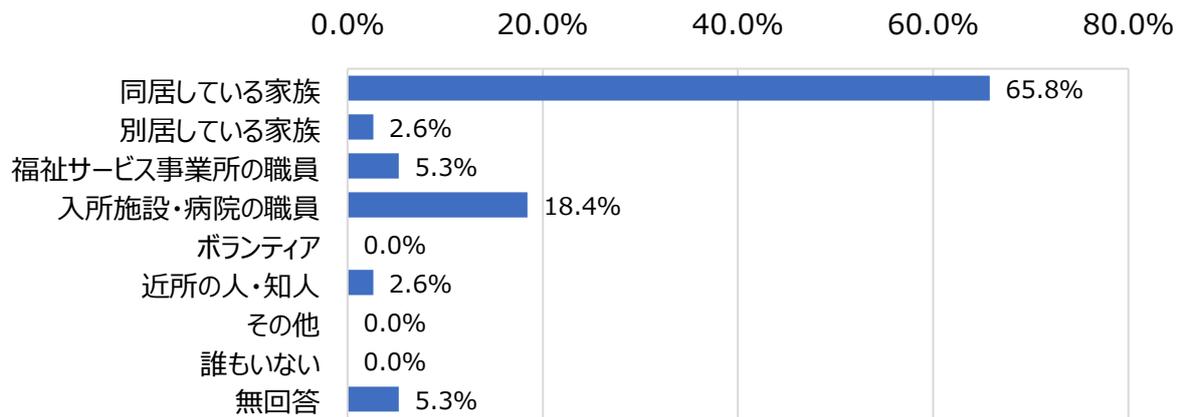
現在、支援を必要としている方に、主に支援を行っている方について聞いたところ、全体では「同居している家族」が 5 4 . 1 % で最も多く、次いで「入所施設・病院の職員」が 2 4 . 6 % となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「同居している家族」が 6 5 . 8 % で最も多く、療育手帳では「入所施設・病院の職員」が 3 8 . 9 % で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「同居している家族」が 4 0 . 0 % で最も多くなっています。

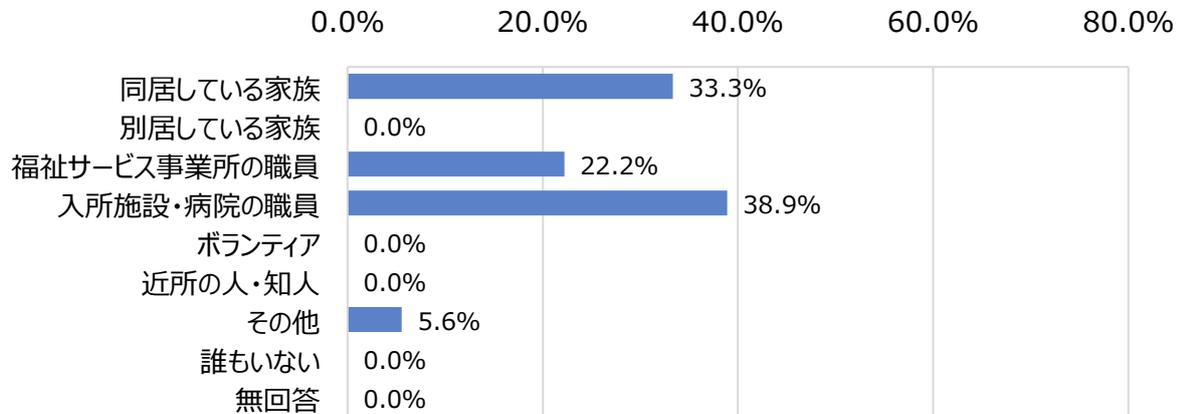
■全体 (n=61)



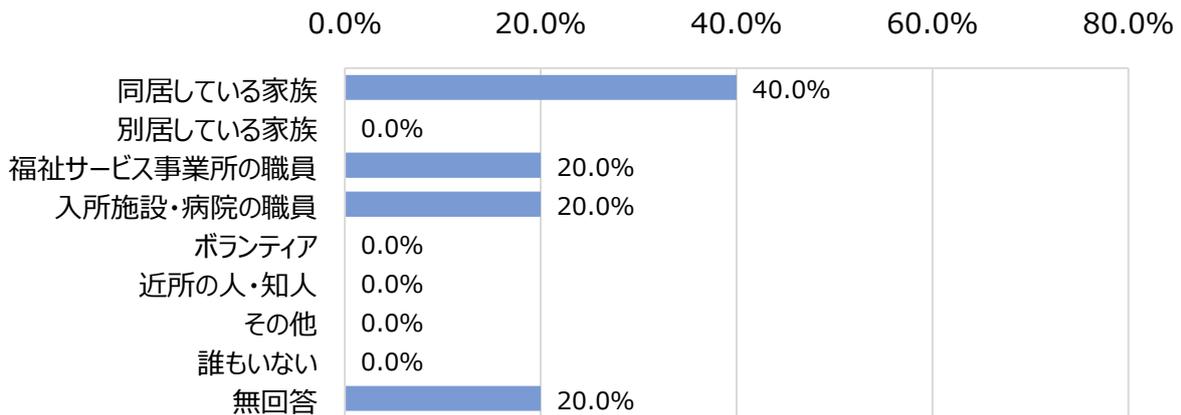
■ 身体 (n=38)



■ 知的 (n=18)



■ 精神 (n=5)



問 1 4

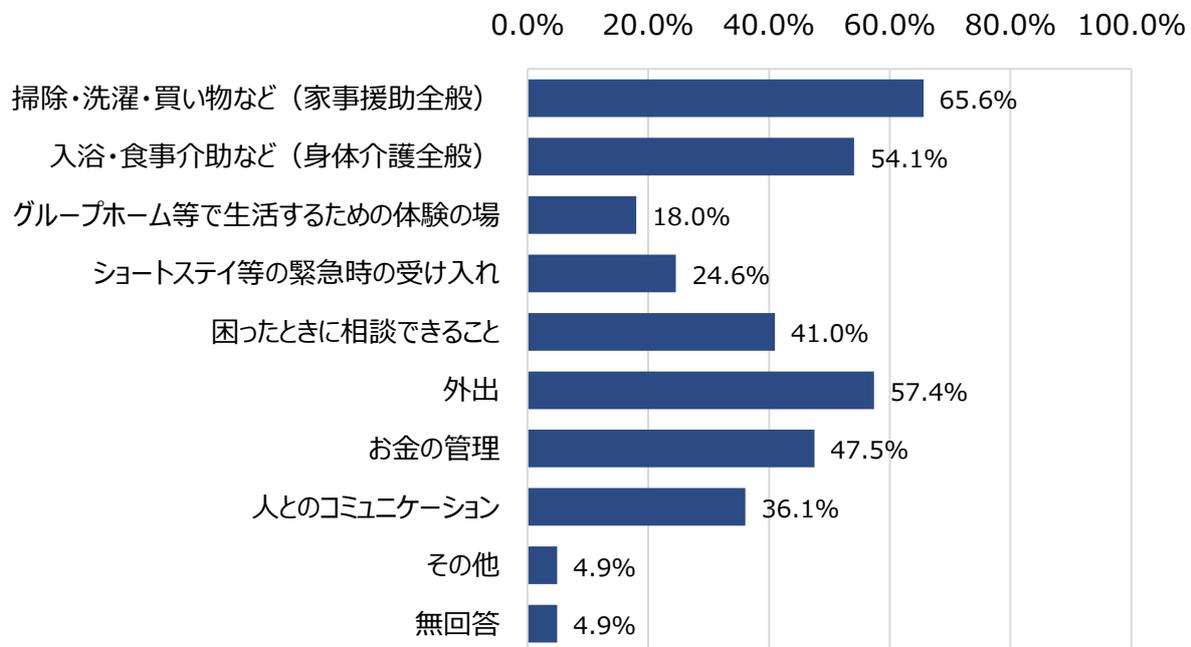
あなたは、5年後、どのような支援を必要とすると思いますか。

あてはまるもの
すべてに○

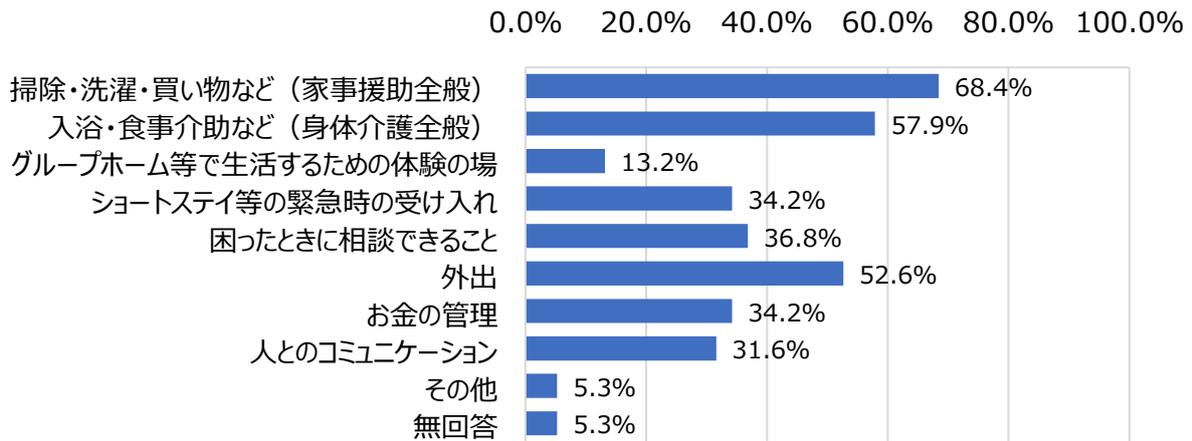
5年後、どのような支援を必要とするかについて、全体では「掃除・洗濯・買い物など（家事援助全般）」が65.6%で最も多く、次いで「外出」が57.4%、「入浴・食事介助など（身体介護全般）」54.1%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「掃除・洗濯・買い物など（家事援助全般）」が68.4%で最も多く、療育手帳では「お金の管理」が88.9%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「困ったときに相談できること」が60.0%で最も多くなっています。

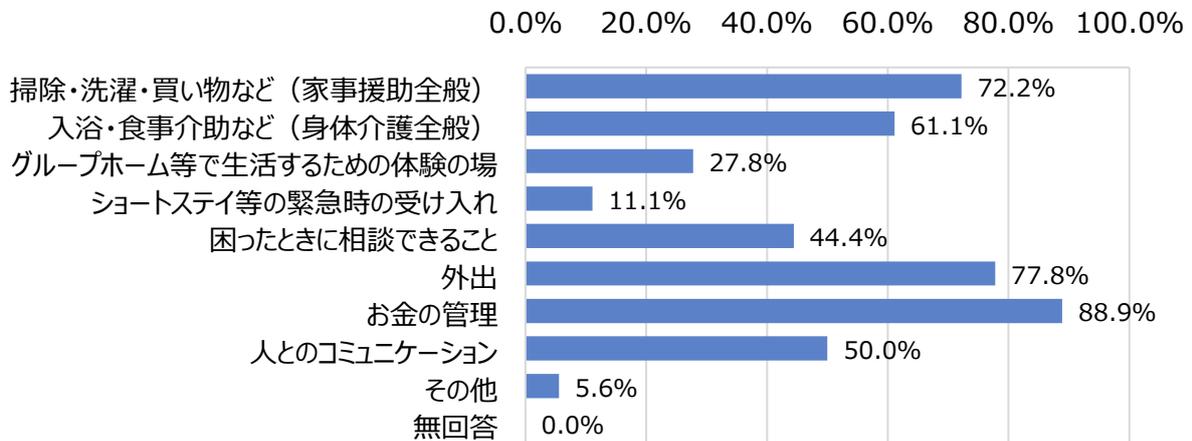
■ 全体 (n=61)



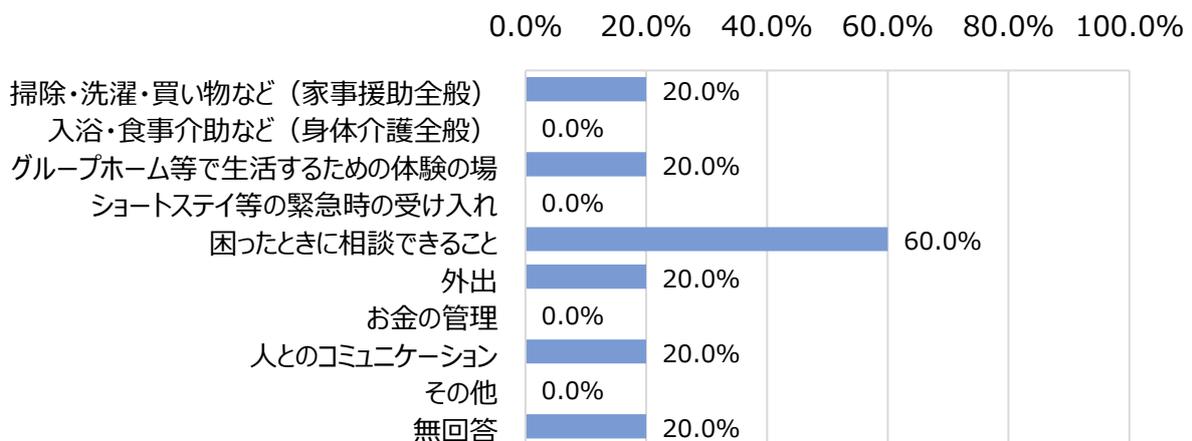
■ 身体 (n=38)



■ 知的 (n=18)



■ 精神 (n=5)

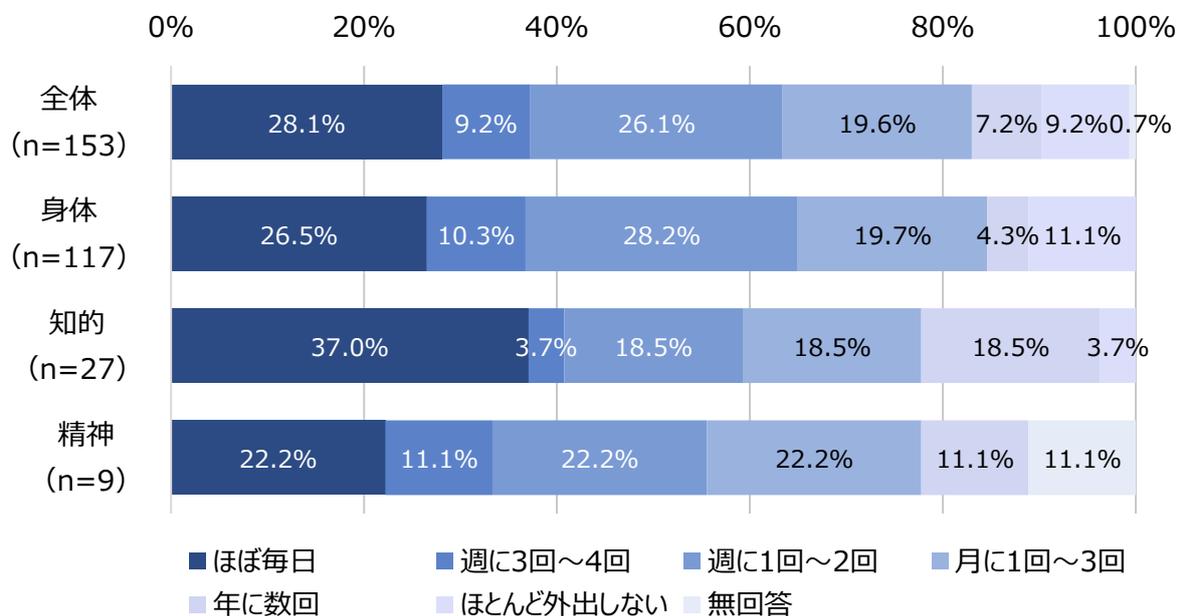


5 外出や地域活動への参加についての調査結果

問 1 5	あなたの普段の外出頻度はどのくらいですか。	1 つだけに○
-------	-----------------------	---------

普段の外出頻度について、全体では「ほぼ毎日」が28.1%で最も多く、次いで「週1回～2回」が26.1%、となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「週に1回～2回」が28.2%で最も多く、療育手帳では「ほぼ毎日」が37.0%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「ほぼ毎日」と「週に1回～2回」、「月に1回～3回」が22.2%で最も多くなっています。



問 1 6

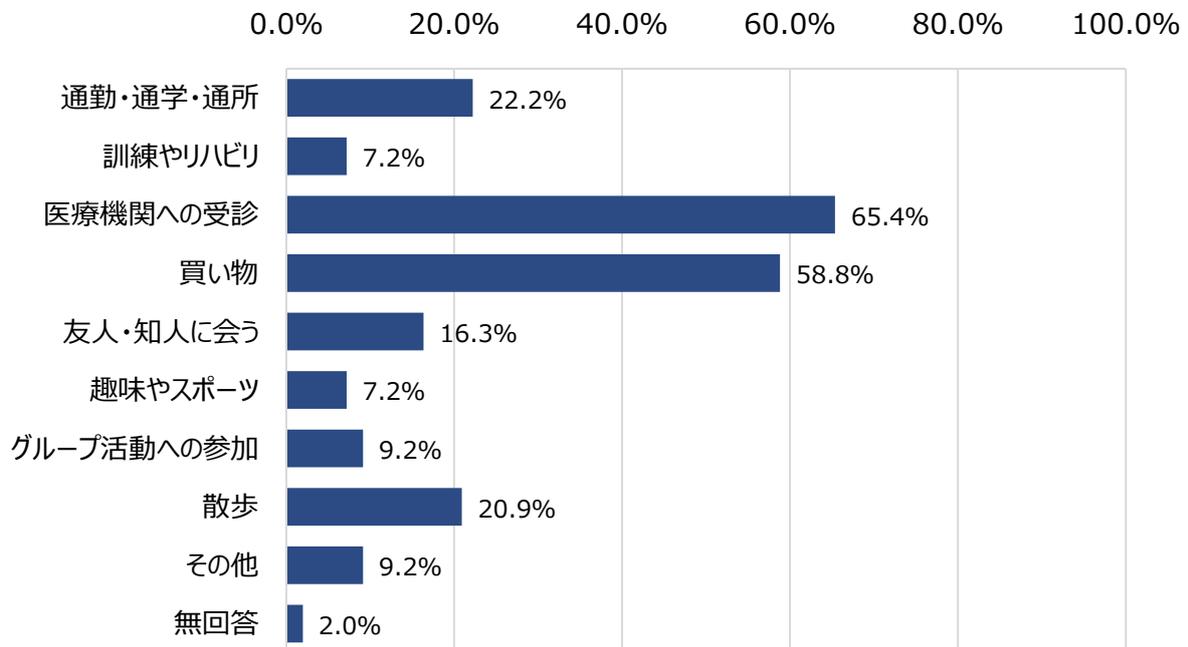
あなたはどのような目的で外出することが多いですか。

あてはまるもの
すべてに○

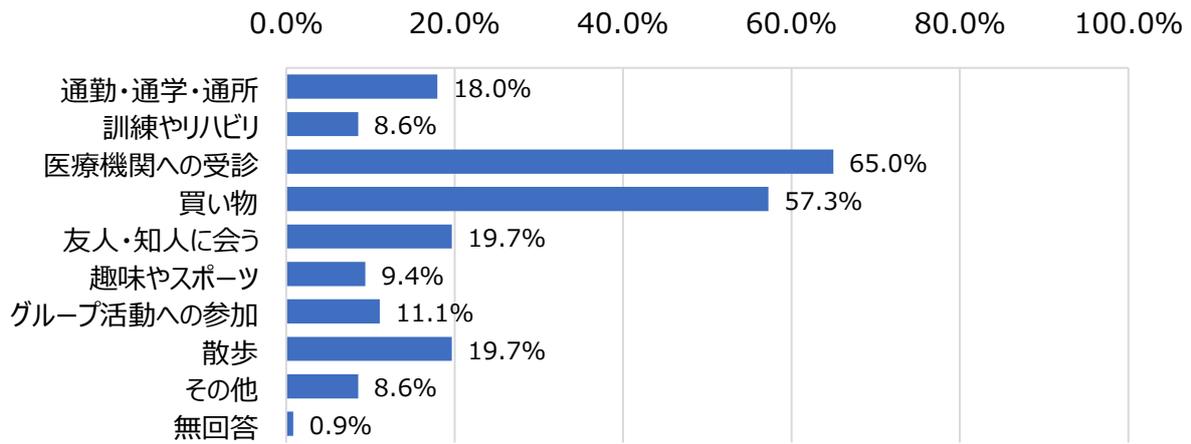
外出の目的について、全体では「医療機関への受診」が65.4%で最も多く、次いで「買い物」が58.8%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「医療機関への受診」が65.0%で最も多く、療育手帳でも「医療機関への受診」が70.4%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「医療機関への受診」と「買い物」が55.6%で最も多くなっています。

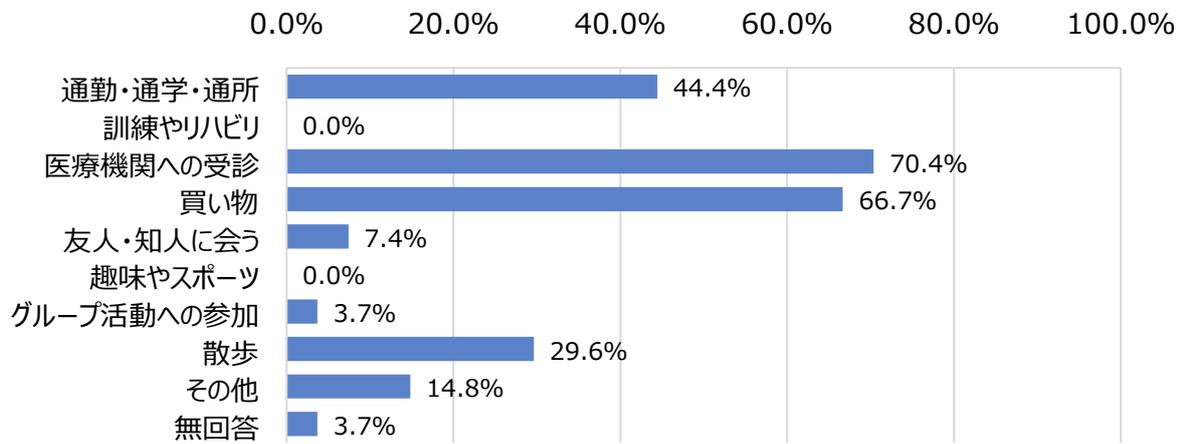
■ 全体 (n=153)



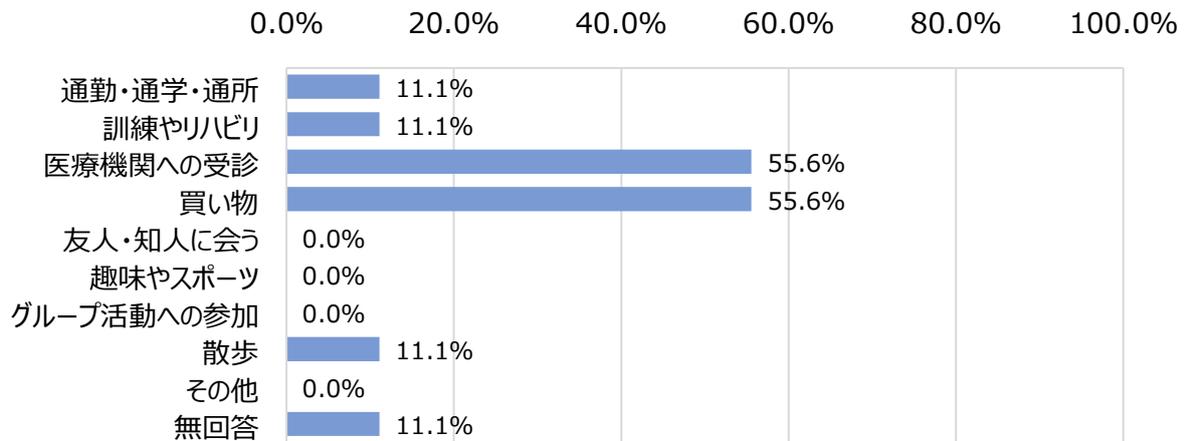
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)



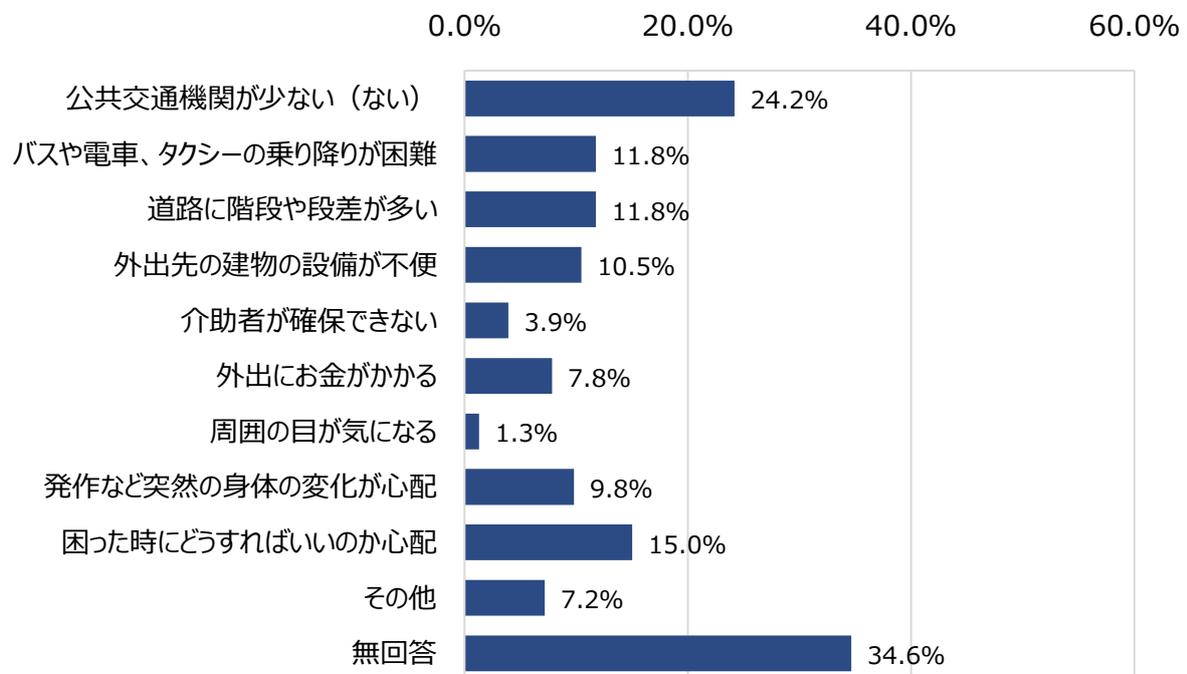
問 1 7 あなたが外出する時に困っていることは何ですか。

あてはまるもの
すべてに○

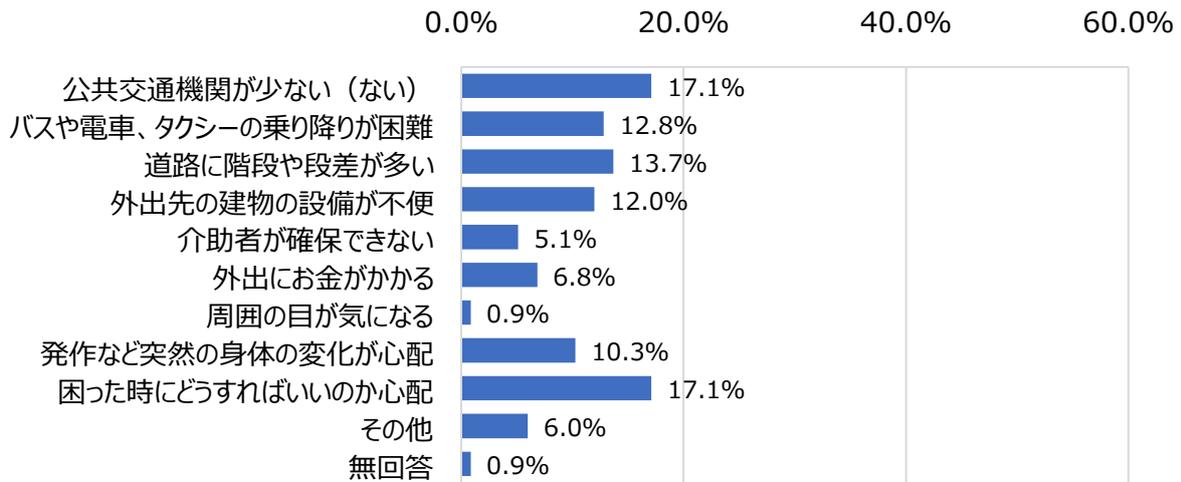
外出する時に困っていることについて、無回答を除くと、全体では「公共交通機関が少ない（ない）」が24.2%で最も多く、次いで「困った時にどうすればいいのか心配」が15.0%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「公共交通機関が少ない（ない）」と「困った時にどうすればいいのか心配」が17.1%で最も多く、療育手帳では「公共交通機関が少ない（ない）」が48.2%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「公共交通機関が少ない（ない）」が44.4%で最も多くなっています。

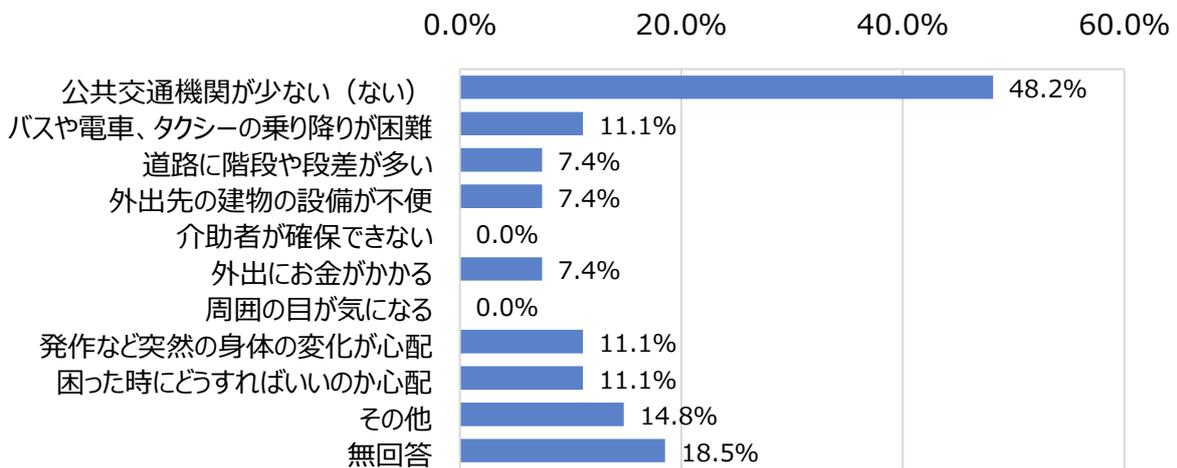
■全体 (n=153)



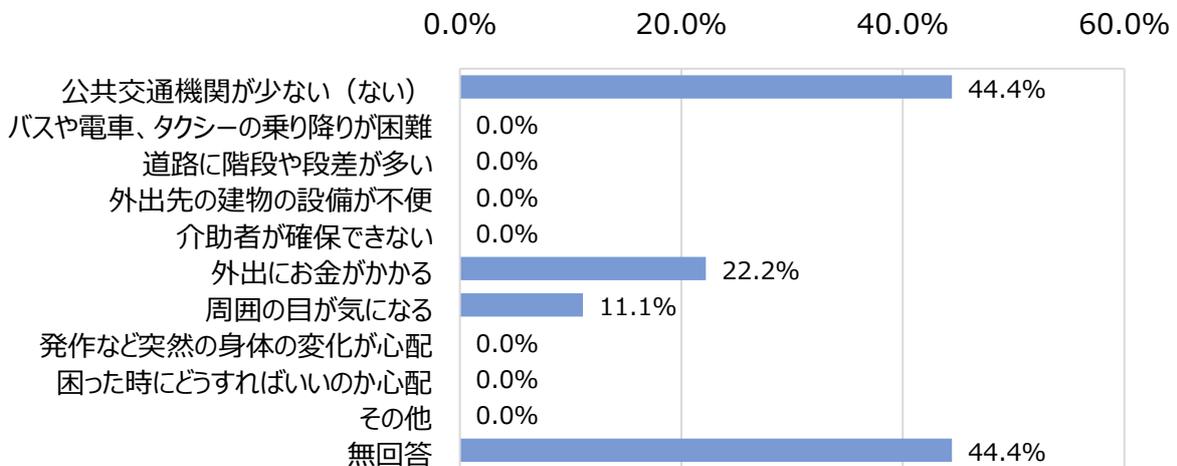
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)

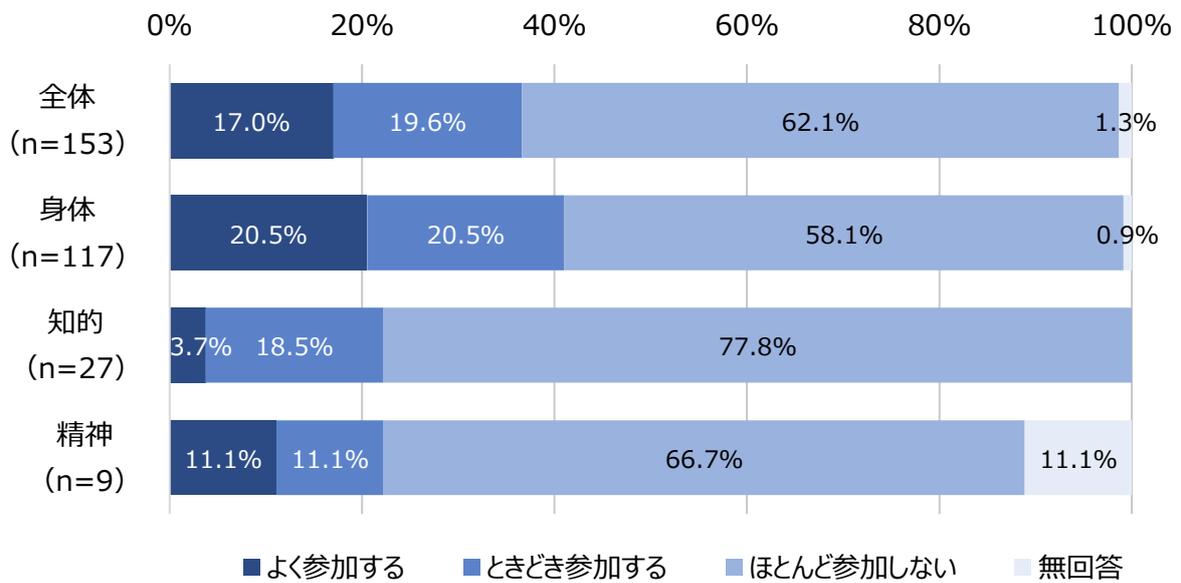


問 1 8 あなたは、地域での活動に参加していますか。

1 つだけに○

地域での活動の参加状況について、全体では「ほとんど参加しない」が 62.1% で最も多くなっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「ほとんど参加しない」が 58.1% で最も多く、療育手帳でも「ほとんど参加しない」が 77.8% で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「ほとんど参加しない」が 66.7% で最も多くなっています。



問 1 9

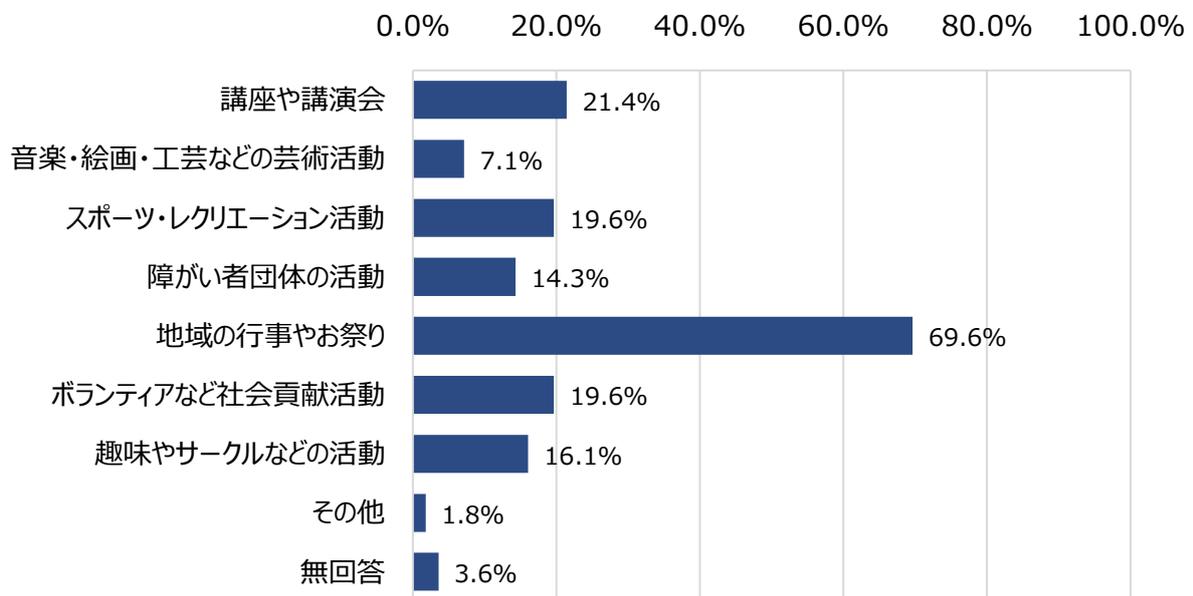
問 1 8 で「 1 . よく参加する」「 2 . とまどき参加する」と回答した方にお伺いします。あなたは、これからどのような活動に参加したいと思いますか。

あてはまるものすべてに○

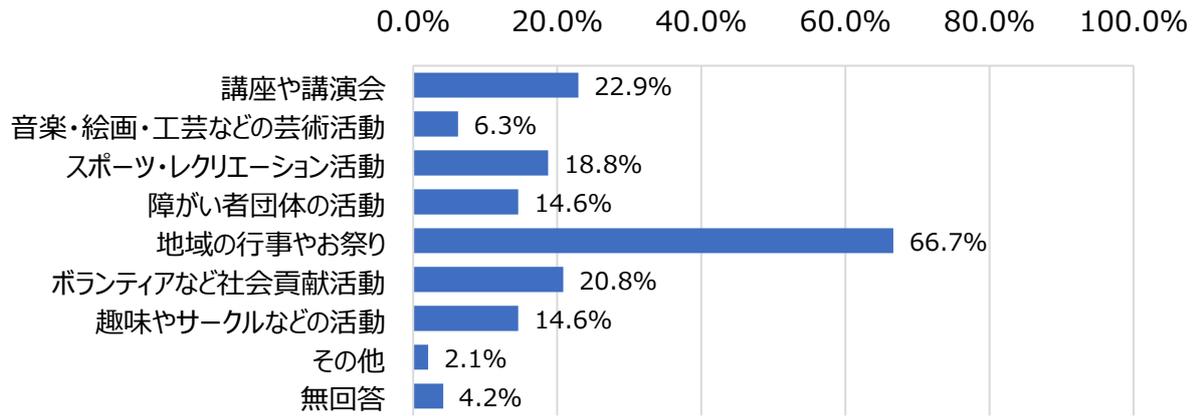
地域での活動に「よく参加する」または「とまどき参加する」方に、これからどのような活動に参加したいか聞いたところ、全体では「地域の行事やお祭り」が 6 9 . 6 % で最も多く、次いで「講座や講演会」が 2 1 . 4 % となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「地域の行事やお祭り」が 6 6 . 7 % で最も多く、療育手帳でも「地域の行事やお祭り」が 1 0 0 . 0 % で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「趣味やサークルなどの活動」が 1 0 0 . 0 % で最も多くなっています。

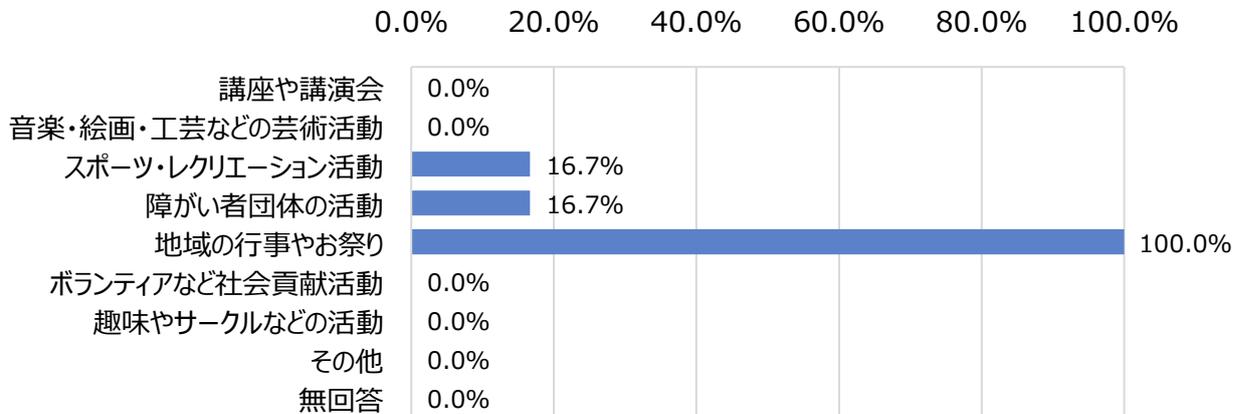
■全体 (n=56)



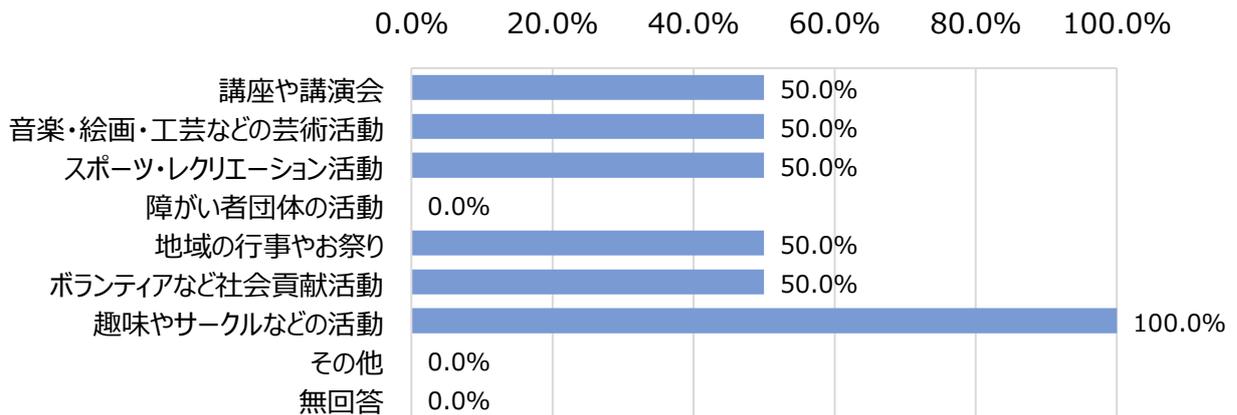
■ 身体 (n=48)



■ 知的 (n=6)



■ 精神 (n=2)



問 2 0

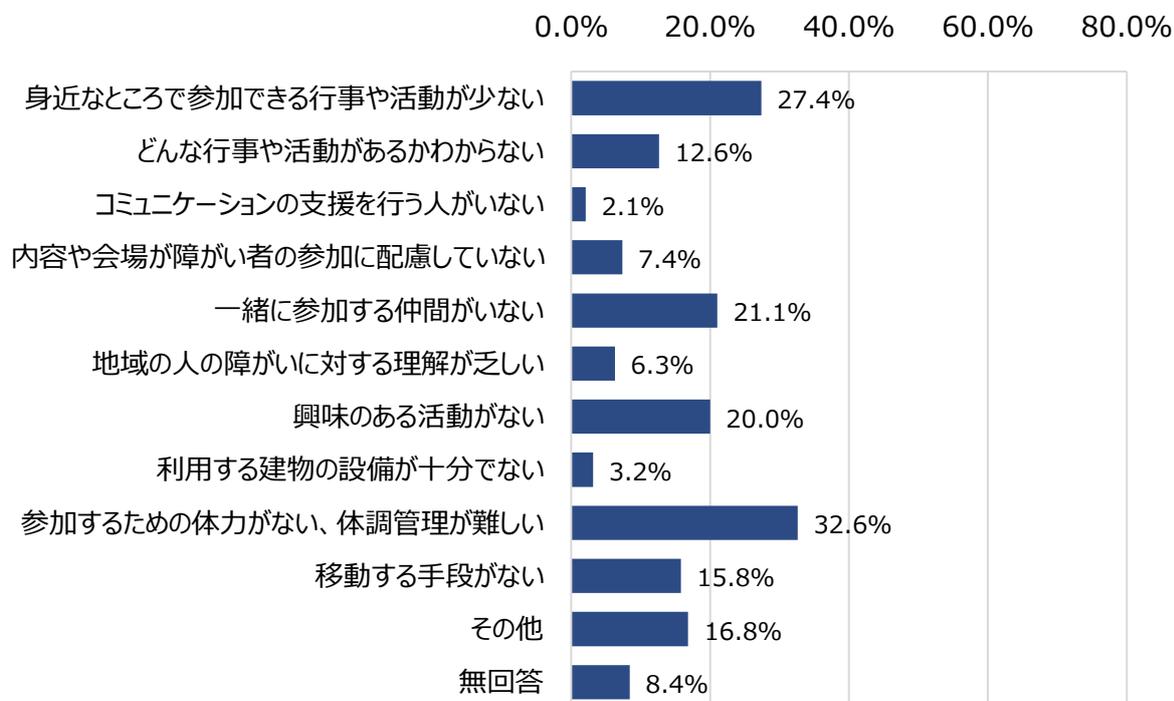
問 1 8 で「 3 . ほとんど参加しない」と回答した方にお伺いします。参加しない理由は何ですか。

あてはまるものすべてに○

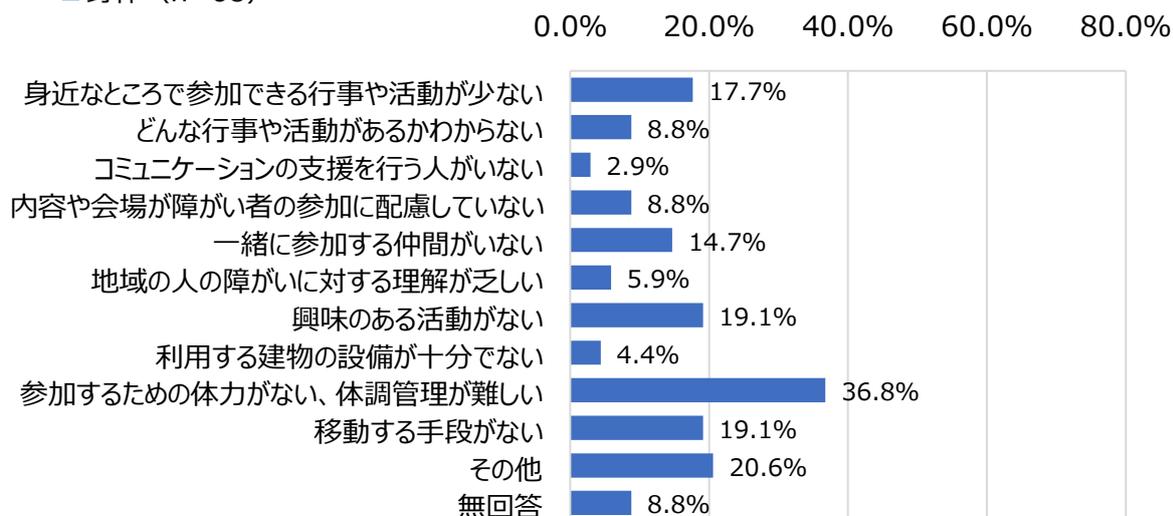
地域での活動にほとんど参加しない方に、参加しない理由を聞いたところ、全体では「参加するための体力がない、体調管理が難しい」が 3 2 . 6 % で最も多く、次いで「身近なところで参加できる行事や活動が少ない」が 2 7 . 4 % となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「参加するための体力がない、体調管理が難しい」が 3 6 . 8 % で最も多く、療育手帳では「身近なところで参加できる行事や活動が少ない」が 5 7 . 1 % で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「一緒に参加する仲間がいない」が 5 0 . 0 % で最も多くなっています。

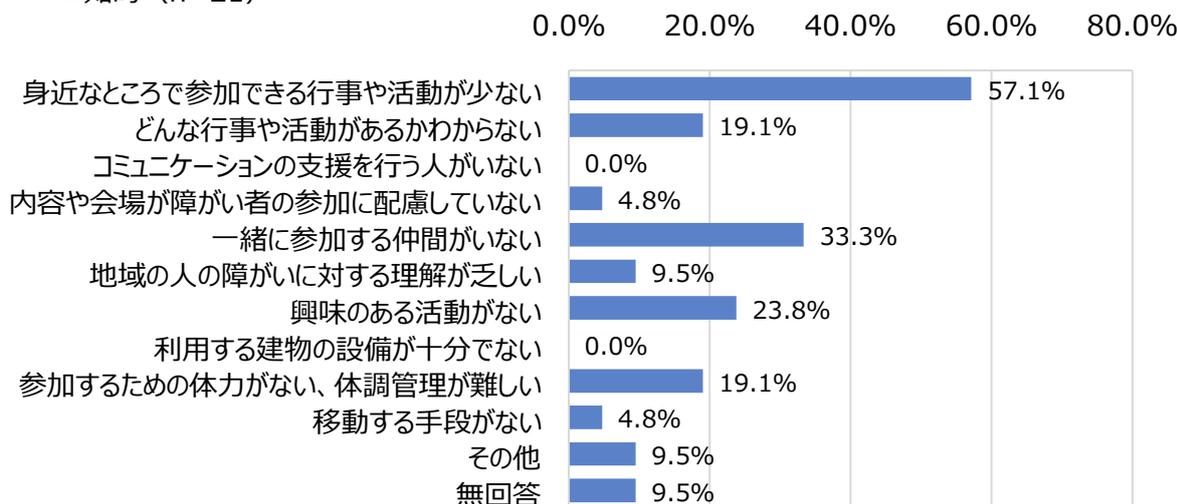
■ 全体 (n=95)



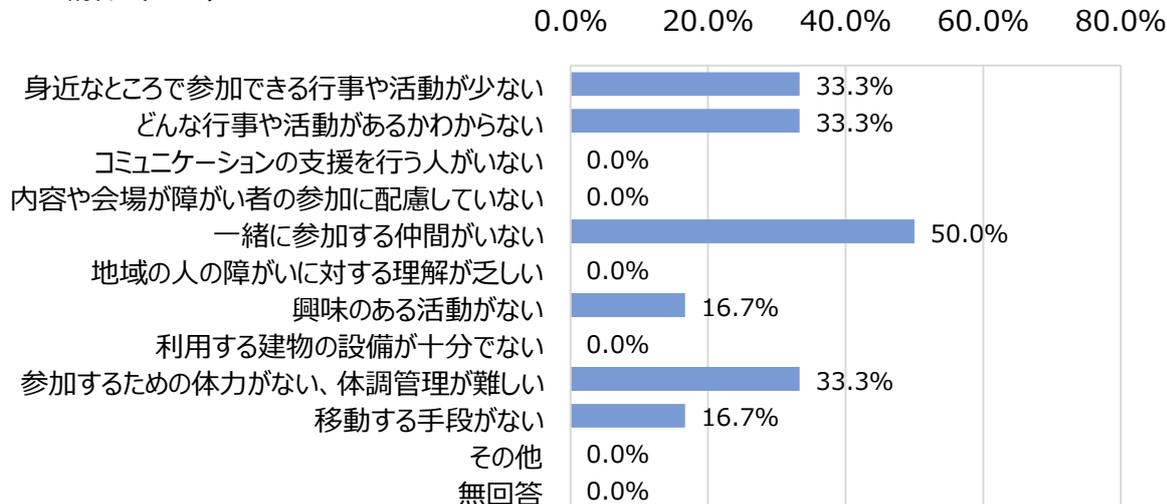
■ 身体 (n=68)



■ 知的 (n=21)



■ 精神 (n=6)



問 2 1

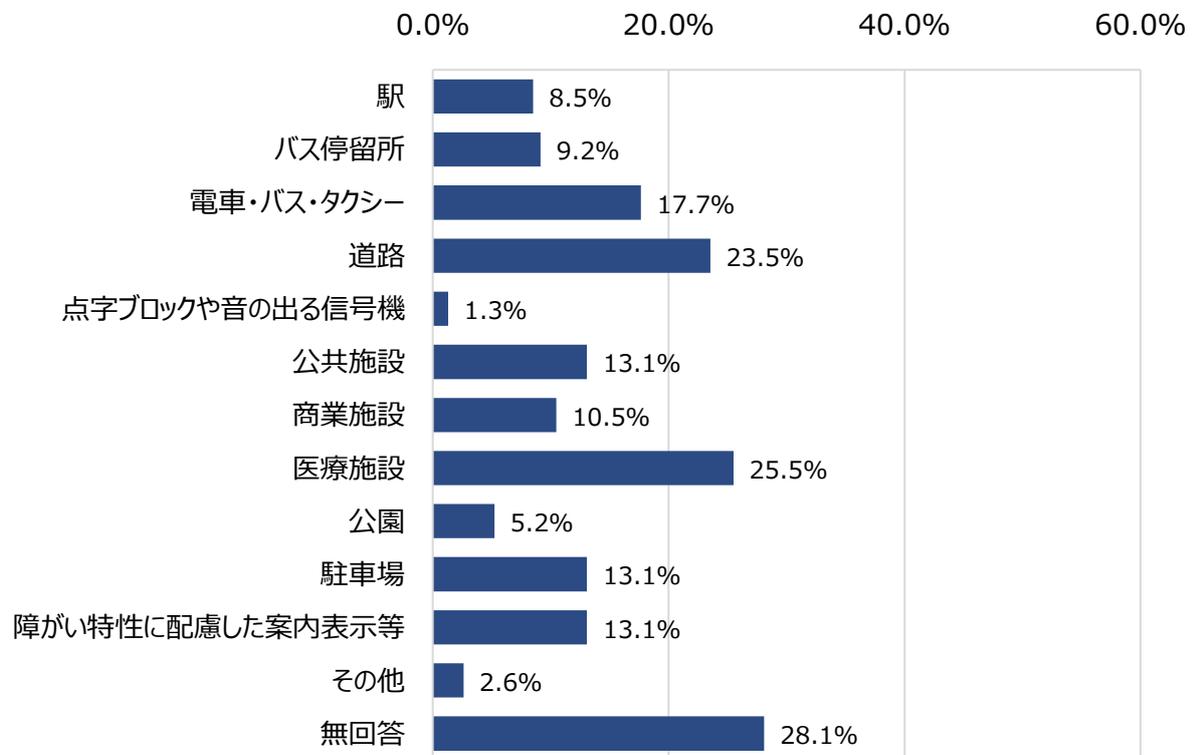
あなたが、これからバリアフリー化を進めてほしいと考えるものは何ですか。

優先順位が
高い3つに○

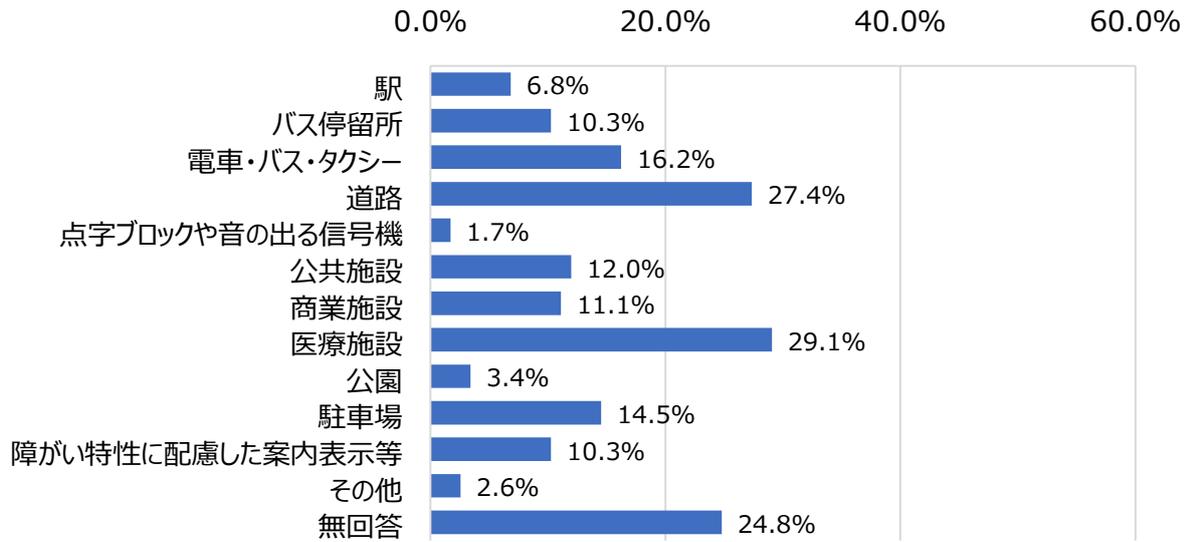
バリアフリー化の推進について、無回答を除くと、全体では「医療機関」が25.5%で最も多く、次いで「道路」が23.5%、「電車・バス・タクシー」が17.7%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「医療機関」が29.1%で最も多く、療育手帳では「電車・バス・タクシー」と「公共施設」、「障がい特性に配慮した案内表示等」が22.2%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「電車・バス・タクシー」と「障がい特性に配慮した案内表示等」が22.2%で最も多くなっています。

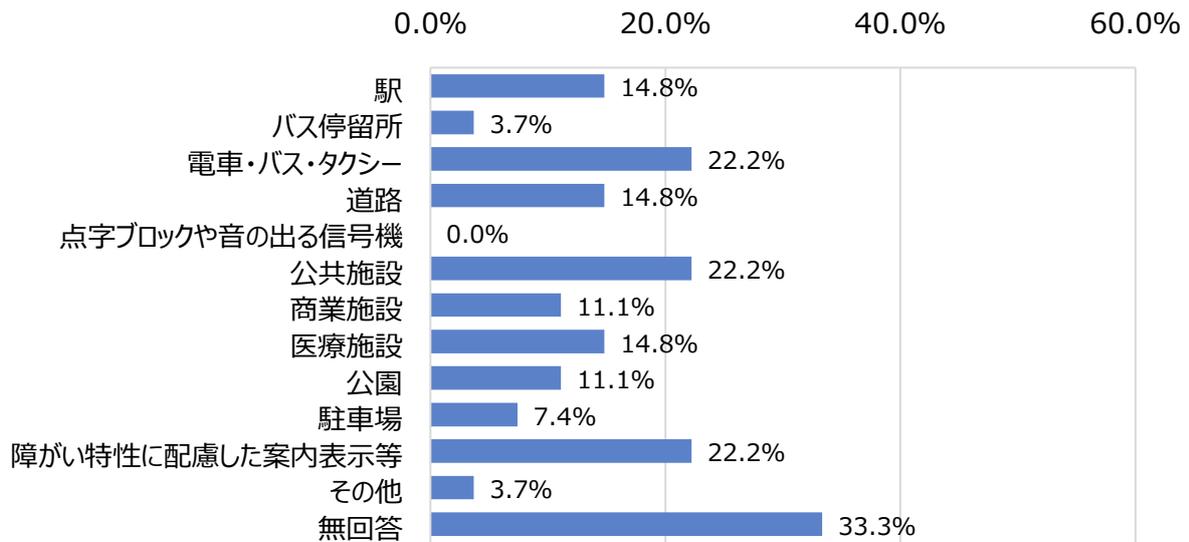
■ 全体 (n=153)

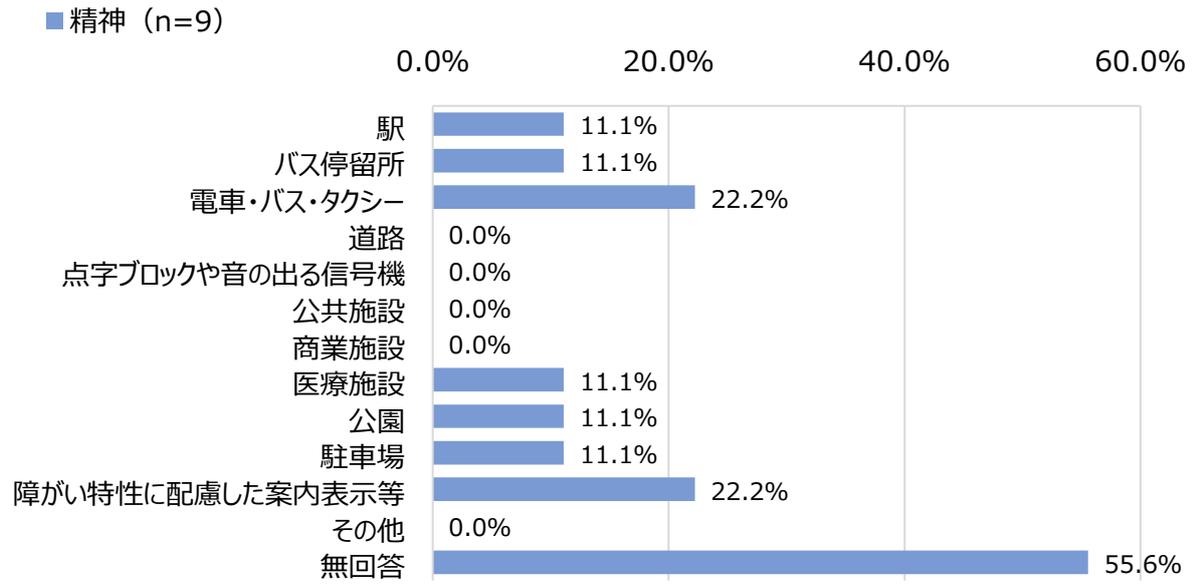


■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)





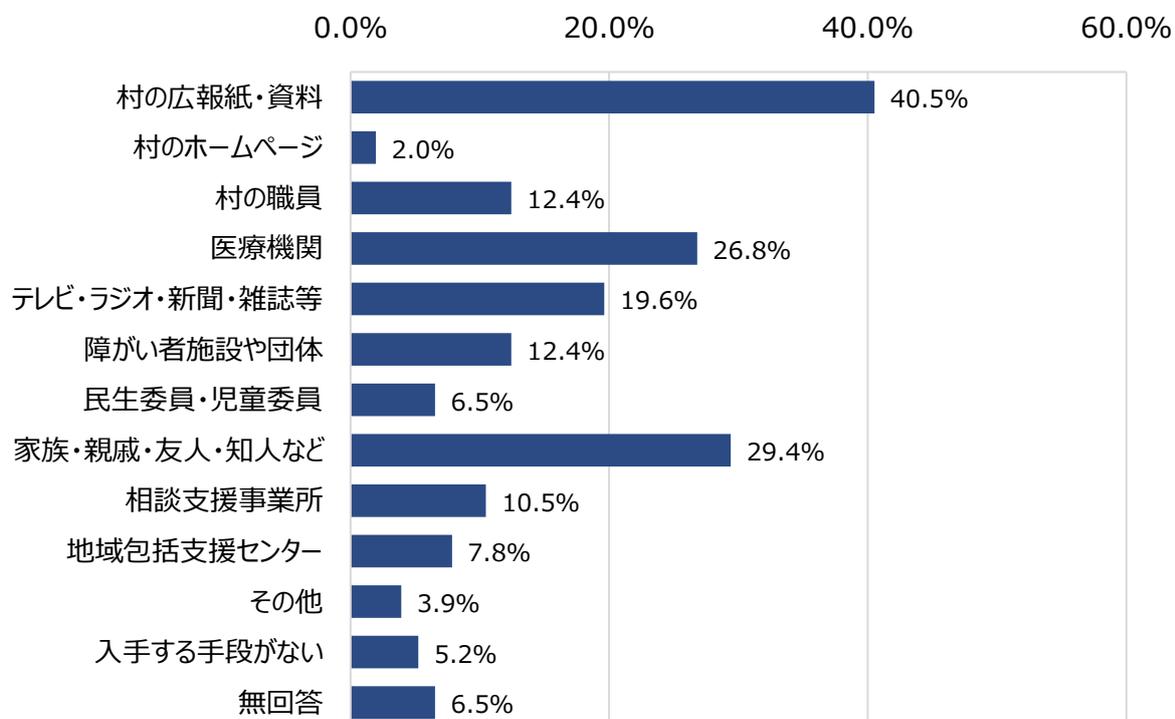
6 情報・相談などについての調査結果

問 2 2	あなたは、福祉サービス等の情報をどこから入手していますか。	あてはまるものすべてに○
-------	-------------------------------	--------------

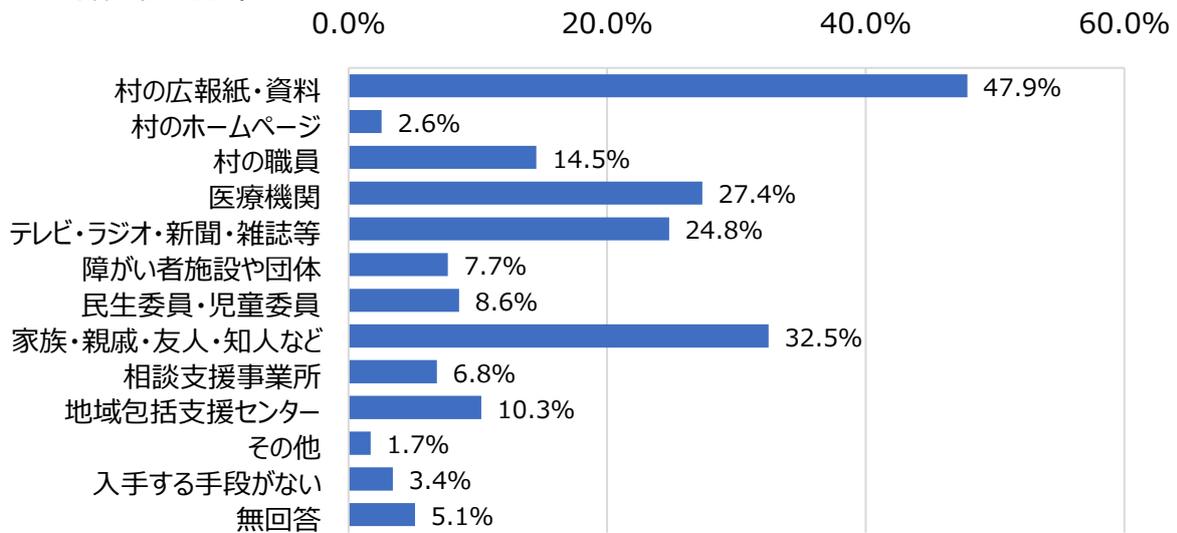
福祉サービス等の情報入手について、全体では「村の広報紙・資料」が40.5%で最も多く、次いで「家族・親戚・友人・知人など」が29.4%、「医療機関」が26.8%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「村の広報紙・資料」が47.9%で最も多く、療育手帳では「障がい者施設や団体」が29.6%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「医療機関」が44.4%で最も多くなっています。

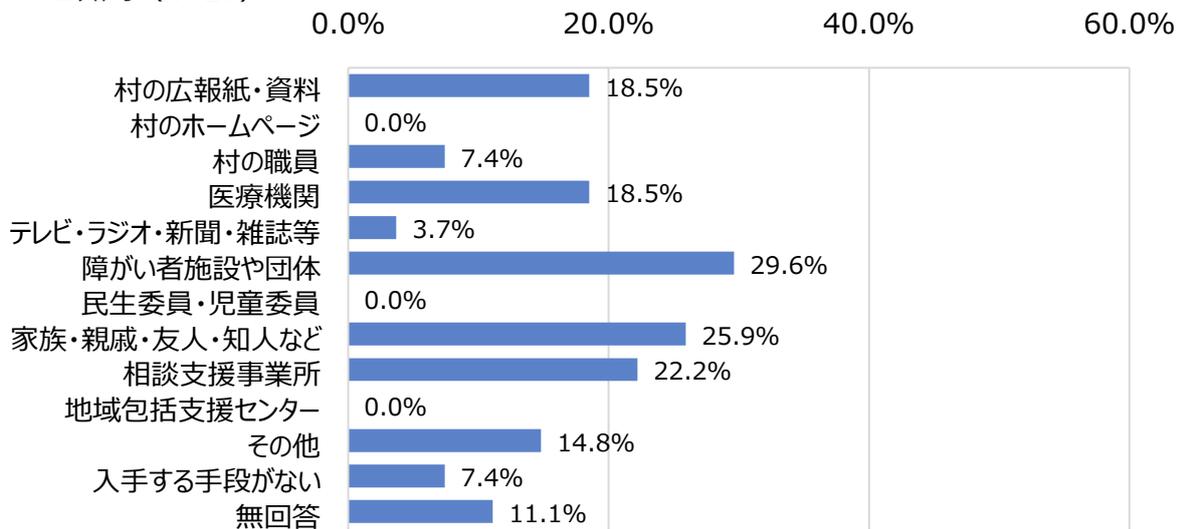
■全体 (n=153)



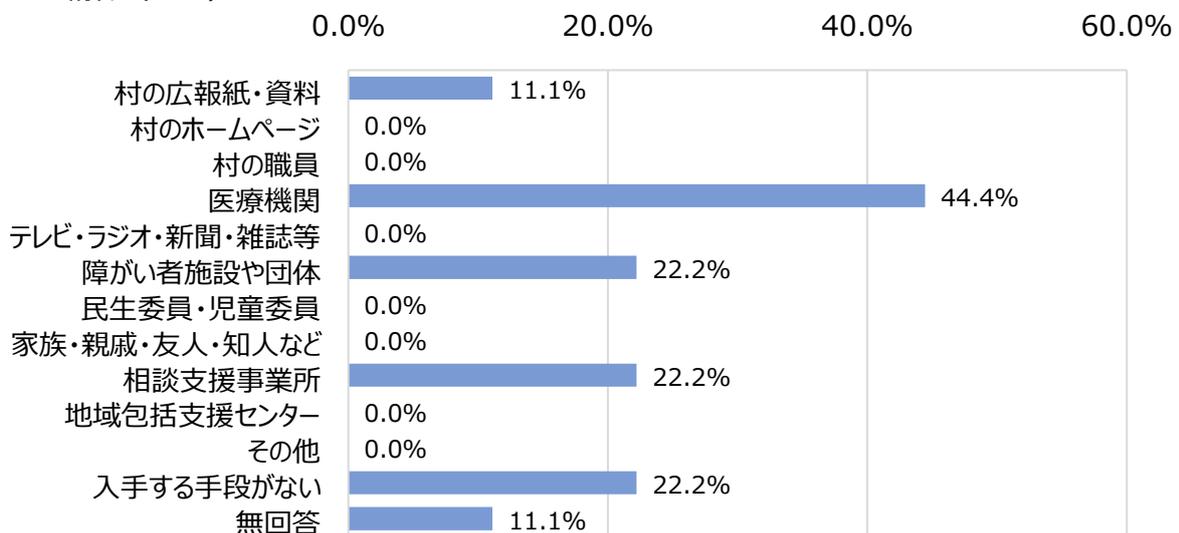
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)



問 2 3

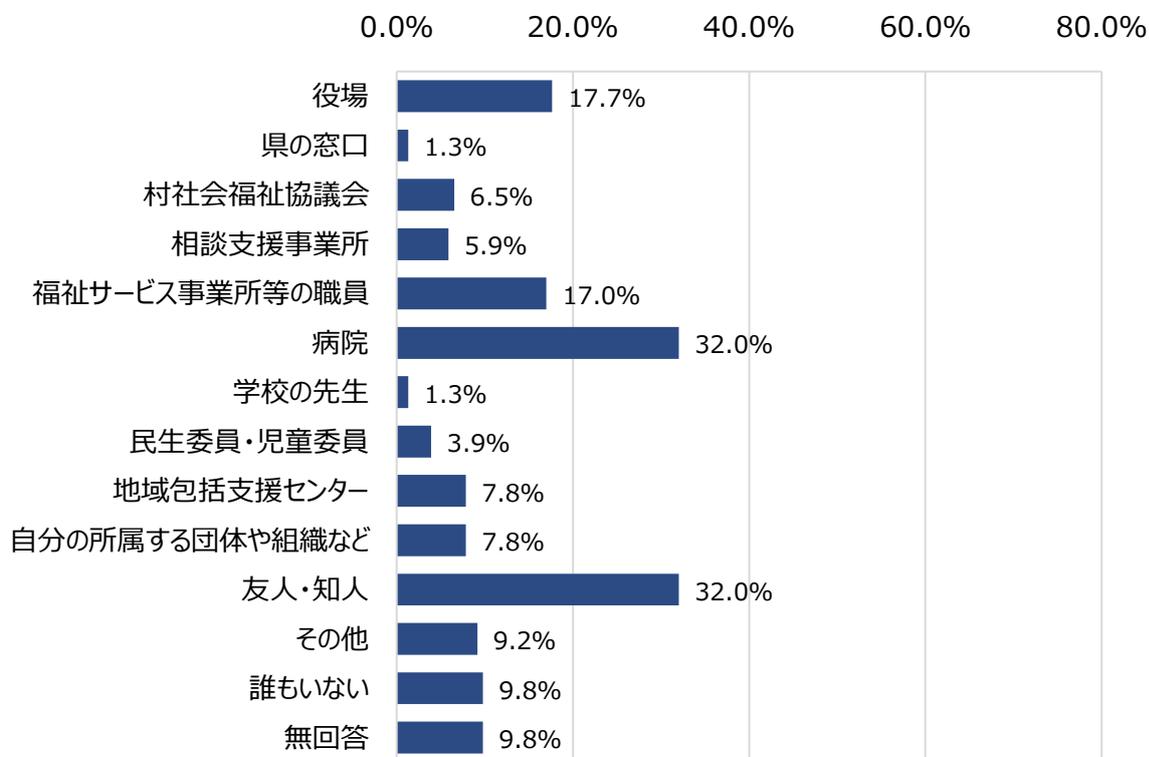
あなたは、悩みごとや心配ごとがある時、家族や親戚以外に、誰に相談していますか。

あてはまるものすべてに○

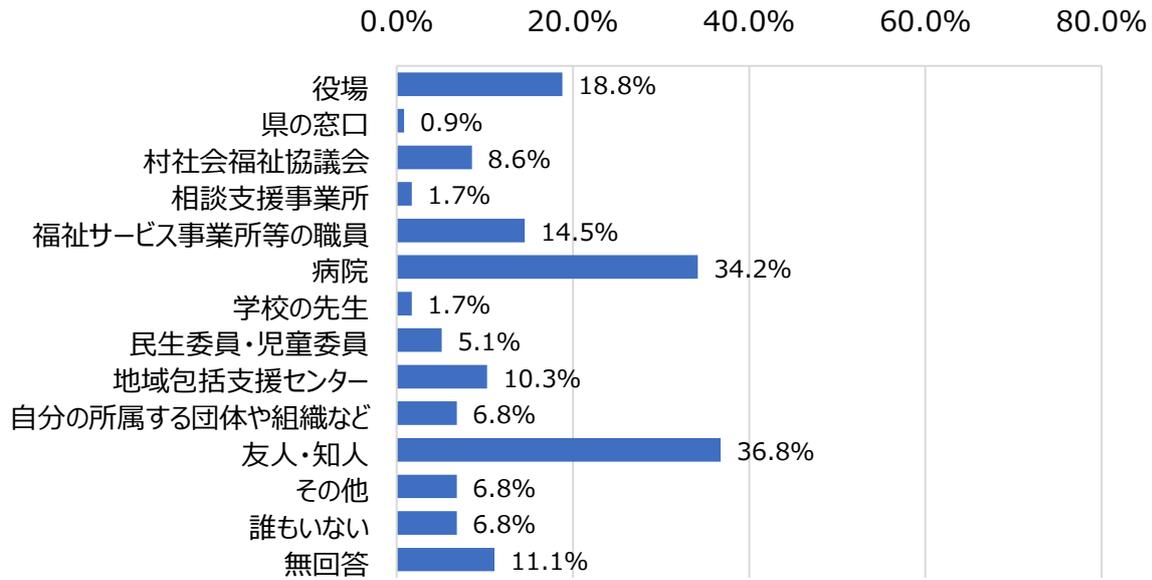
悩みごとや心配ごとの相談相手について、全体では「病院」と「友人・知人」が32.0%で最も多く、次いで「役場」が17.7%となっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「友人・知人」が36.8%で最も多く、療育手帳では「福祉サービス事業所等の職員」が29.6%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「病院」が55.6%で最も多くなっています。

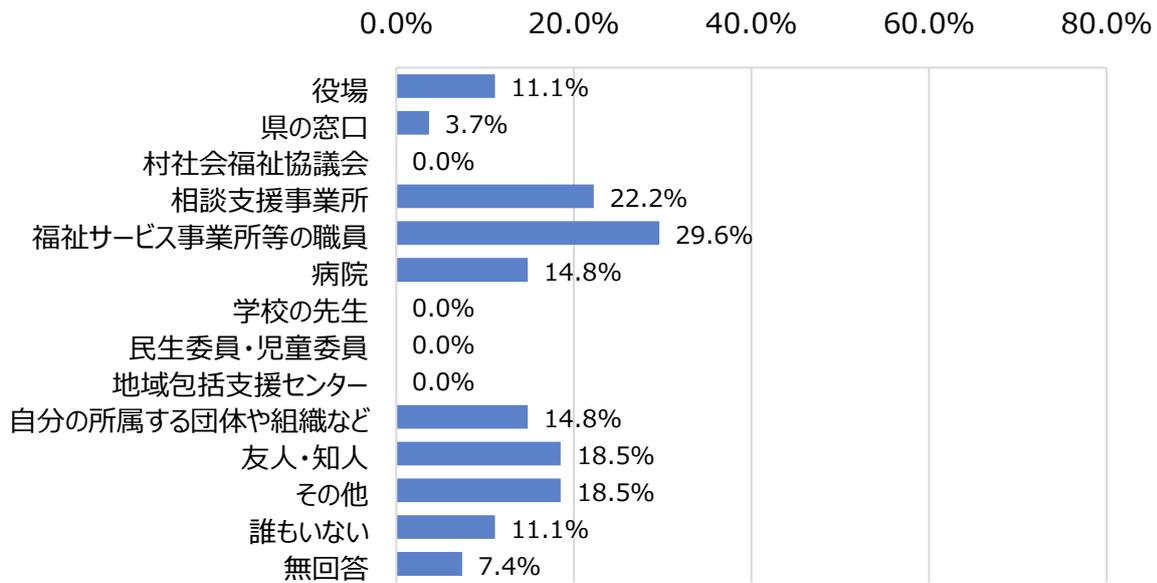
■ 全体 (n=153)



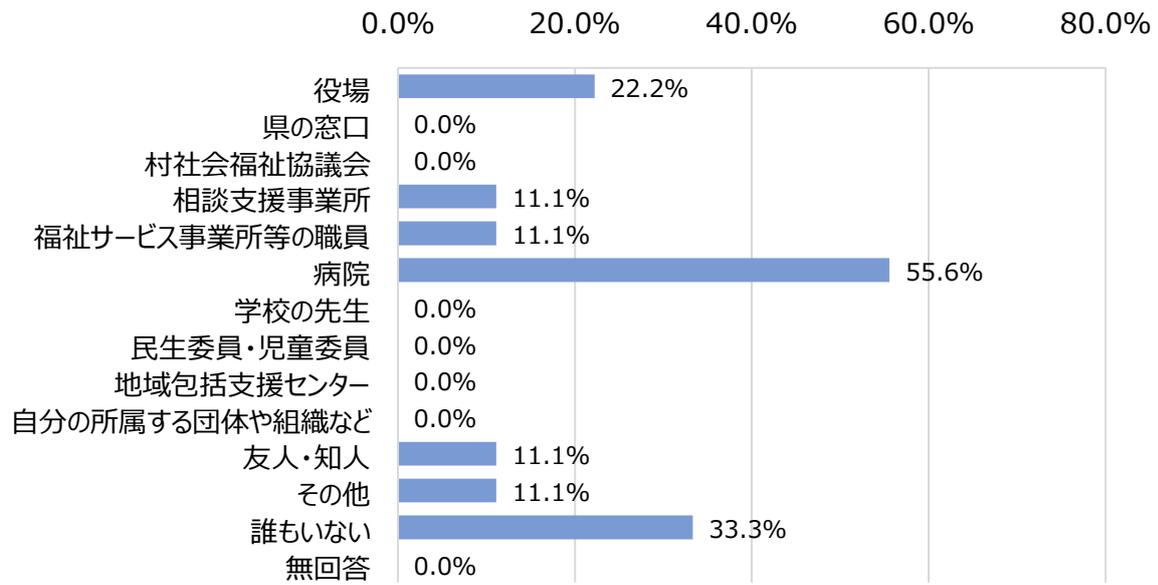
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



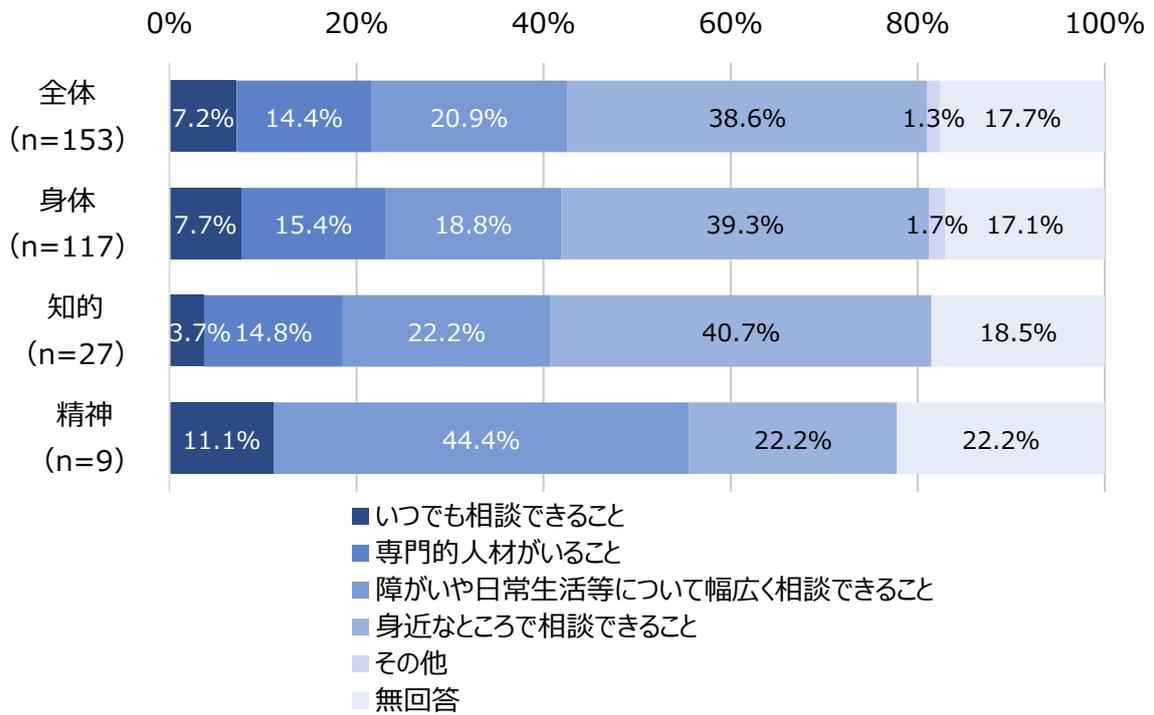
■ 精神 (n=9)



問 2 4	あなたは、相談機能をより充実させるために、どのようなことが最も必要だと思いますか。	1つだけに○
-------	---	--------

相談機能をより充実させるために必要なことについて、全体では「身近なところで相談できること」が38.6%で最も多くなっています。

また、所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「身近なところで相談できること」が39.3%で最も多く、療育手帳でも「身近なところで相談できること」が40.7%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「専門的人材がいること」が44.4%で最も多くなっています。



7 福祉サービスの利用意向についての調査結果

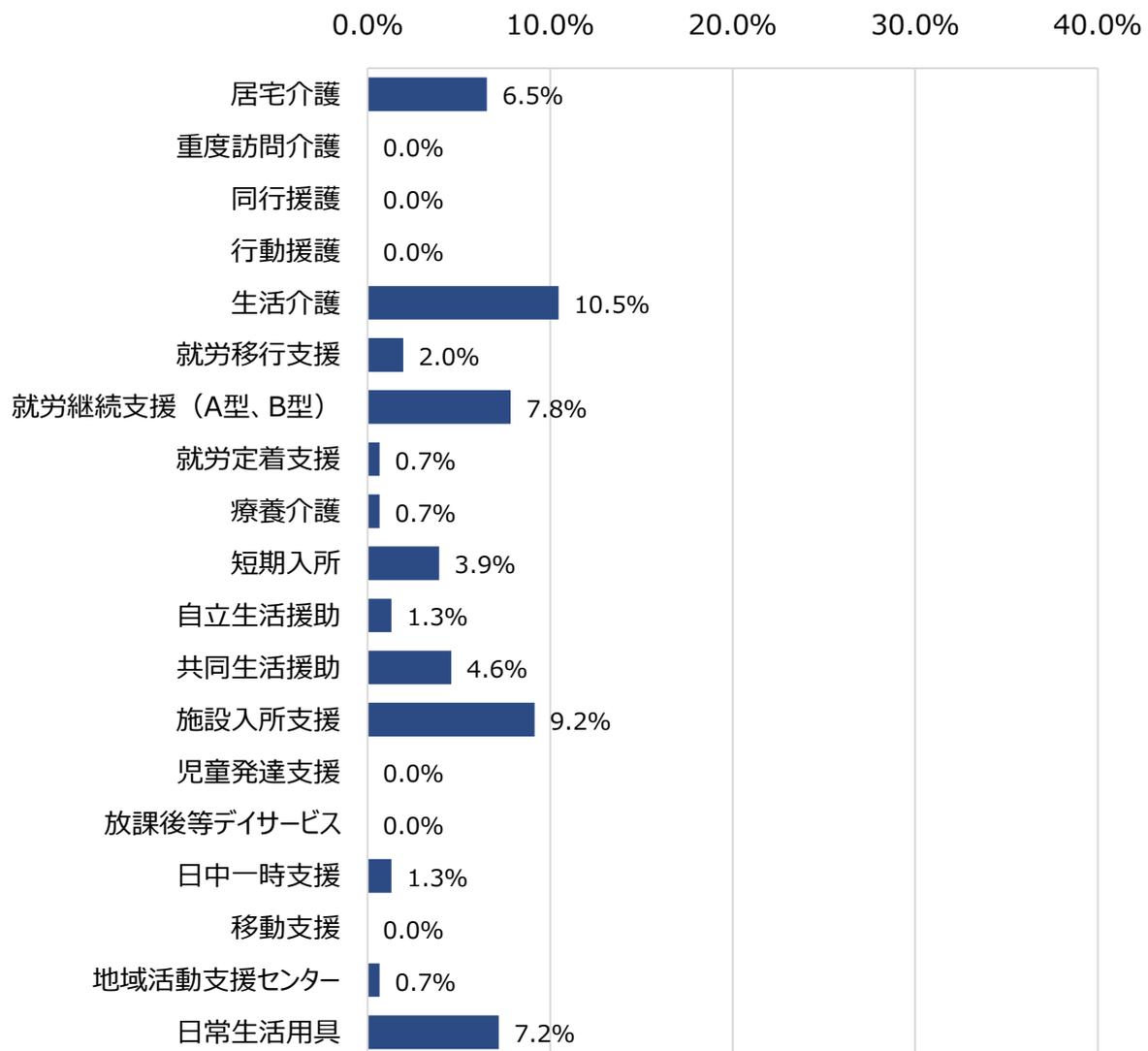
問 2 5	あなたは、次の①から⑳の福祉サービスを利用していますか。また、今後も利用したいと思いますか。	それぞれ 1 つだけに○
-------	--	--------------

福祉サービスの利用状況について、「現在利用している」サービスの種類は、「生活介護」が10.5%で最も多く、次いで「施設入所支援」が9.2%となっています。

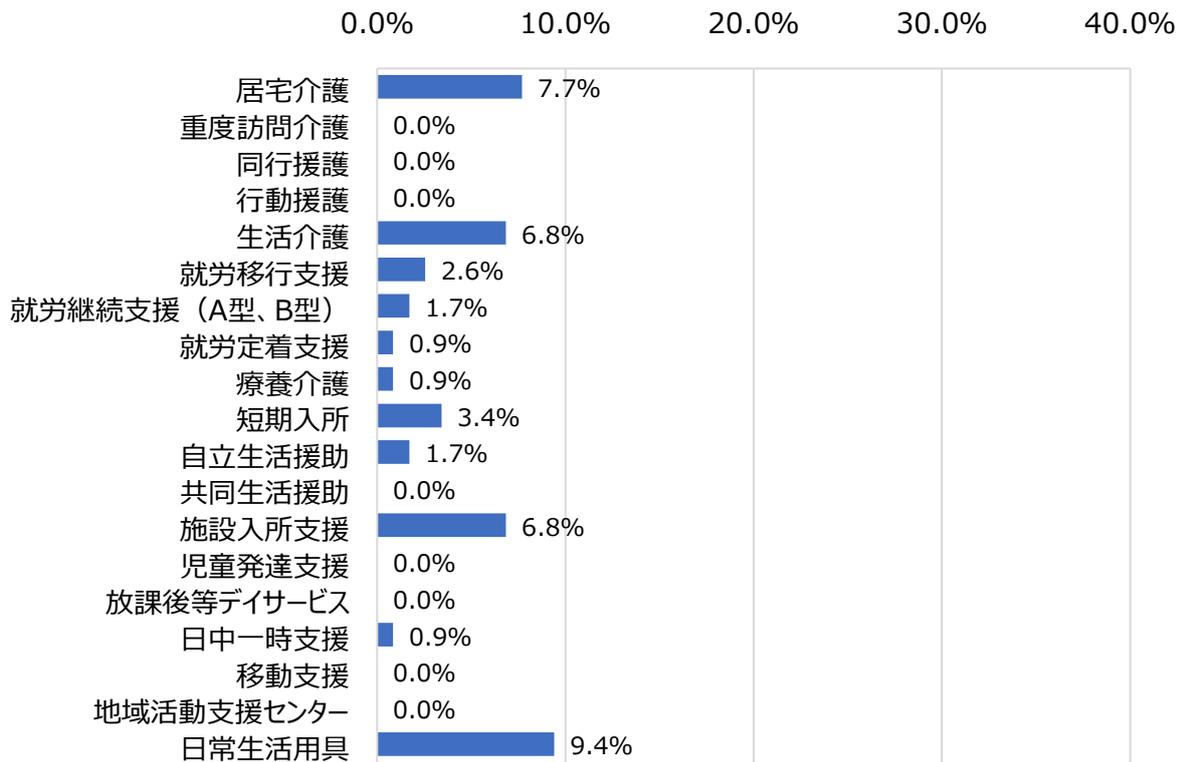
また、「今後利用したい」サービスの種類については、「施設入所支援」が19.0%で最も多く、次いで「居宅介護」が17.0%となっています。

【現在】

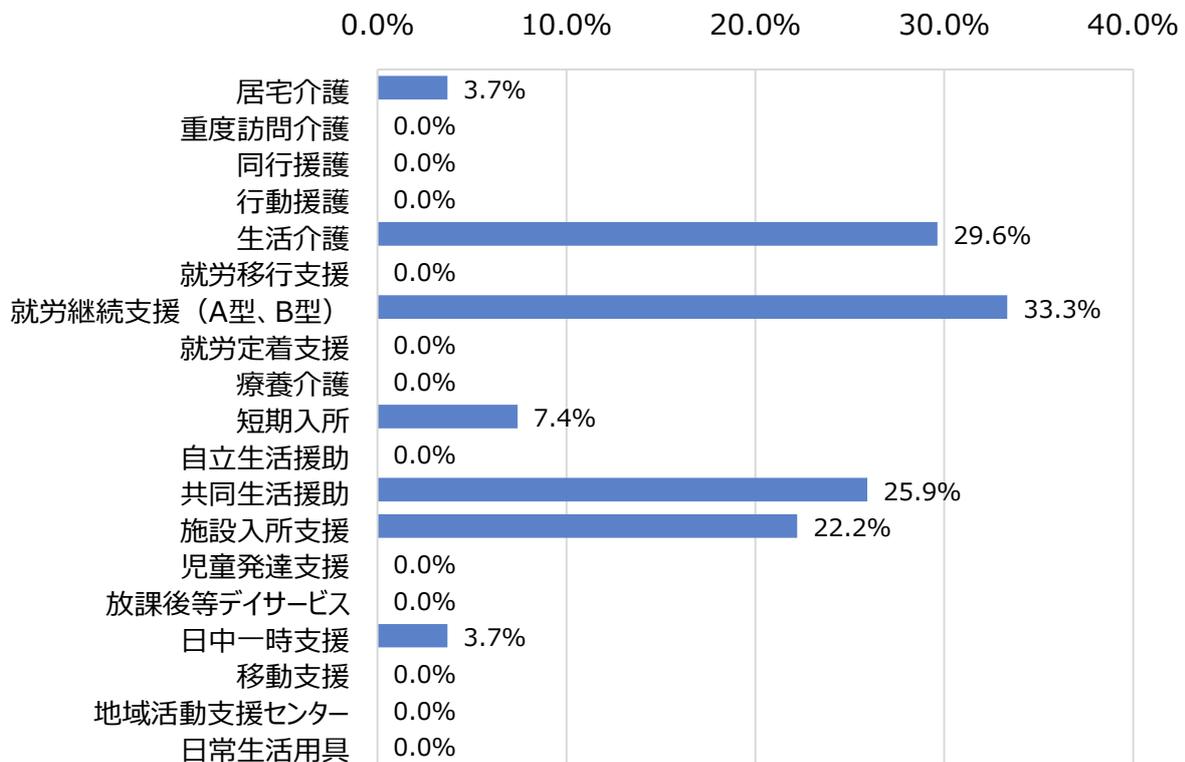
■ 全体 (n=153)



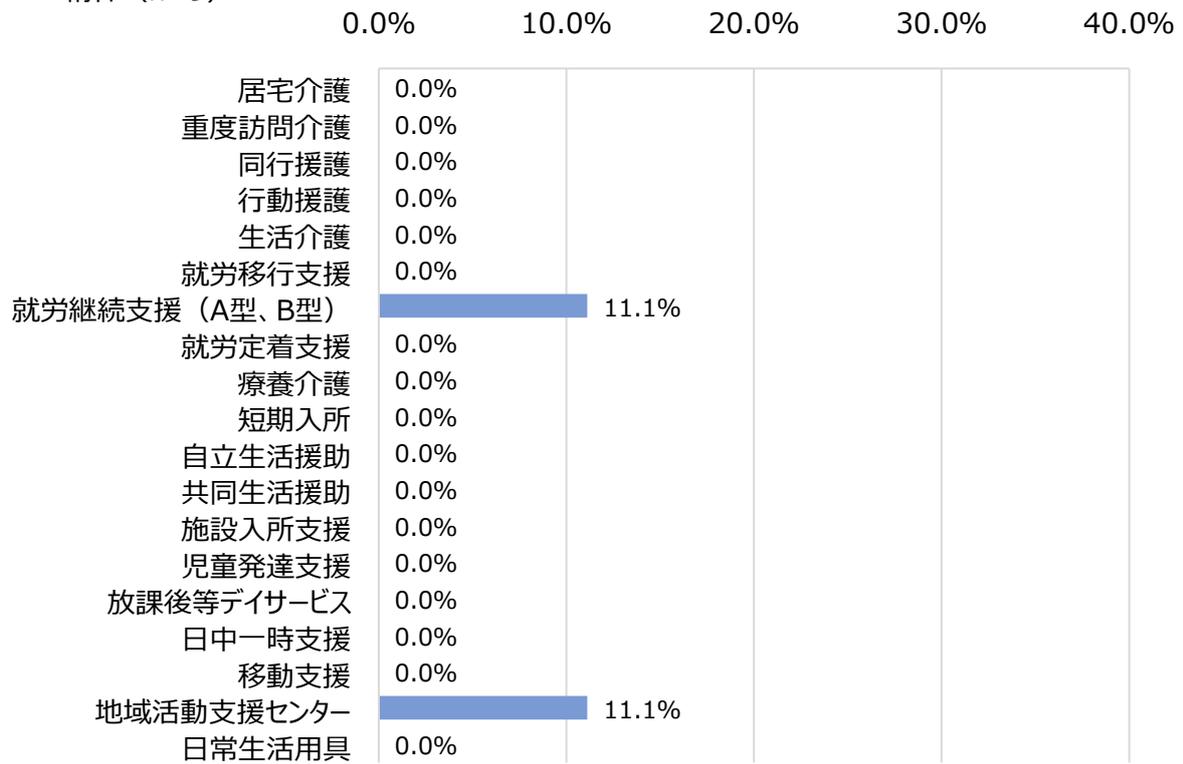
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)

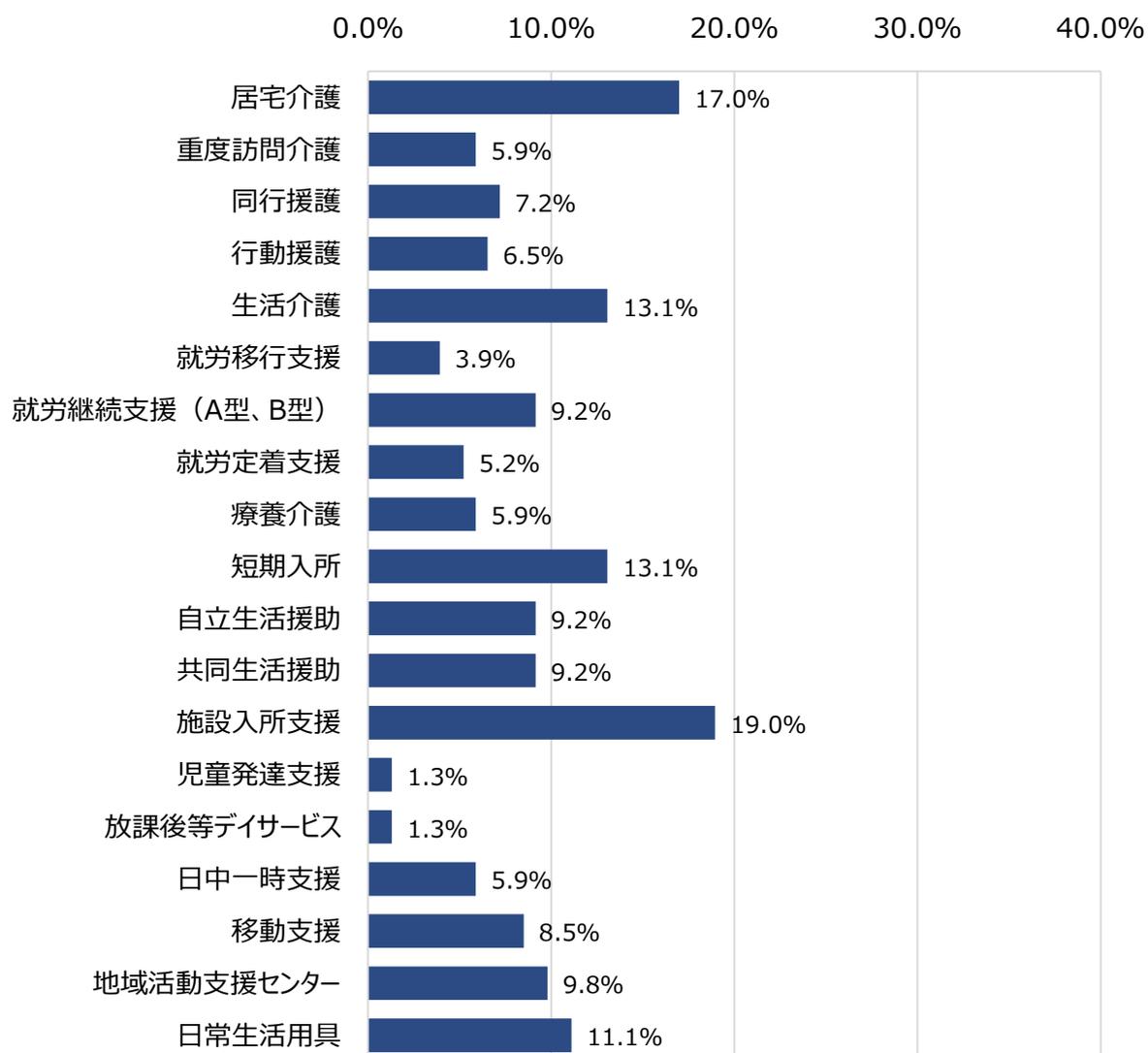


■ 精神 (n=9)

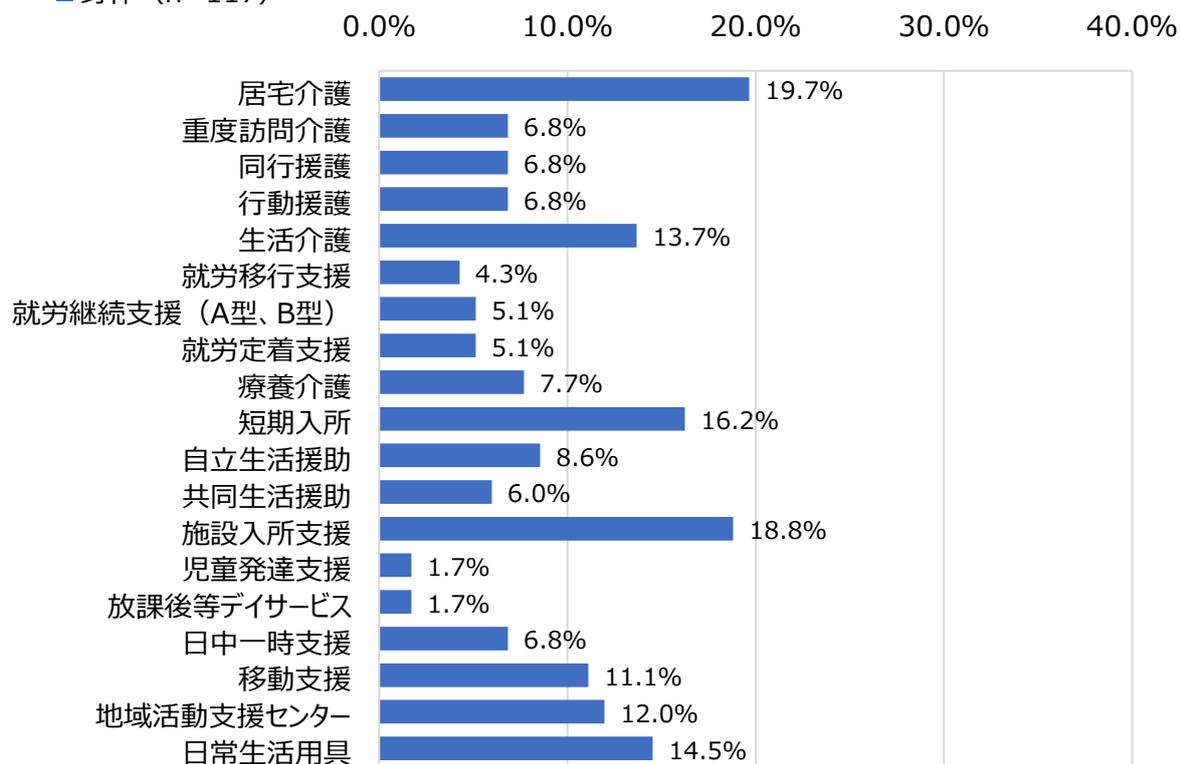


【今後】

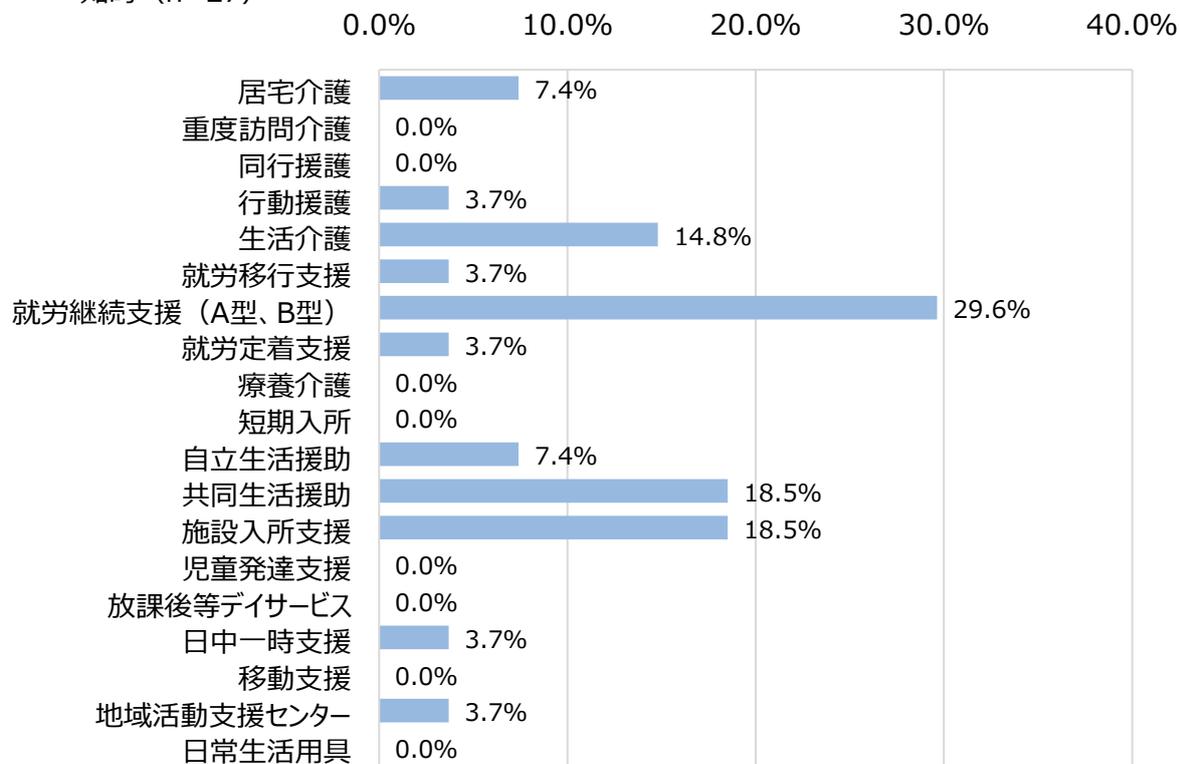
■ 全体 (n=153)

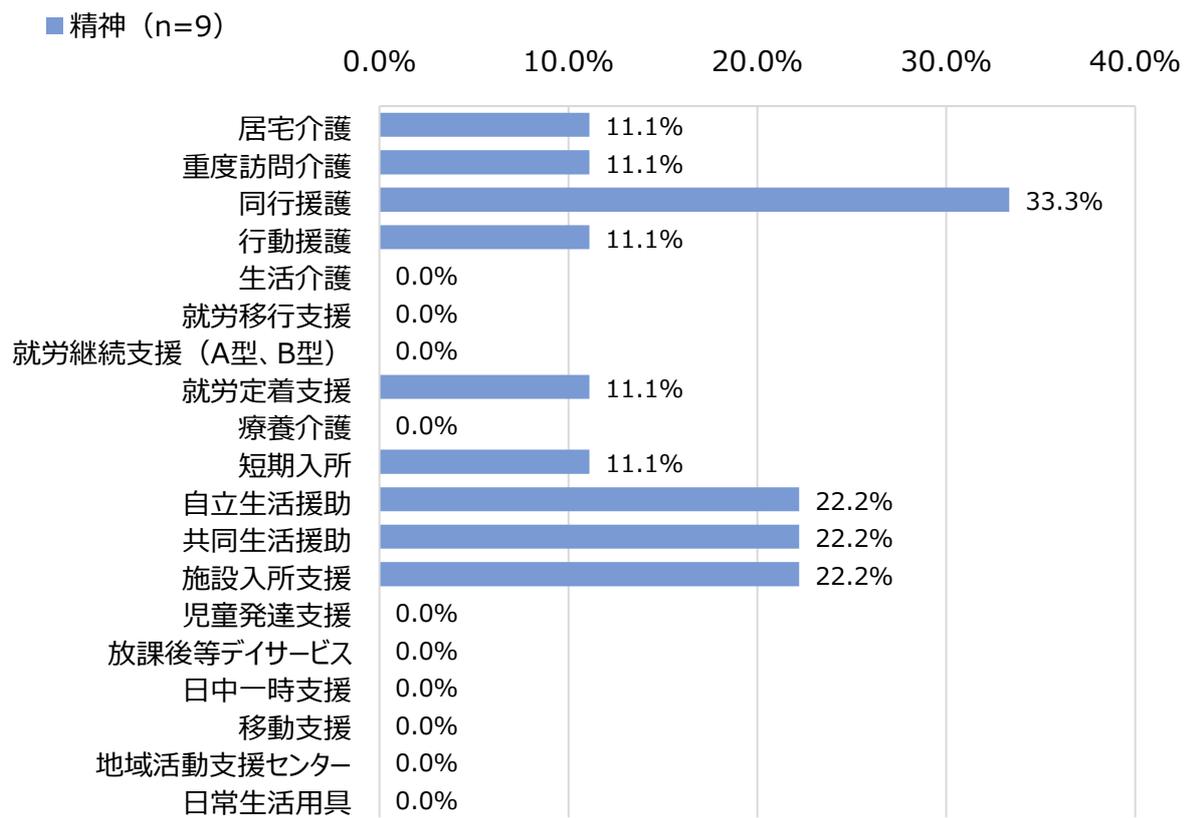


■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)





問 2 6

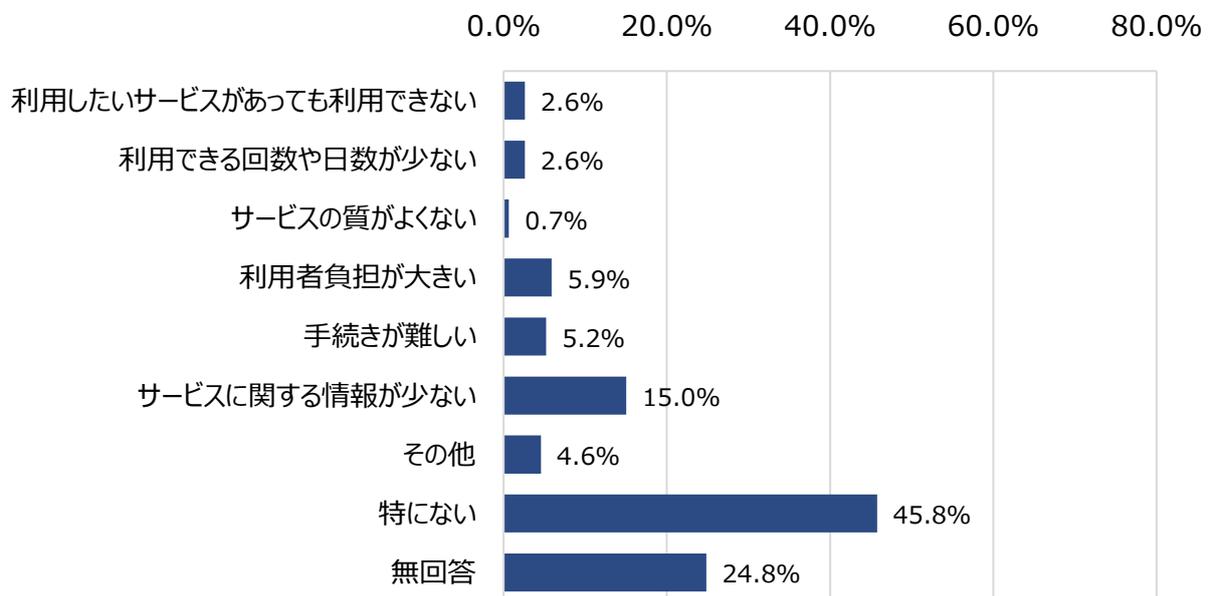
福祉サービス利用に関して困っていることはありますか。

あてはまるもの
すべてに○

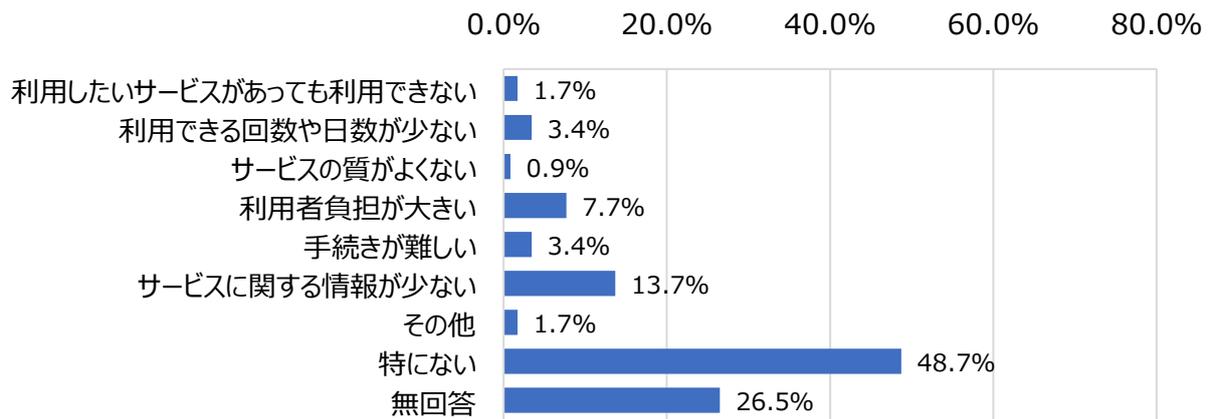
福祉サービス利用に関して困っていることについて、全体では「特にない」が45.8%で最も多くなっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「特にない」が48.7%で最も多く、療育手帳でも「特にない」が29.6%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「特にない」が55.6%で最も多くなっています。

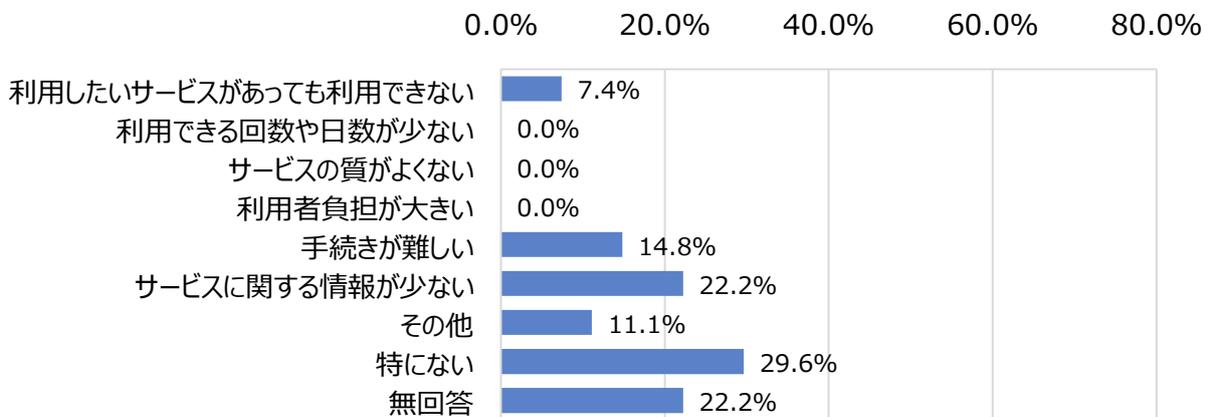
■全体 (n=153)



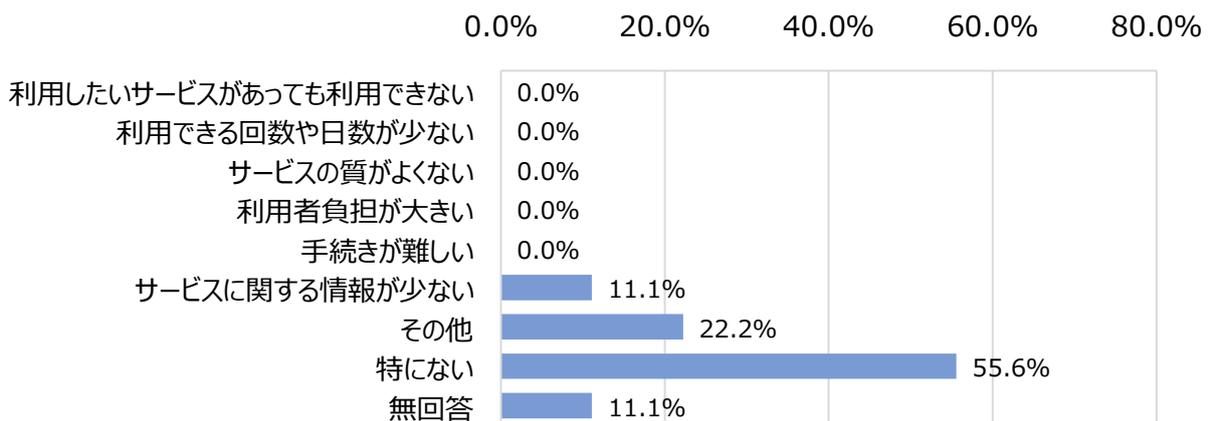
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)

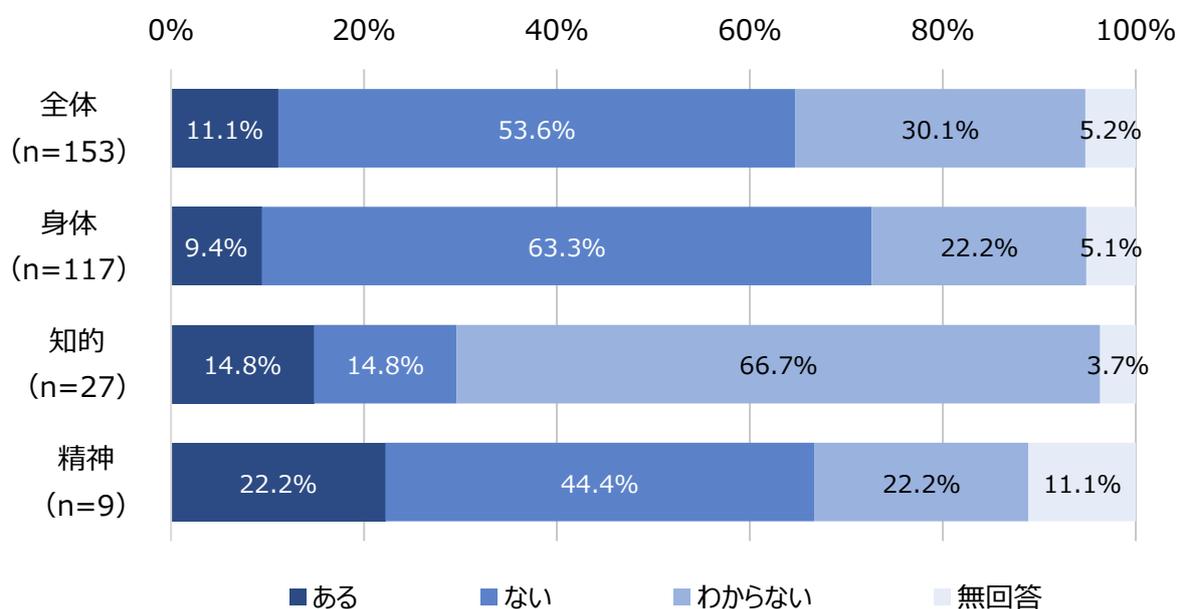


8 権利擁護についての調査結果

問 2 7	あなたは、日常生活で障がい者への差別・偏見や疎外感を感じることはありませんか。	1 つだけに○
-------	---	---------

日常生活で障がい者への差別・偏見や疎外感を感じるかどうかについて、全体では「ない」が53.6%と多くなっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「ない」が63.3%で、療育手帳では「わからない」が66.7%で、精神障害者保健福祉手帳では「ない」が44.4%となっています。



問 2 8

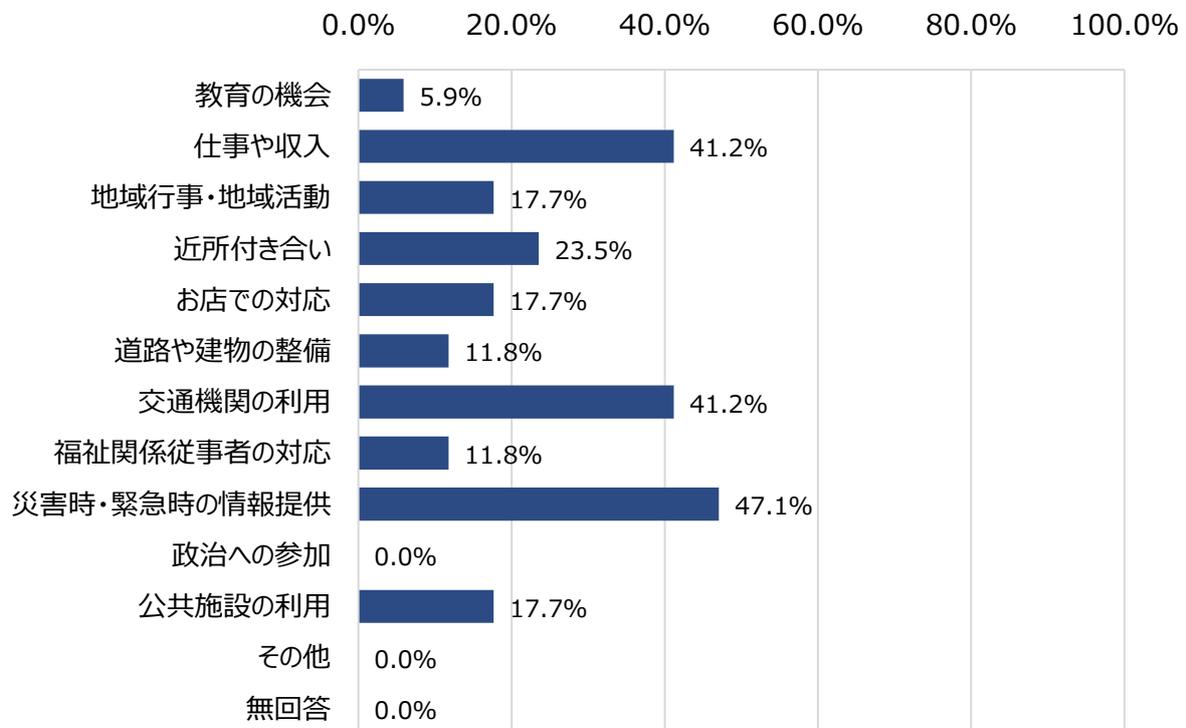
問 2 7 で「 1 . ある」と答えた方にお伺いします。次のどのようなところに、差別・偏見や疎外感を感じますか。

あてはまるもの
すべてに○

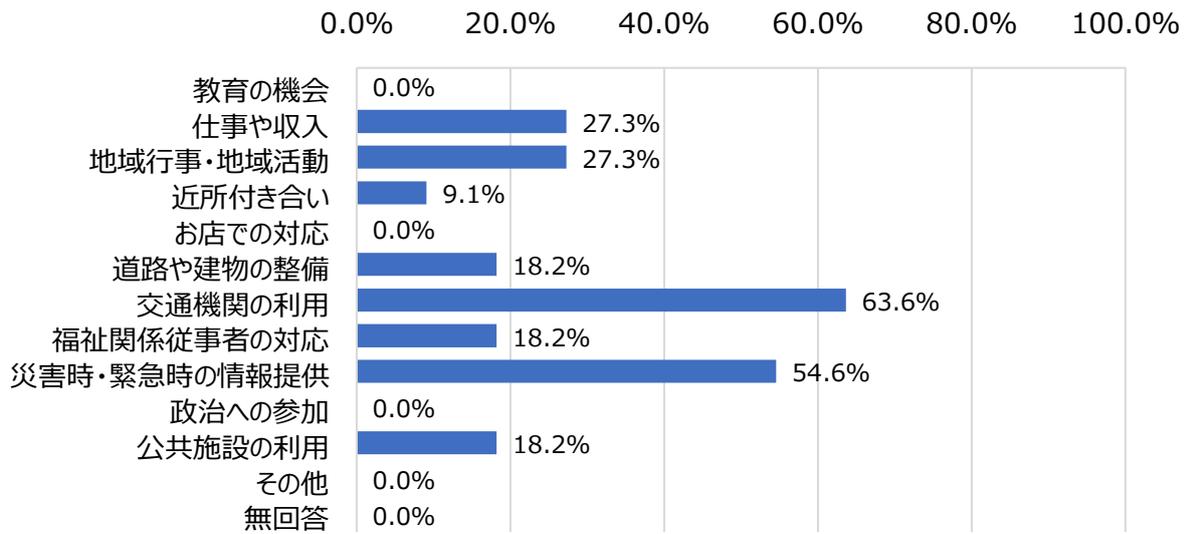
差別・偏見や疎外感を感じたことがある方に、どのようなところに差別・偏見や疎外感を感じるか聞いたところ、全体では「災害時・緊急時の情報提供」が 4 7 . 1 %で最も多く、次いで「仕事や収入」と「交通機関の利用」が 4 1 . 2 %となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「交通機関の利用」が 6 3 . 6 %で最も多く、療育手帳では「お店での対応」が 7 5 . 0 %で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「仕事や収入」が 1 0 0 . 0 %で最も多くなっています。

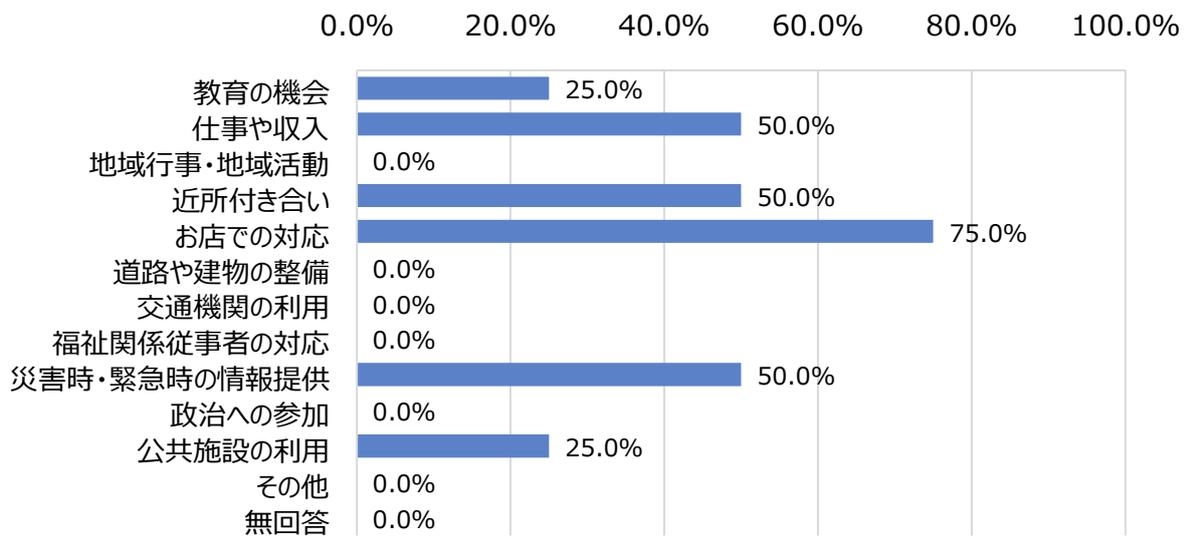
■ 全体 (n=17)



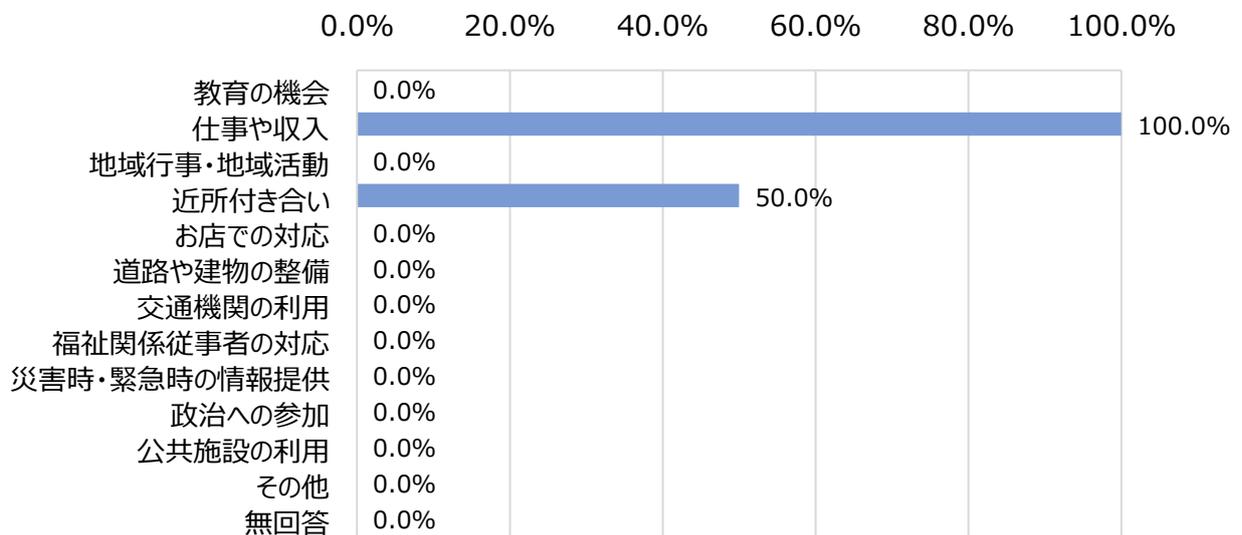
■ 身体 (n=11)



■ 知的 (n=4)



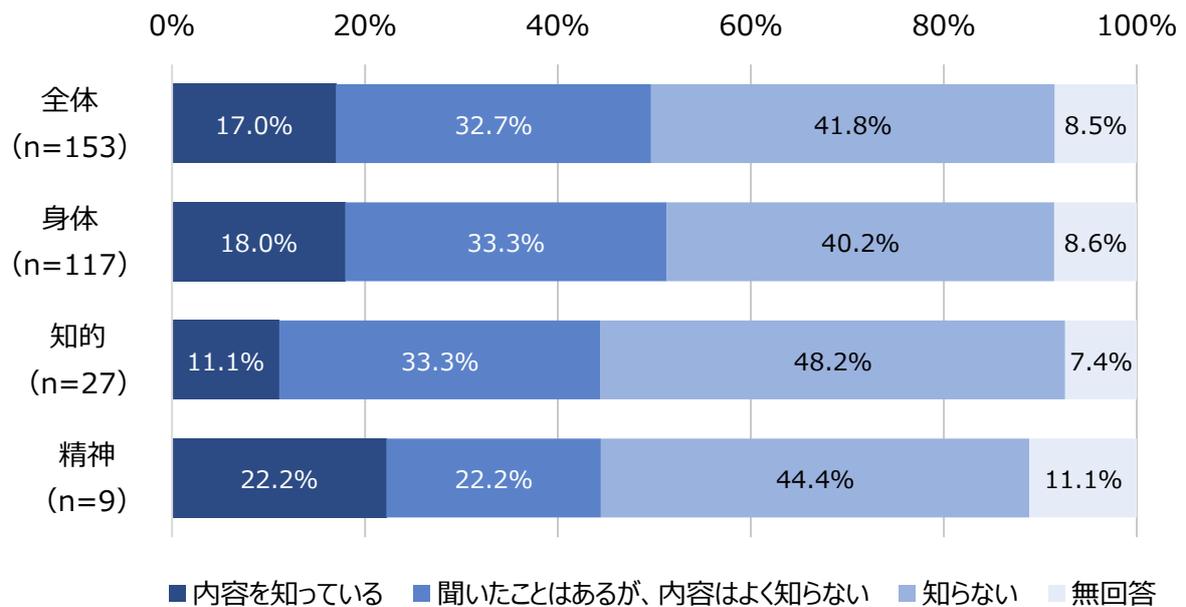
■ 精神 (n=2)



問 2 9 あなたは成年後見制度をご存知ですか。

1 つだけに○

成年後見制度について、全体では「知らない」が41.8%で最も多くなっています。
所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「知らない」が40.2%で、療育手帳でも「知らない」が48.2%で、精神障害者保健福祉手帳でも「知らない」が44.4%となっています。



問 3 0

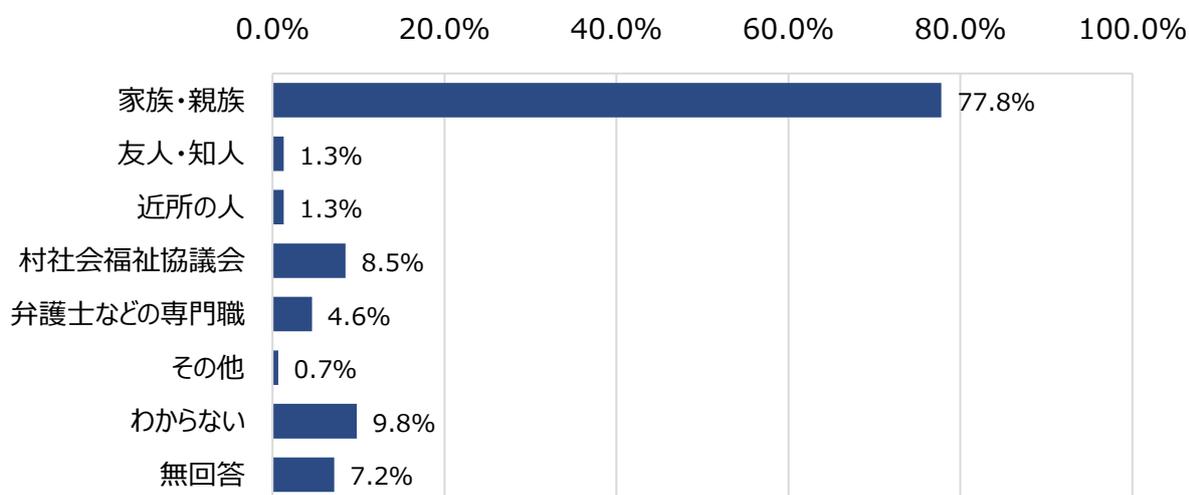
あなたは、判断能力が低下もしくは喪失した際に、身の回りの世話や財産の管理を誰に頼みたいですか。

あてはまるものすべてに○

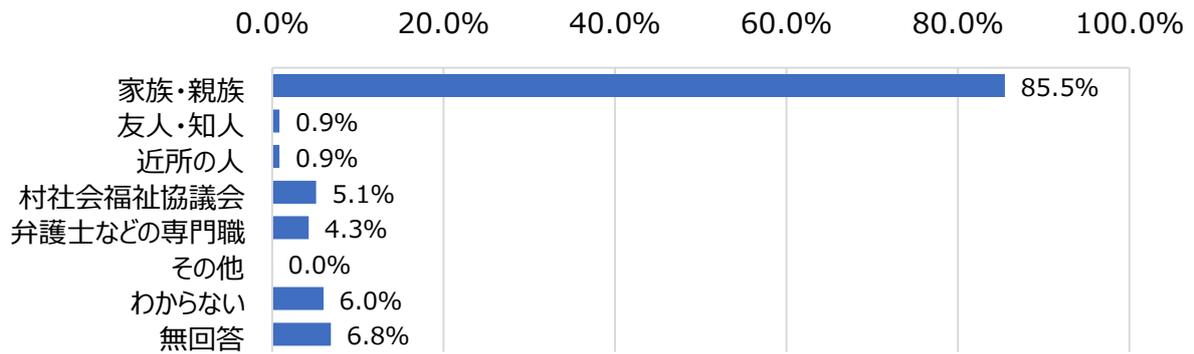
判断能力が低下もしくは喪失した際に、身の回りの世話や財産管理を誰に頼みたいかについて、全体では「家族・親族」が77.8%で最も多くなっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「家族・親族」が85.5%で最も多く、療育手帳でも「家族・親族」が48.2%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「家族・親族」が66.7%で最も多くなっています。

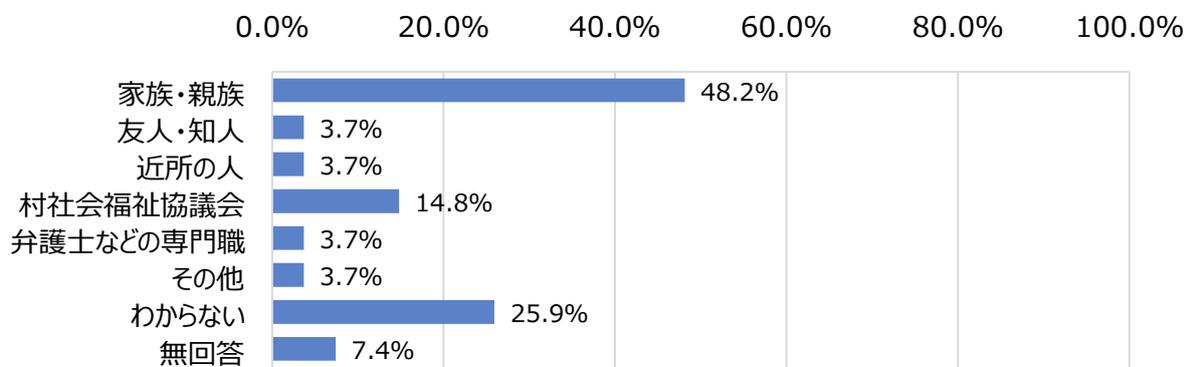
■ 全体 (n=153)



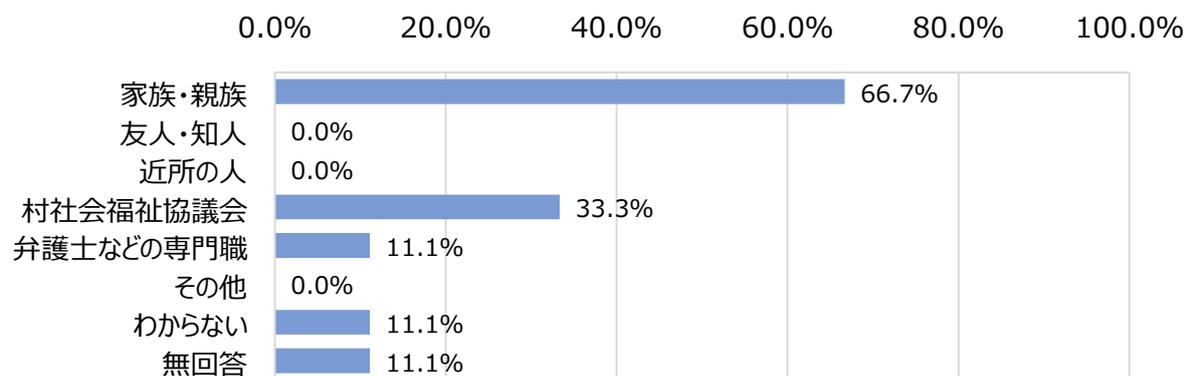
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)



9 防災についての調査結果

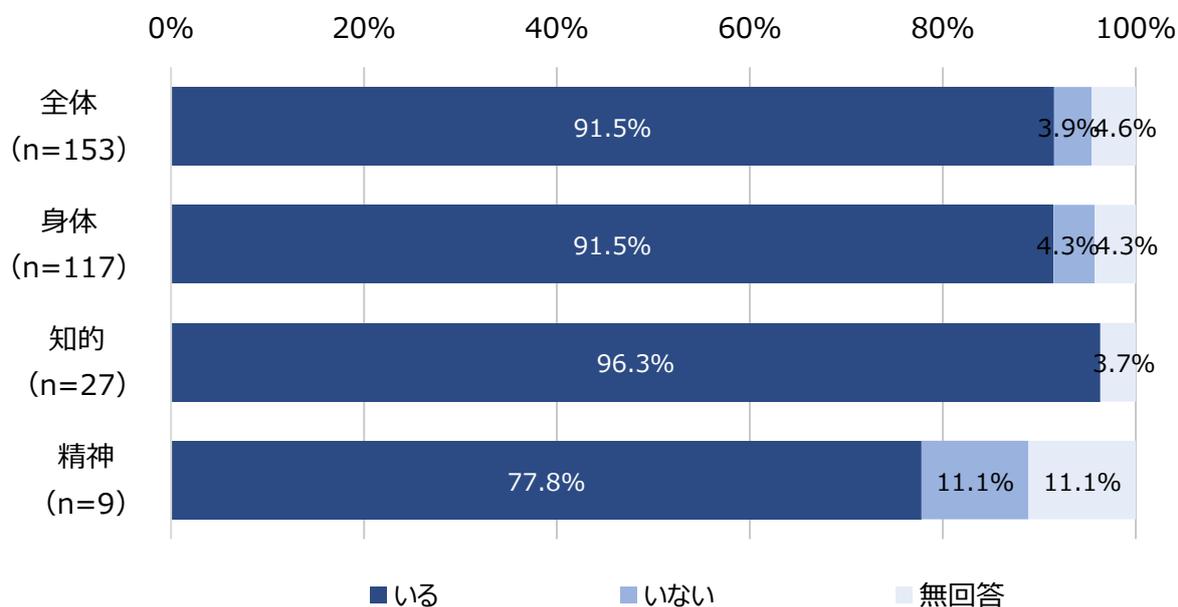
問 3 1

あなたは、災害時や緊急時に身近に手助けしてくれる方はいますか。

1 つだけに○

災害時や緊急時に身近に手助けしてくれる方がいるかについて、全体では「いる」が91.5%となっています。

所持手帳別にみると、「いる」が身体障害者手帳では91.5%で、療育手帳では96.3%で、精神障害者保健福祉手帳では77.8%となっています。



問 3 2

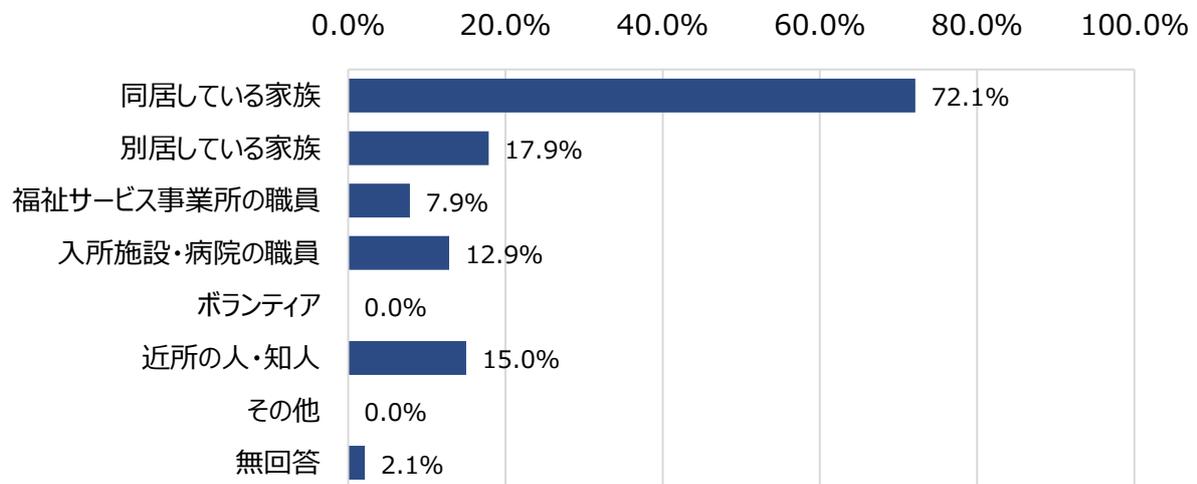
問 3 1 で「1. いる」と回答した方にお伺いします。その方はどなたですか。

あてはまるもの
すべてに○

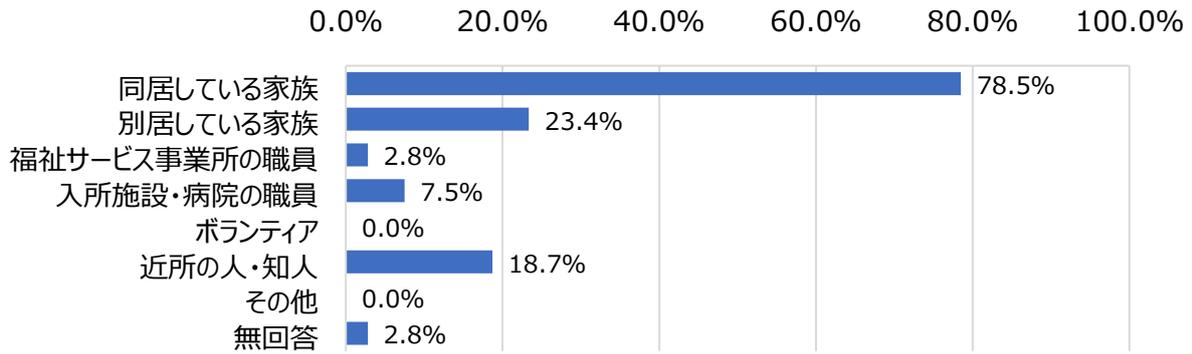
災害時や緊急時に身近に手助けしてくれる方がいる方に、手助けしてくれる人はどなたかについて聞いたところ、全体では「同居している家族」が72.1%で最も多くなっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「同居している家族」が78.5%で最も多く、療育手帳でも「同居している家族」が46.2%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「同居している家族」が71.4%と最も多くなっています。

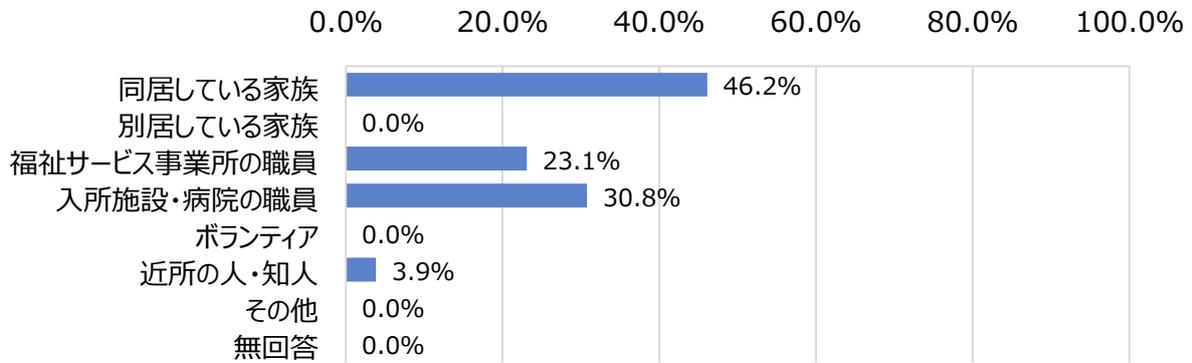
■ 全体 (n=140)



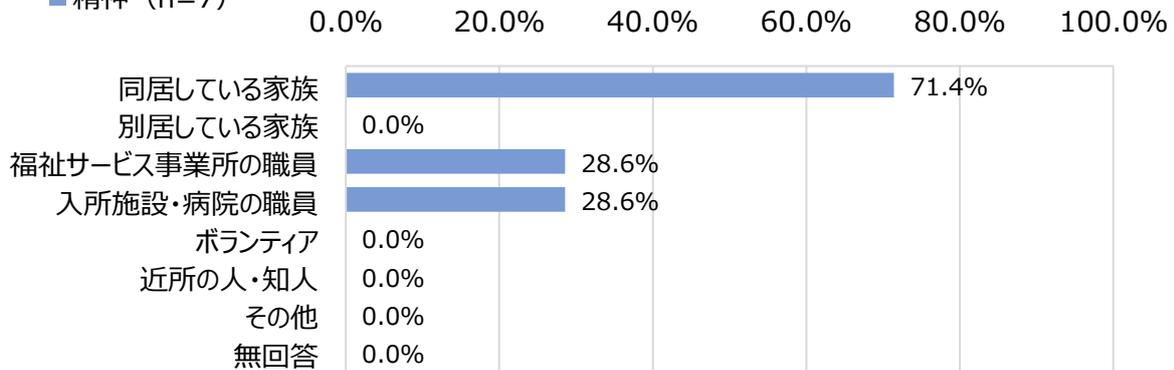
■ 身体 (n=107)



■ 知的 (n=26)



■ 精神 (n=7)



問 3 3

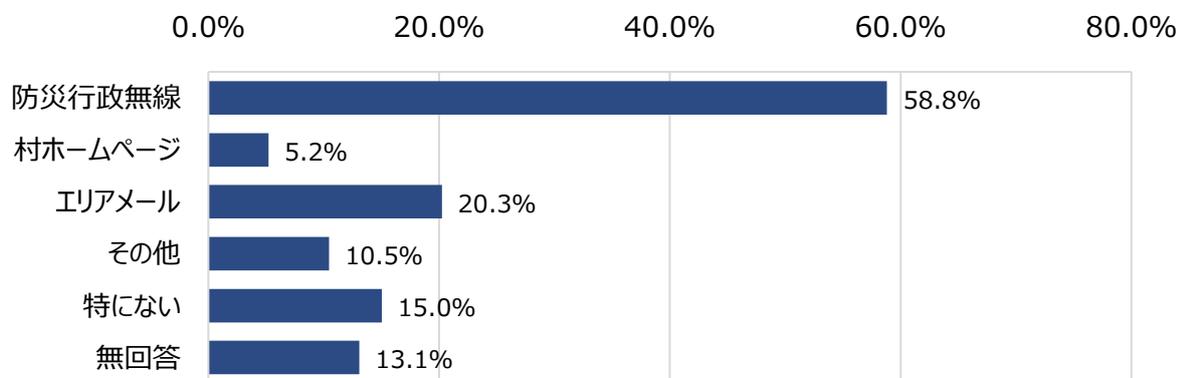
あなたは、災害時や緊急時に、どのような方法で、村（地域）の情報を得ていますか。

あてはまるものすべてに○

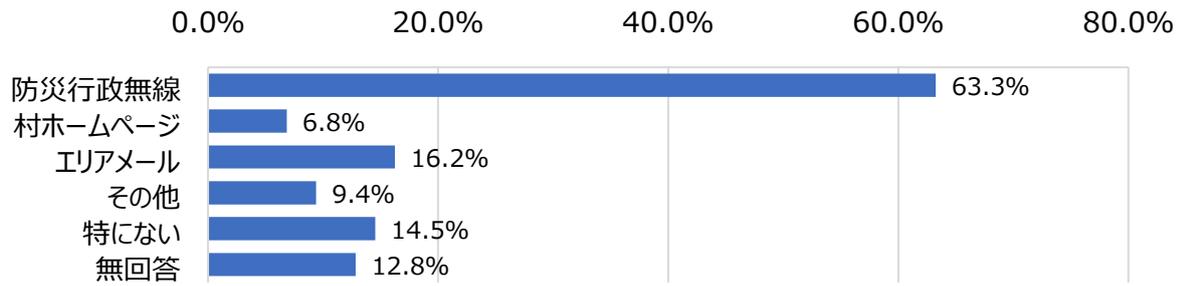
災害時や緊急時にどのような方法で、村（地域）の情報を得ているかについて、全体では「防災行政無線」が58.8%で最も多く、次いで「エリアメール」が20.3%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「防災行政無線」が63.3%で最も多く、療育手帳でも「防災行政無線」が44.4%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「防災行政無線」が44.4%で最も多くなっています。

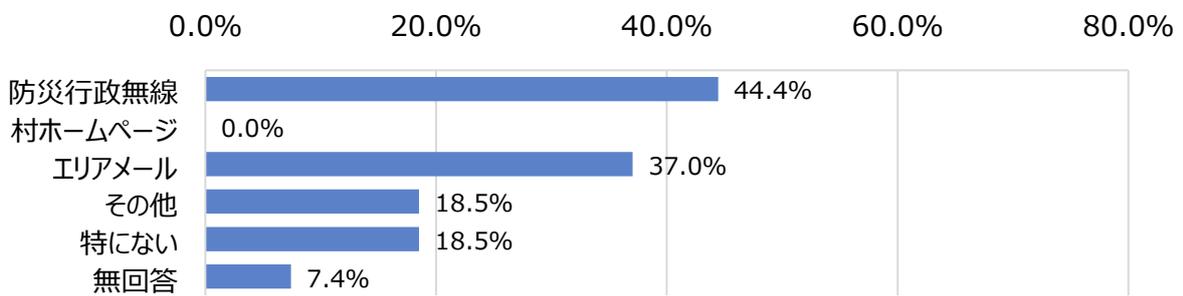
■ 全体 (n=153)



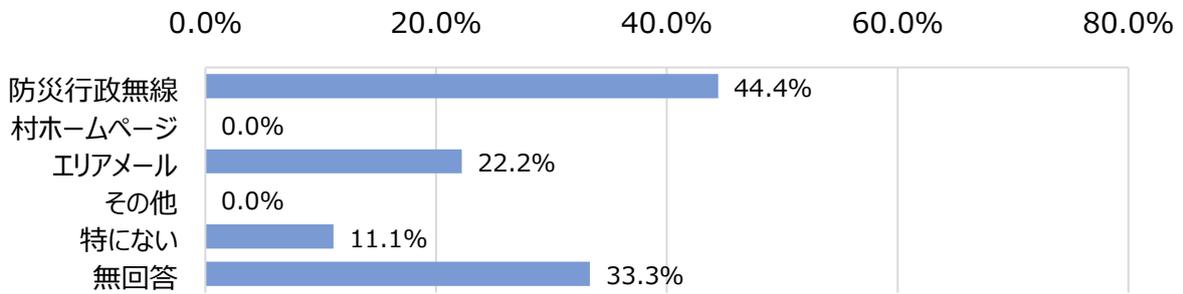
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)



問34

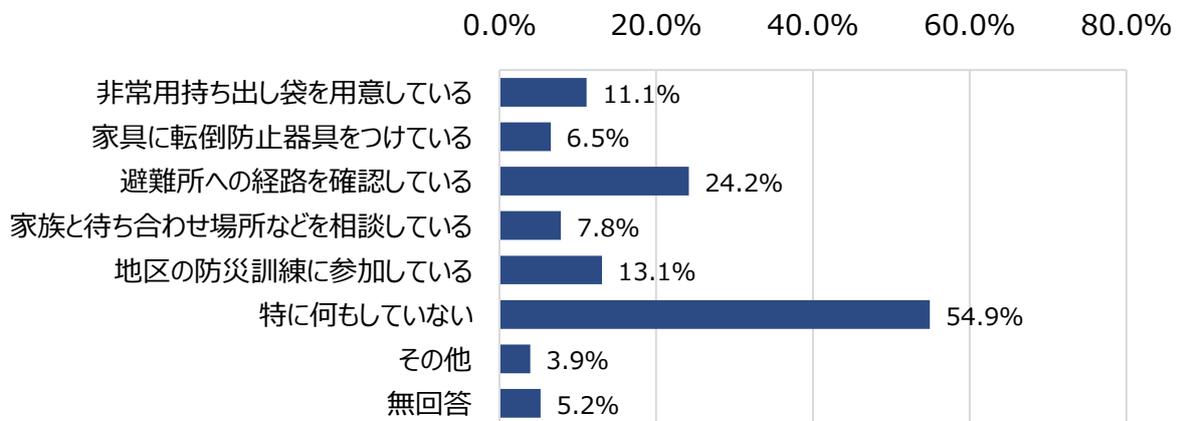
あなたは、災害による被害をできるため小さくするために、日頃の備えをしていますか。

あてはまるものすべてに○

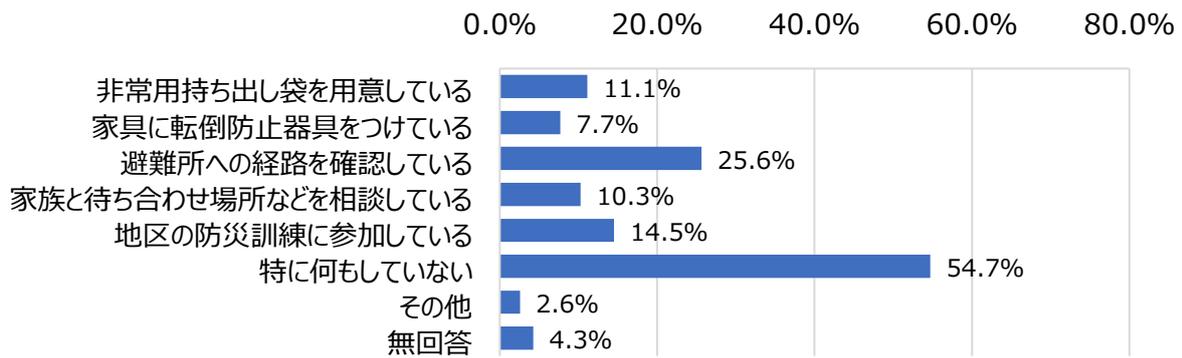
災害による被害をできるだけ小さくするために、日々の備えをしているかについて、全体では「特に何もしていない」が54.9%で最も多く、次いで「避難所への経路を確認している」が24.2%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「特に何もしていない」が54.7%で最も多く、療育手帳でも「特に何もしていない」が51.9%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「特に何もしていない」が66.7%で最も多くなっています。

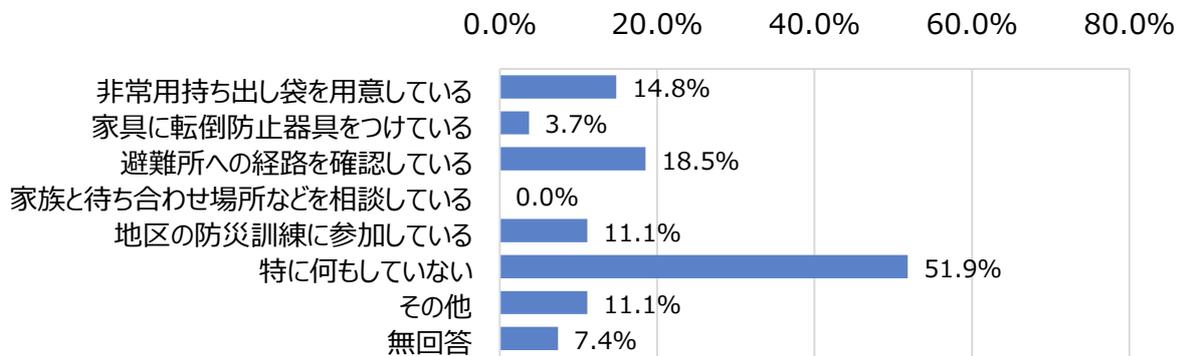
■全体 (n=153)



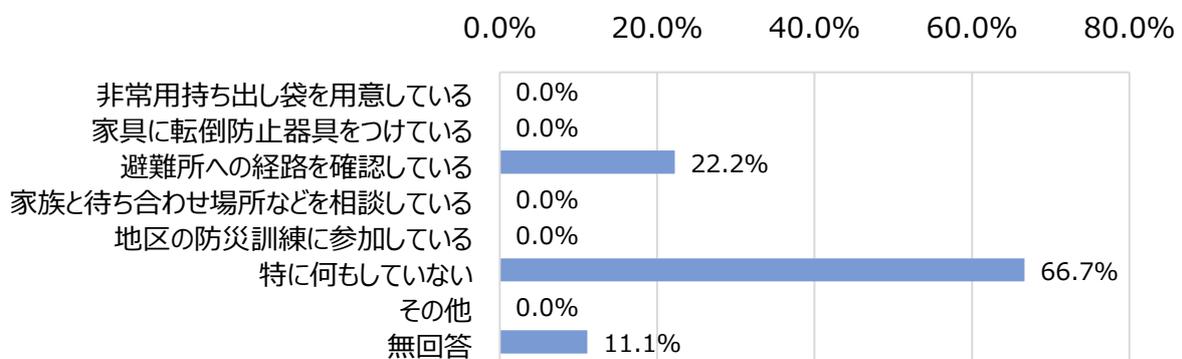
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)



10 就学・就労についての調査結果

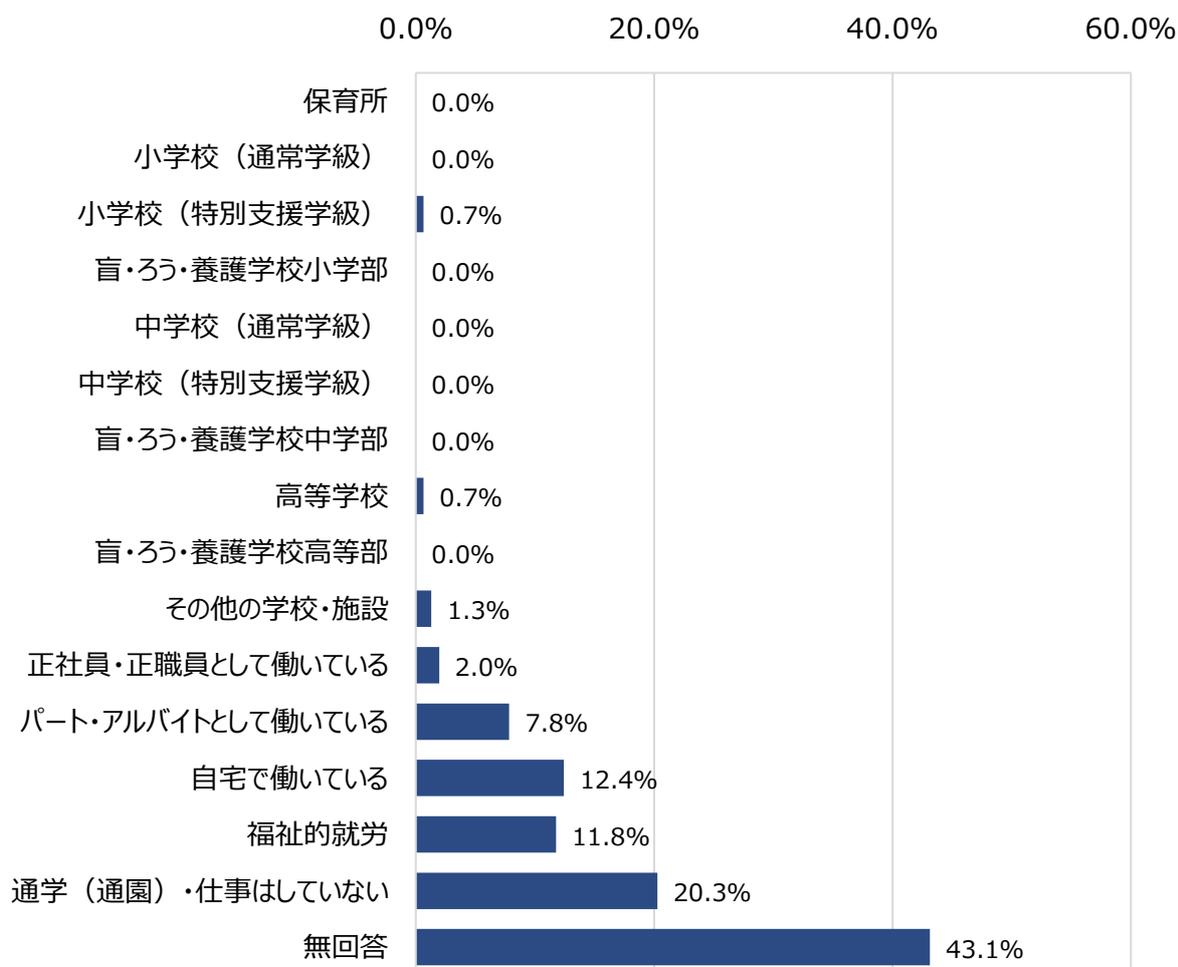
問 3 5 あなたは、現在どちらに通学または通勤していますか。

1 つだけに○

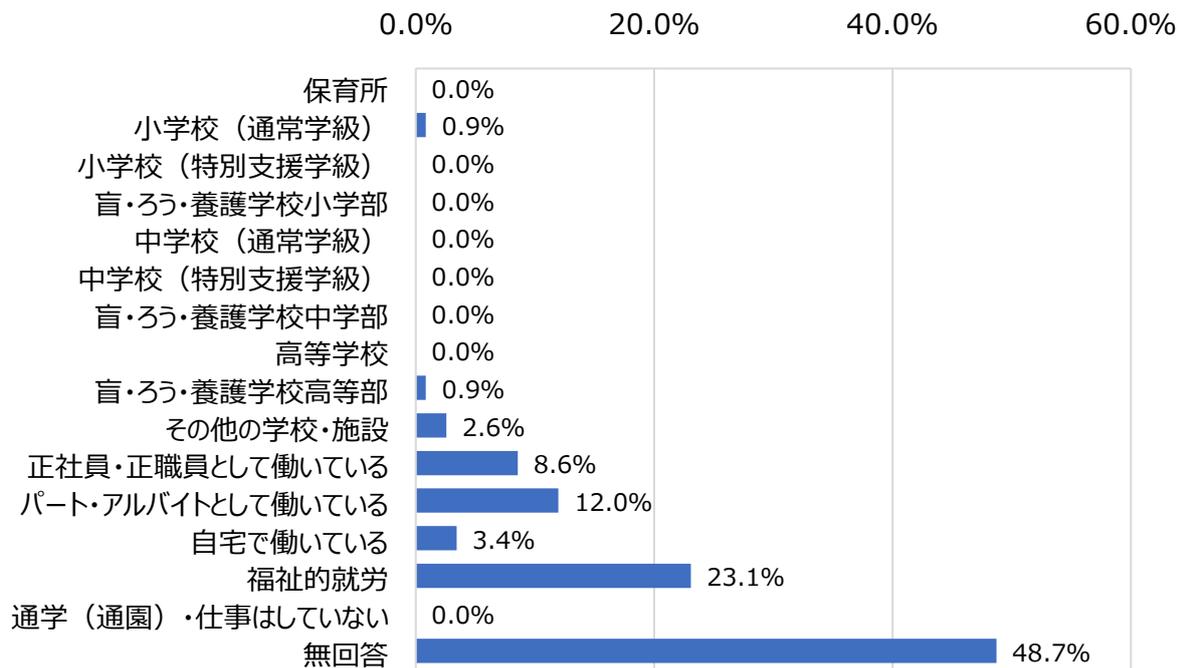
現在どちらに通学または通勤しているかについて、無回答を除くと、全体では「通学（通園）・仕事はしていない」が 20.3%で最も多くなっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「福祉的就労」が 23.1%で最も多く、療育手帳では「自宅で働いている」が 44.4%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「自宅で働いている」が 33.3%で最も多くなっています。

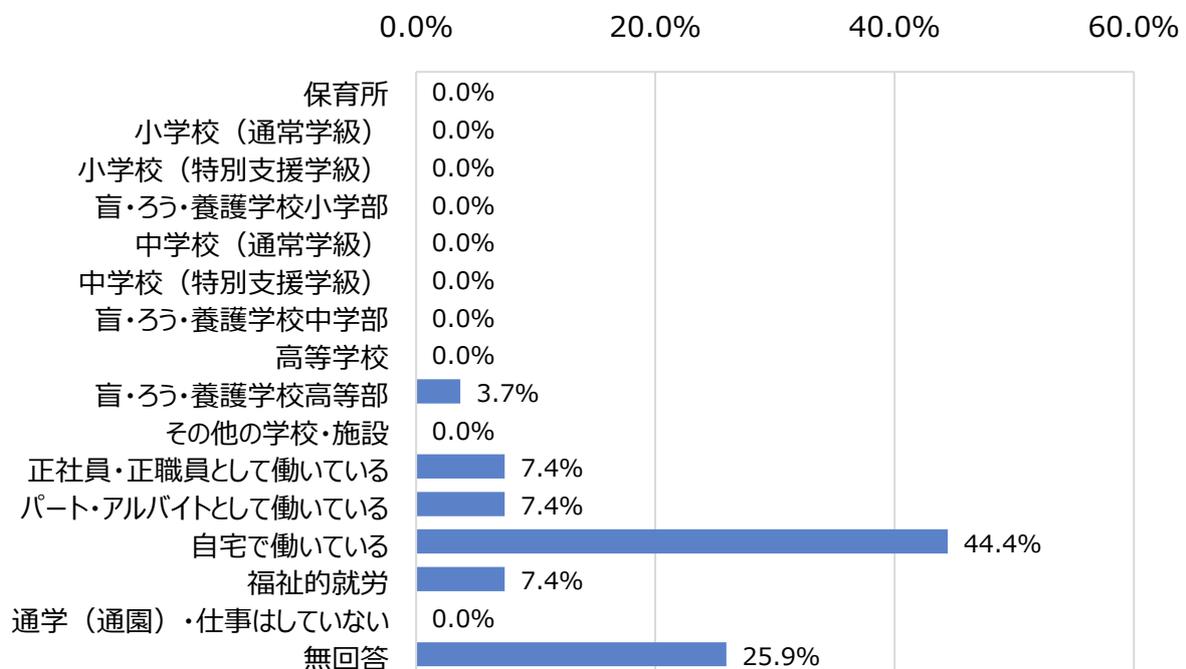
■ 全体 (n=153)



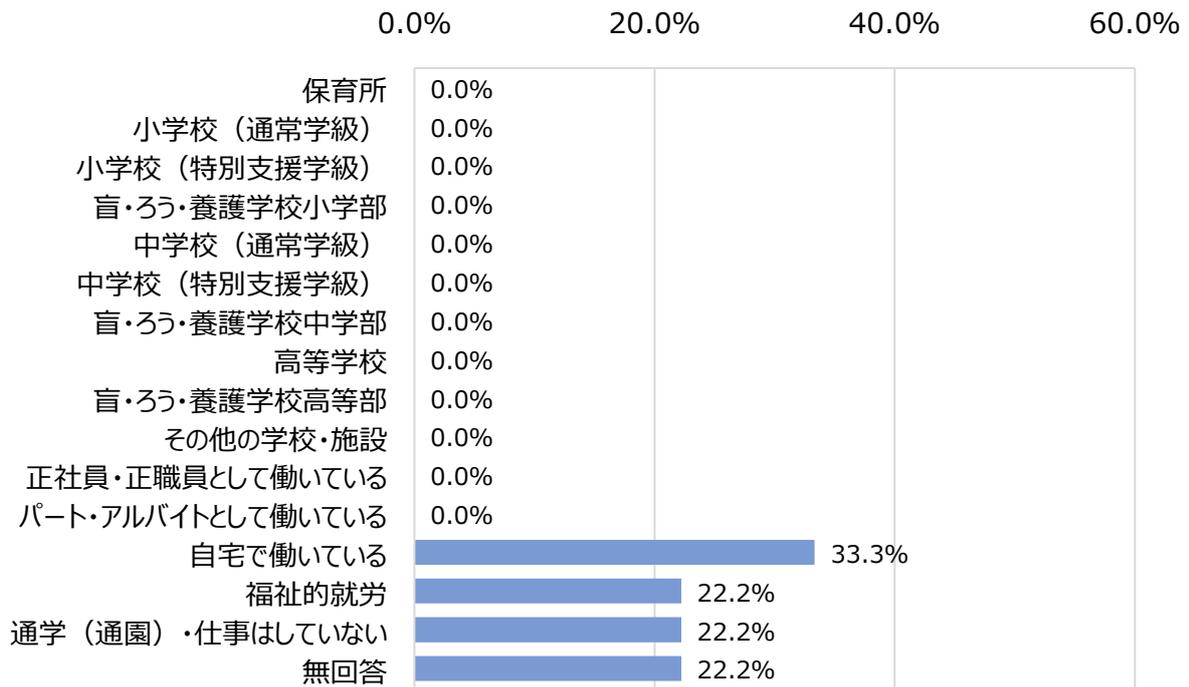
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■精神 (n=9)



問 3 6

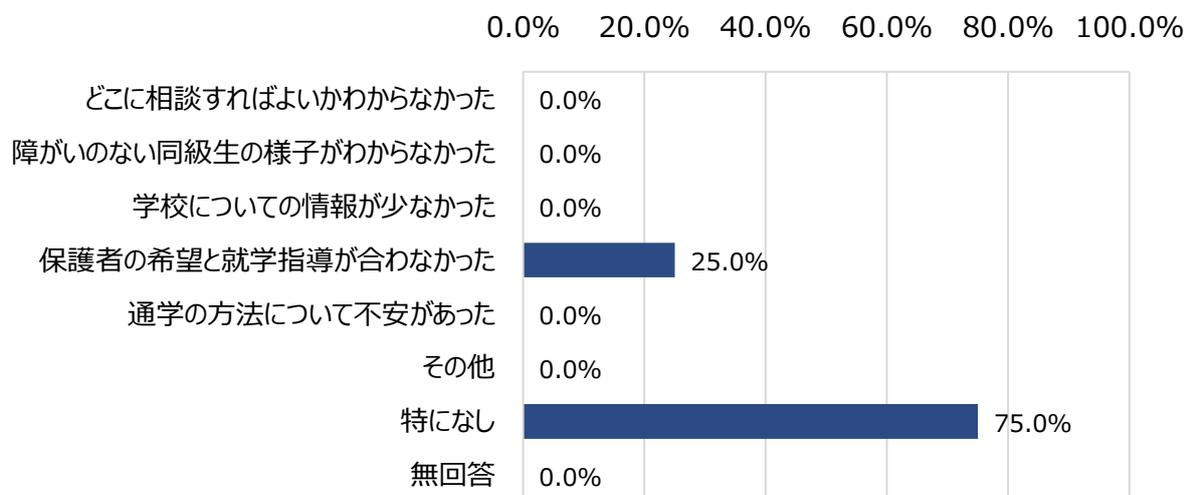
現在の学校等への入学にあたって困ったことはどのようなことですか。

あてはまるもの
すべてに○

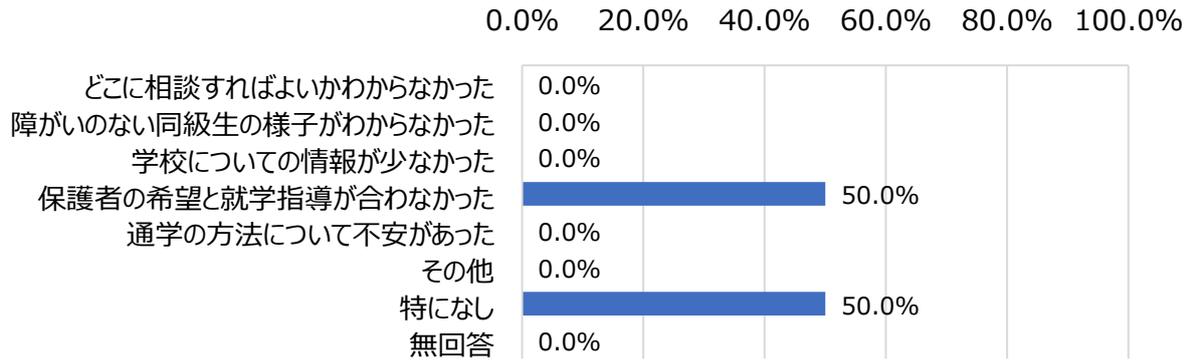
現在通学している方に、学校等への入学にあたって困ったことを聞いたところ、全体では「特になし」が75.0%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「保護者の希望と就学指導合わなかった」が50.0%で、療育手帳では「特になし」が100.0%となっています。

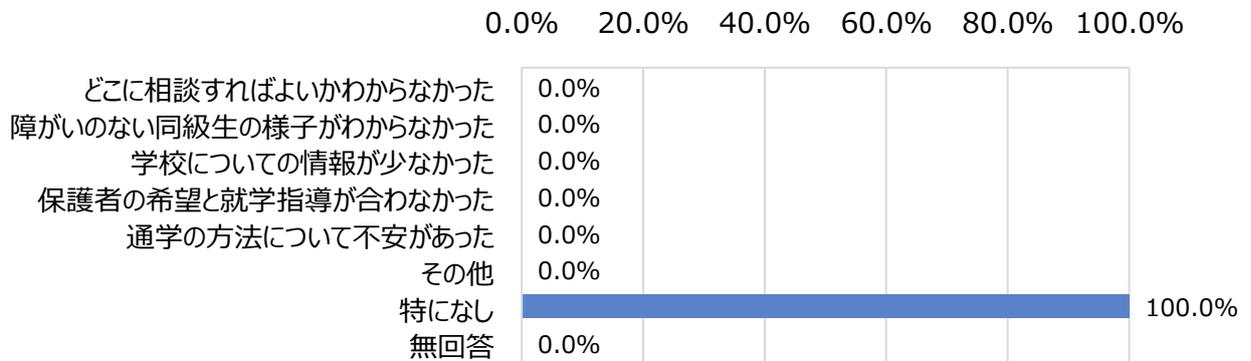
■ 全体 (n=4)



■ 身体 (n=2)



■ 知的 (n=2)



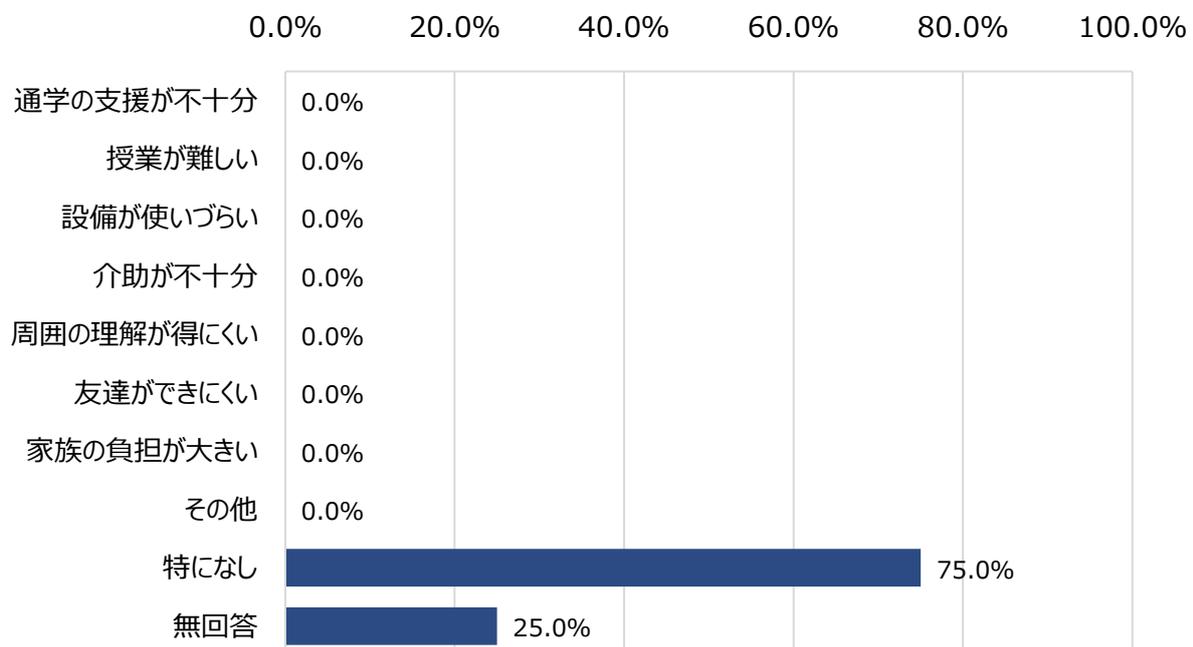
問 3 7 現在、学校等の生活の中で困っていることは何ですか。

あてはまるもの
すべてに○

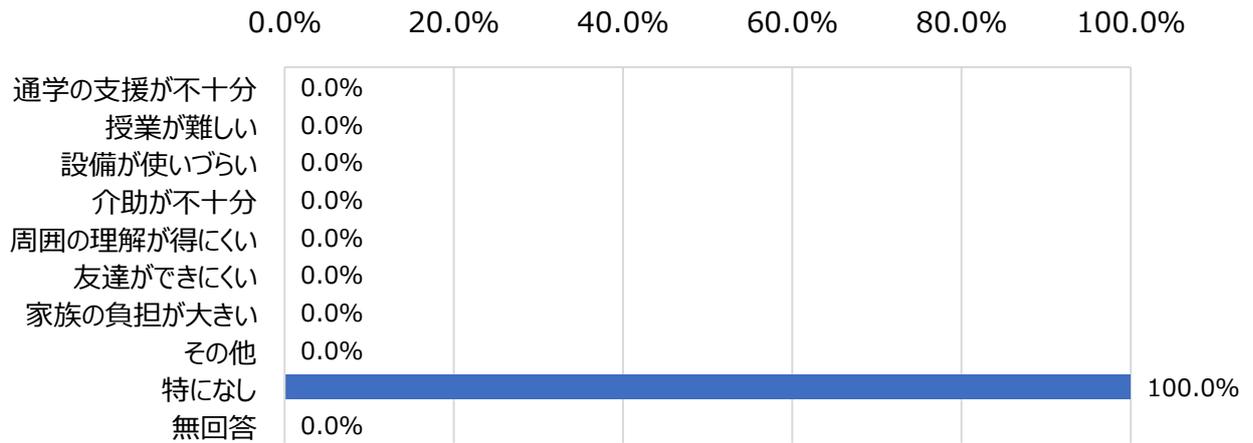
現在通学している方に、学校等の生活の中で困っていることを聞いたところ、全体では「特になし」が75.0%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「特になし」が100.0%で、療育手帳でも「特になし」が50.0%となっています。

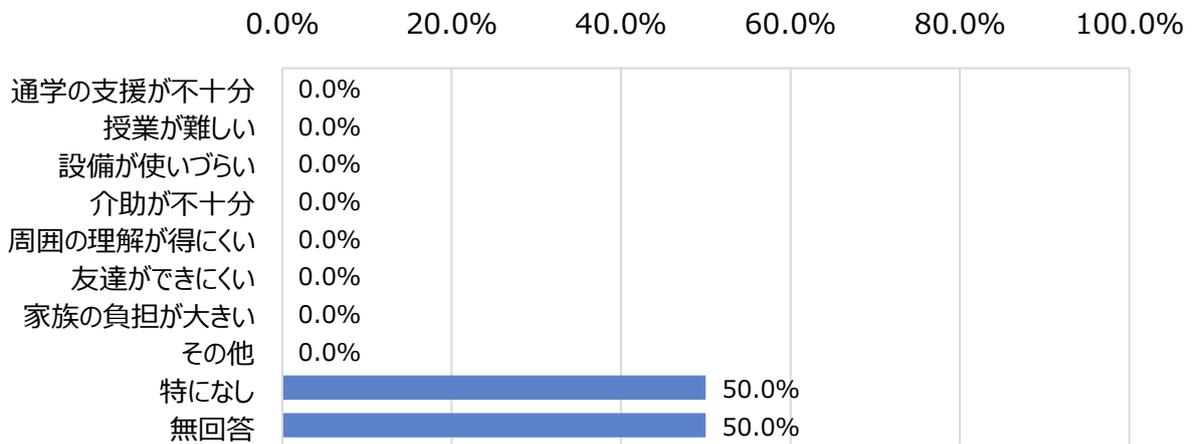
■全体 (n=4)



■ 身体 (n=2)



■ 知的 (n=2)



問38

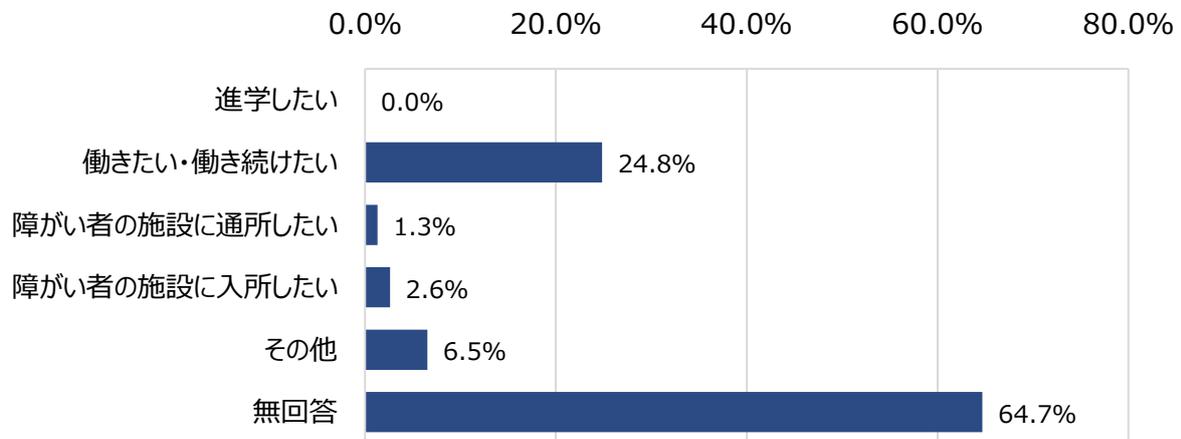
今後、どのような進路を希望しますか。通学されている方は、現在通っている学校等の卒業後の進路についてお答えください。

1つだけに○

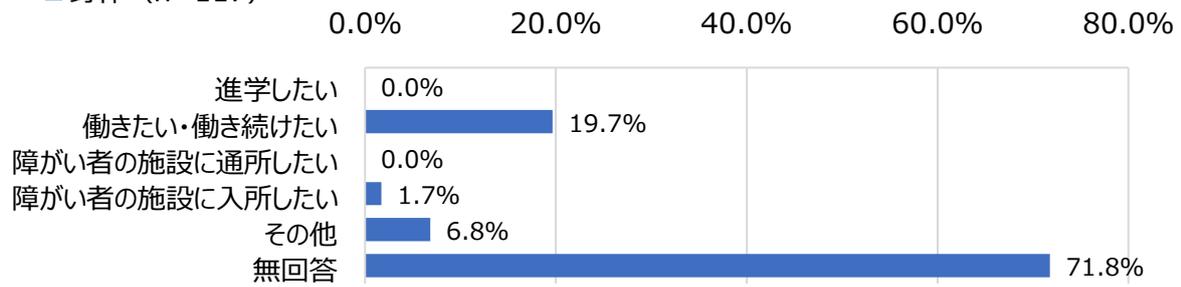
今後、どのような進路を希望するかについて、無回答を除くと、全体では「働きたい・働き続けたい」が24.8%で最も多くなっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「働きたい・働き続けたい」が19.7%で最も多く、療育手帳でも「働きたい・働き続けたい」が4.4%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「働きたい・働き続けたい」が3.3%で最も多くなっています。

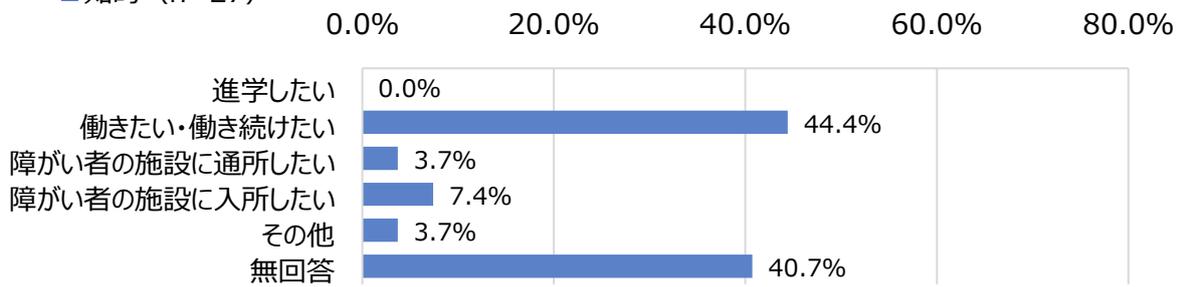
■ 全体 (n=153)



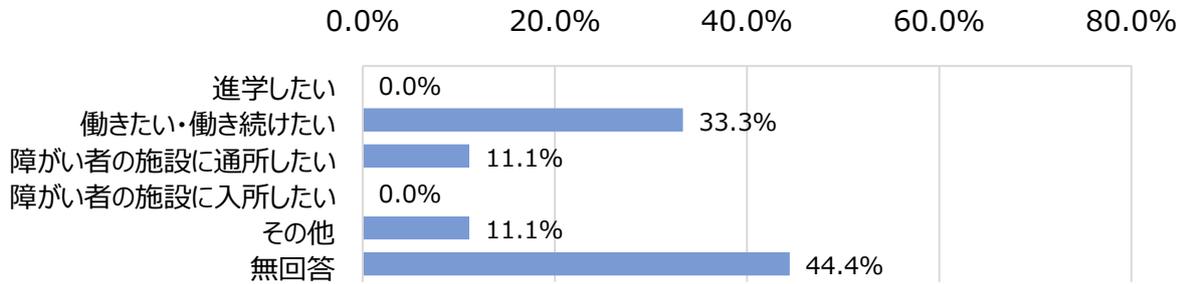
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)



問 3 9	問 3 8 で「 1 . 進学したい」と答えた方にお伺いします。主に希望する進学先は、問 3 5 の選択肢 1 から 1 0、または以下の選択肢 1 1 から 1 2 のうち、どれですか。	あてはまる番号 1 つだけ記入
-------	--	-----------------

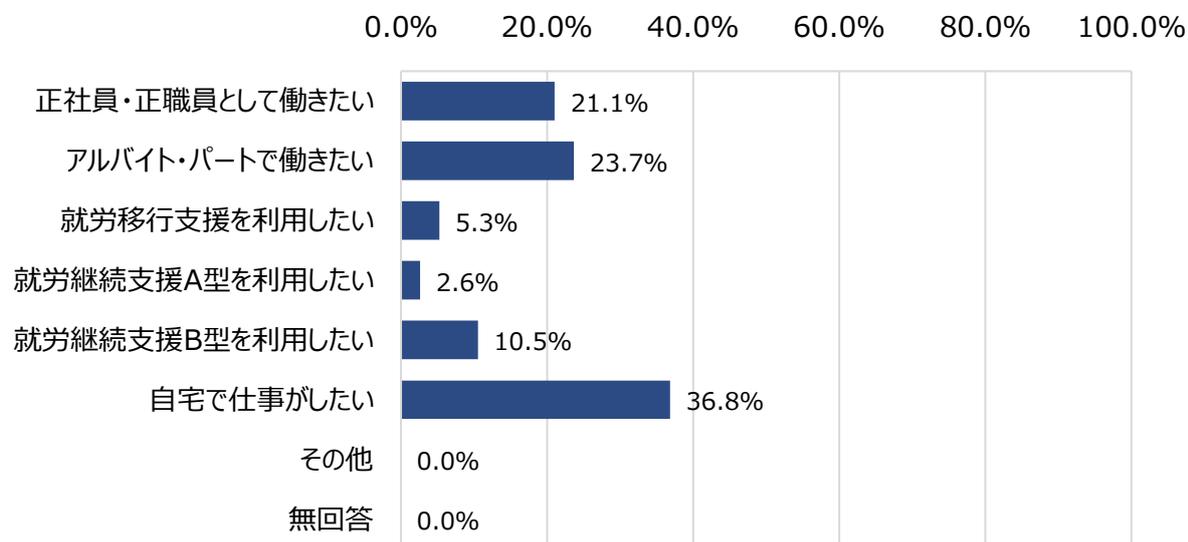
「進学したい」と答えた方はいませんでした。

問 4 0	問 3 8 で「 2 . 働きたい・働き続けたい」と答えた方にお伺いします。あなたは、今後どのように働きたいと思いますか。	1 つだけに○
-------	---	---------

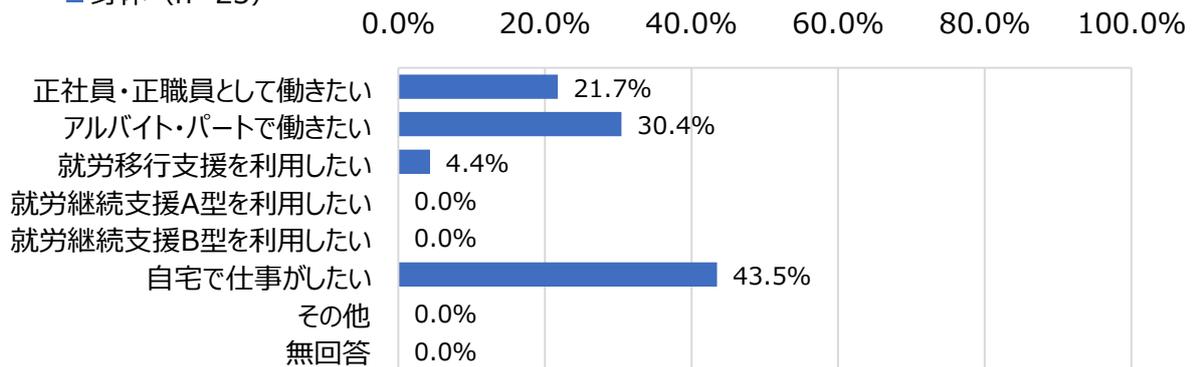
「働きたい・働き続けたい」方に、今後どのように働きたいか聞いたところ、全体では「自宅で仕事がしたい」が 3 6 . 8 %で最も多く、次いで「アルバイト・パートで働きたい」が 2 3 . 7 %、「正社員・正職員として働きたい」が 2 1 . 1 %となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「自宅で仕事がしたい」が 4 3 . 5 %で最も多く、療育手帳では「就労継続支援 B 型を利用したい」が 3 3 . 3 %で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「自宅で仕事がしたい」が 1 0 0 . 0 %で最も多くなっています。

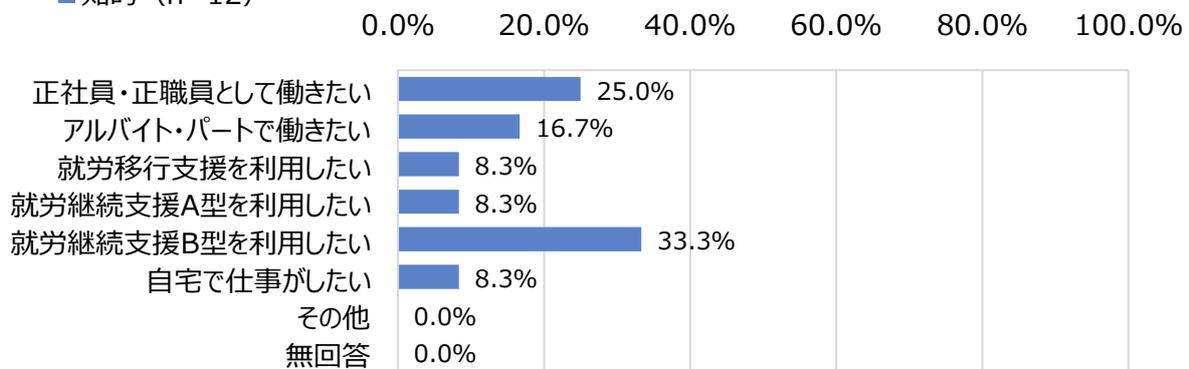
■ 全体 (n=38)



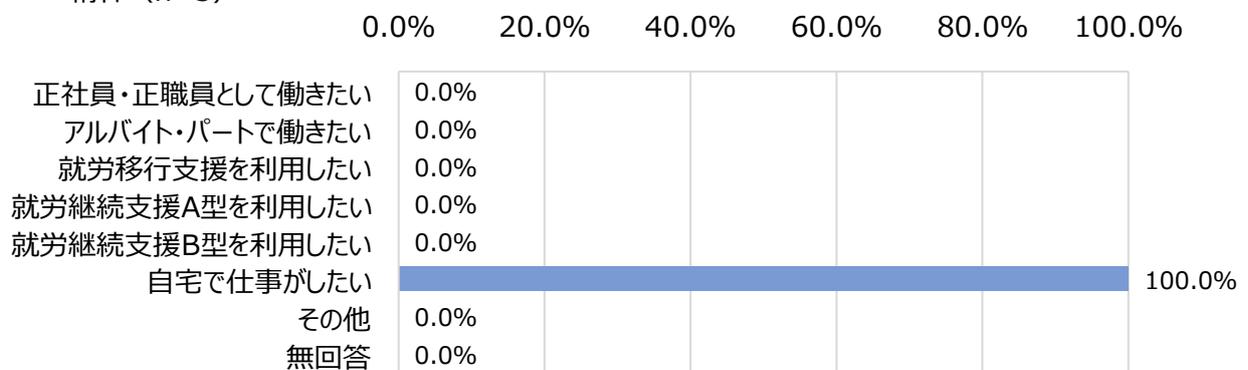
■ 身体 (n=23)



■ 知的 (n=12)



■ 精神 (n=3)

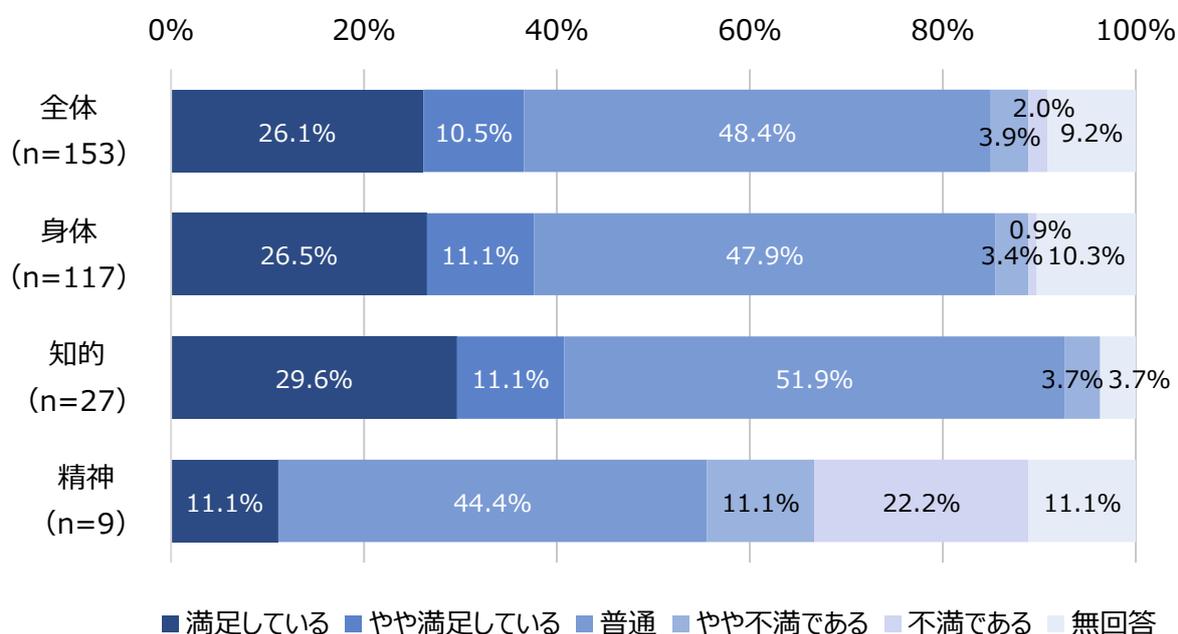


1.1 現在の暮らしについての調査結果

問 4 1	あなたは、現在の暮らしに満足していますか。	1 つだけに○
-------	-----------------------	---------

現在の暮らしに満足しているかについて、全体では「普通」が 48.4% で最も多く、次いで「満足している」が 26.1% となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「普通」が 47.9% で最も多く、療育手帳でも「普通」が 51.9% で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「普通」が 44.4% で最も多くなっています。



問 4 2

問 4 1 で、「 4 . やや不満である」「 5 . 不満である」と回答した方は、その理由をお書きください。

理由を記入

現在の暮らしに「やや不満である」または「不満である」と感じる方に、その理由を聞いたところ、次のような理由がありました。

【身体障害者手帳所持者】

- 住宅の雪かきが大変。屋根の雪がいつ落ちてくるかわからず危険。住宅の場所が悪く、冬は吹き溜まりになり、雪により道も塞がってしまう。また、住宅の結露が酷く、カビが発生して体に悪い。住宅には隙間があり、夏は虫がいっぱい発生する。
- 病院の日が多く、時間が取れない。
- 家族の介護をしながら仕事に行かなければならない。また、病気になっても仕事を休むことができない。休めば仕事を辞めるしかなくなるため、そうすると収入がなくなり生活が大変になる。

【療育手帳所持者】

- ケンカするため。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

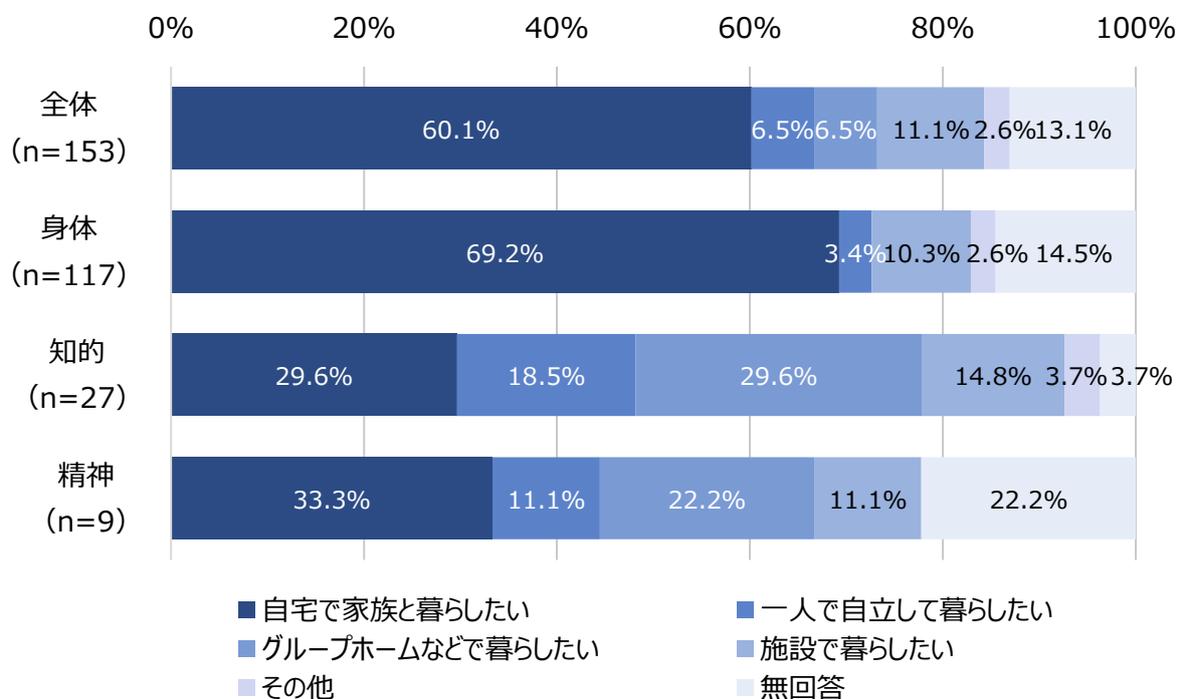
- 父親の暴言がきつい。
- お金がなく、夢も叶わない。
- ストレス。

1 2 将来の暮らしについての調査結果

問 4 3	あなたは、将来どのような暮らし方をしたいですか。	1つだけに○
-------	--------------------------	--------

将来どのように暮らしたいかについて、全体では「自宅で家族と暮らしたい」が60.1%で最も多く、次いで「施設で暮らしたい」が11.1%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「自宅で家族と暮らしたい」が69.2%で最も多く、療育手帳では「自宅で家族と暮らしたい」と「グループホームなどで暮らしたい」が29.6%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「自宅で家族と暮らしたい」が33.3%で最も多くなっています。



問 4 4

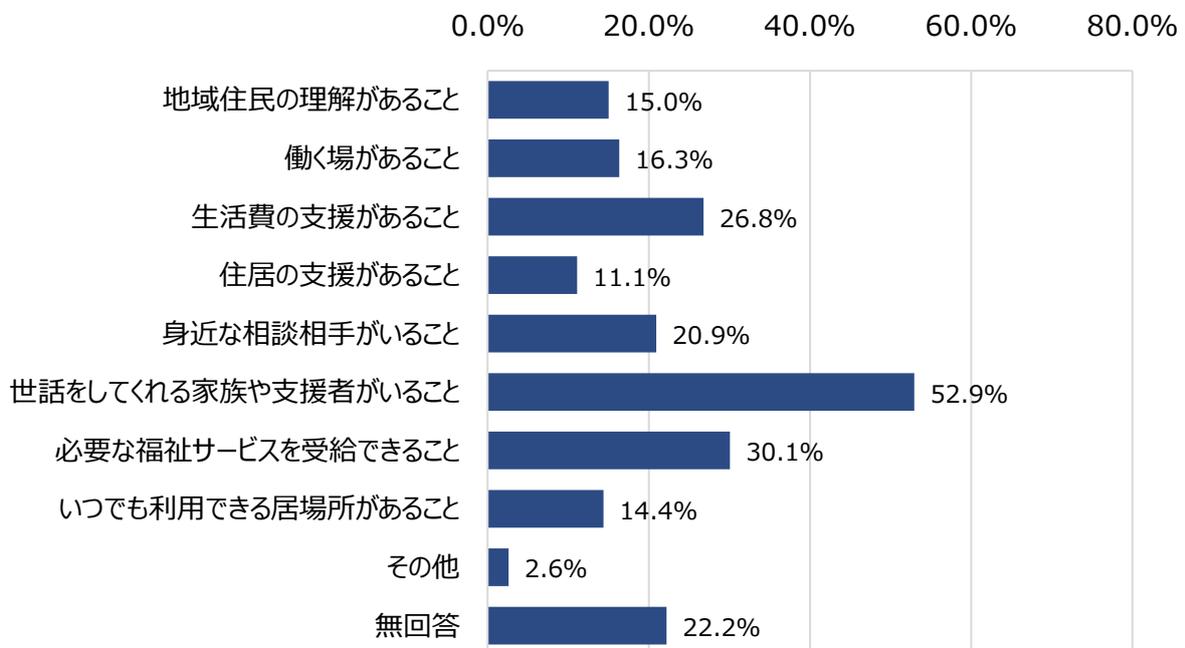
今後、地域において、あなたが自分自身で自立した生活をするためには、どのような条件が必要だと思いますか。

○は3つまで

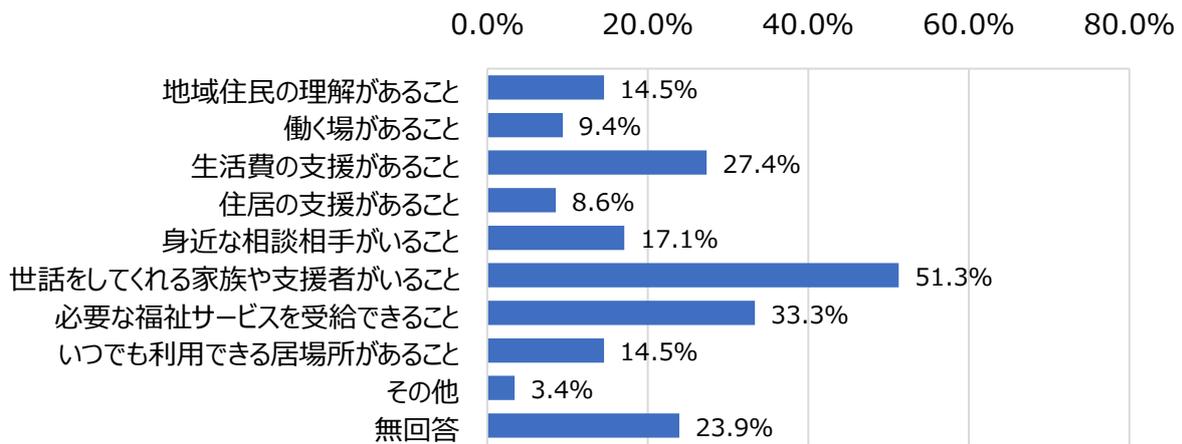
今後、地域において、自立した生活を送るための条件について、全体では「世話をしてくれる家族や支援者がいること」が52.9%で最も多く、次いで「必要な福祉サービスを受給できること」が30.1%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「世話をしてくれる家族や支援者がいること」が51.3%で最も多く、療育手帳でも「世話をしてくれる家族や支援者がいること」が63.0%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「生活費の支援があること」が55.6%で最も多くなっています。

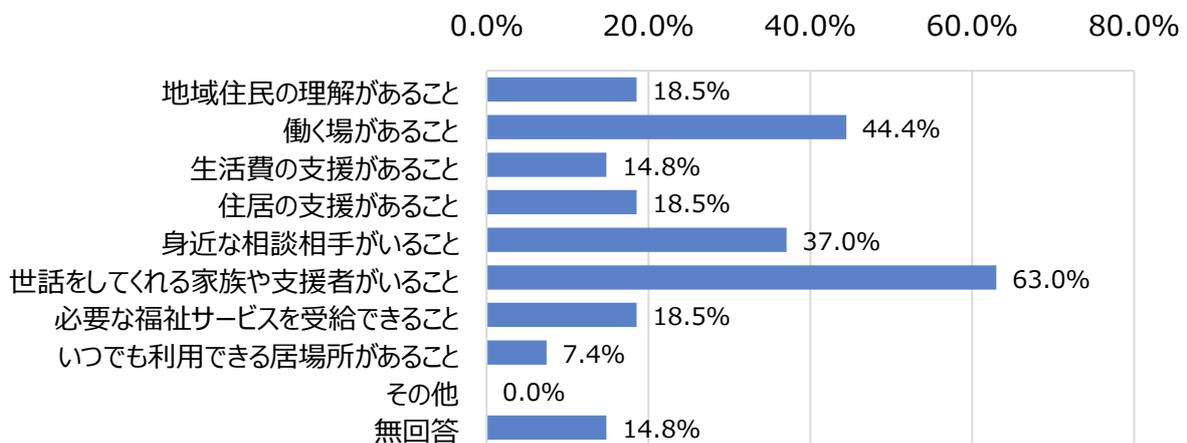
■ 全体 (n=153)



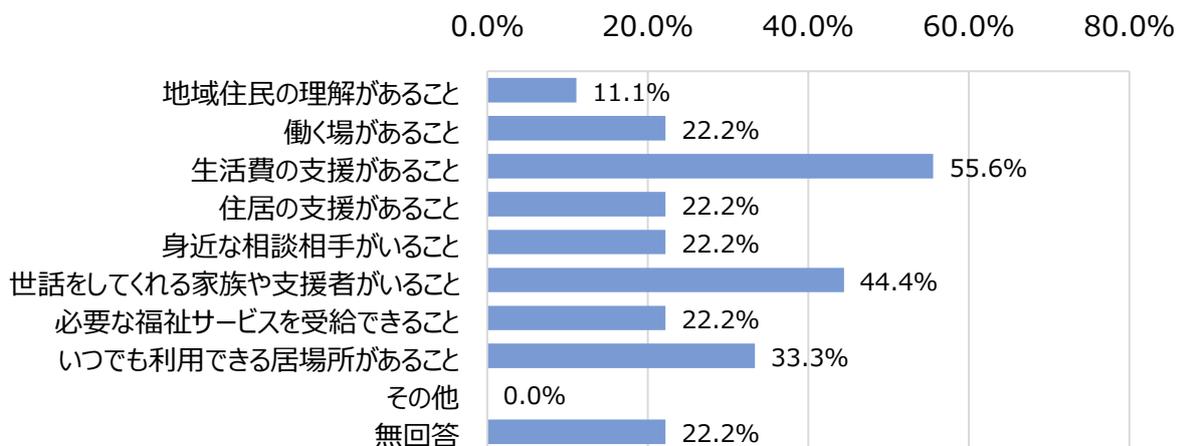
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)



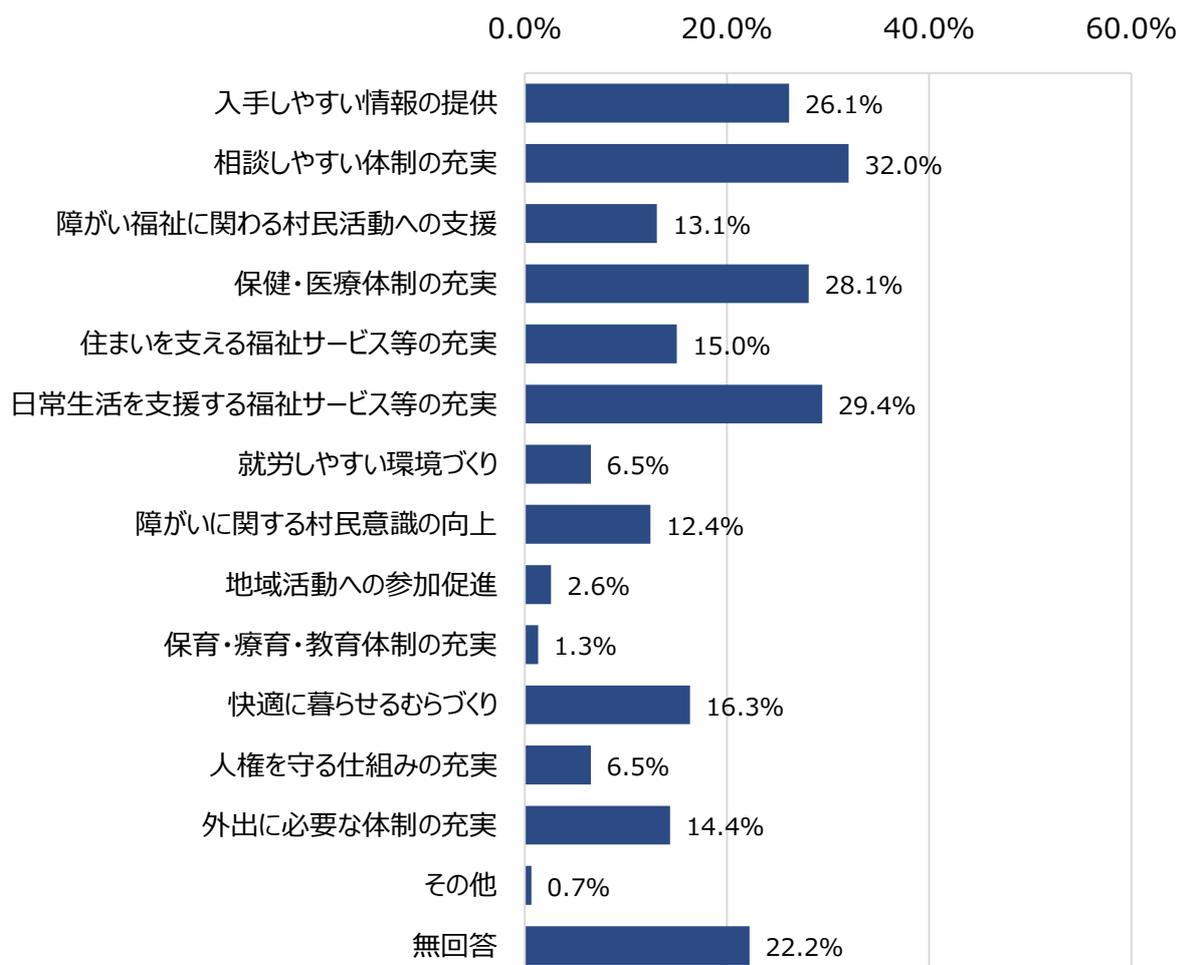
1 3 村の福祉施策のあり方についての調査結果

問 4 5	今後、福祉施策を充実するためには、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。	優先順位が高い3つに○
-------	--	-------------

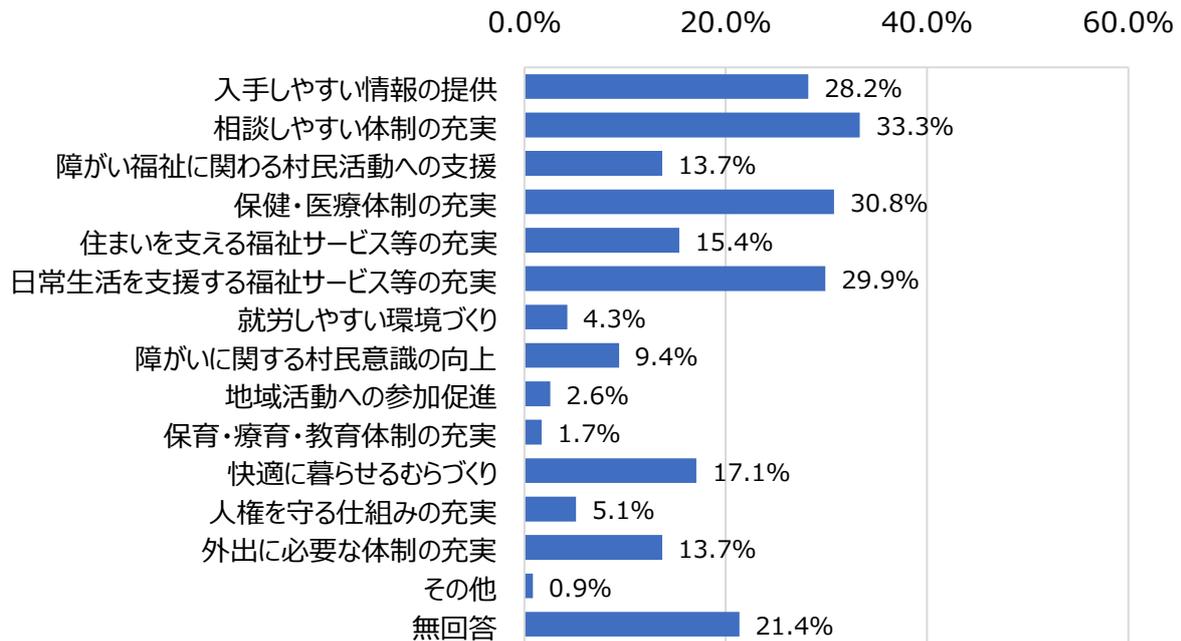
今後、福祉施策を充実するために力を入れていく必要があることについて、全体では「相談しやすい体制の充実」が32.0%で最も多く、次いで「日常生活を支援する福祉サービス等の充実」が29.4%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「相談しやすい体制の充実」が33.3%で最も多く、療育手帳でも「相談しやすい体制の充実」が33.3%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「入手しやすい情報の提供」等の4項目が33.3%で最も多くなっています。

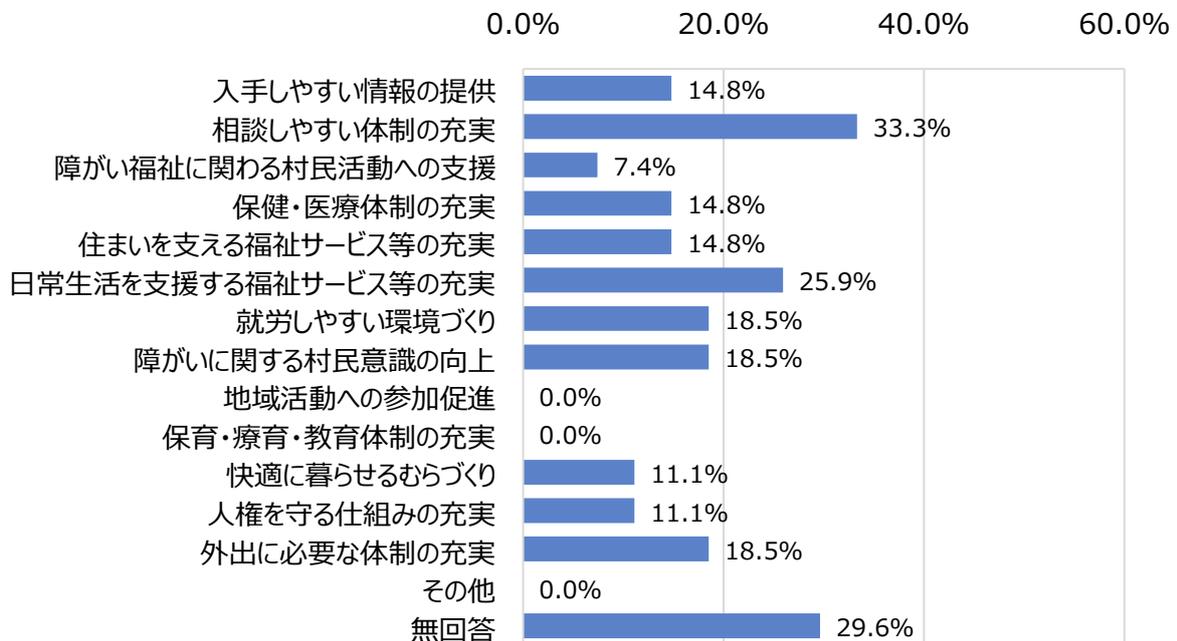
■ 全体 (n=153)



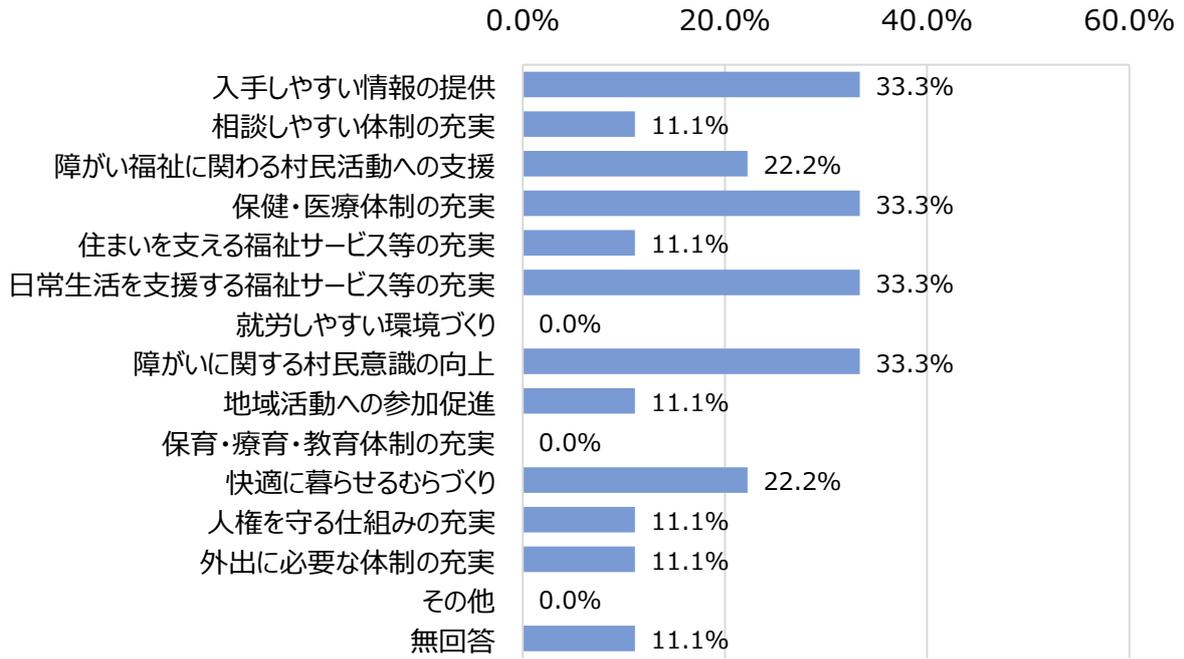
■ 身体 (n=117)



■ 知的 (n=27)



■ 精神 (n=9)

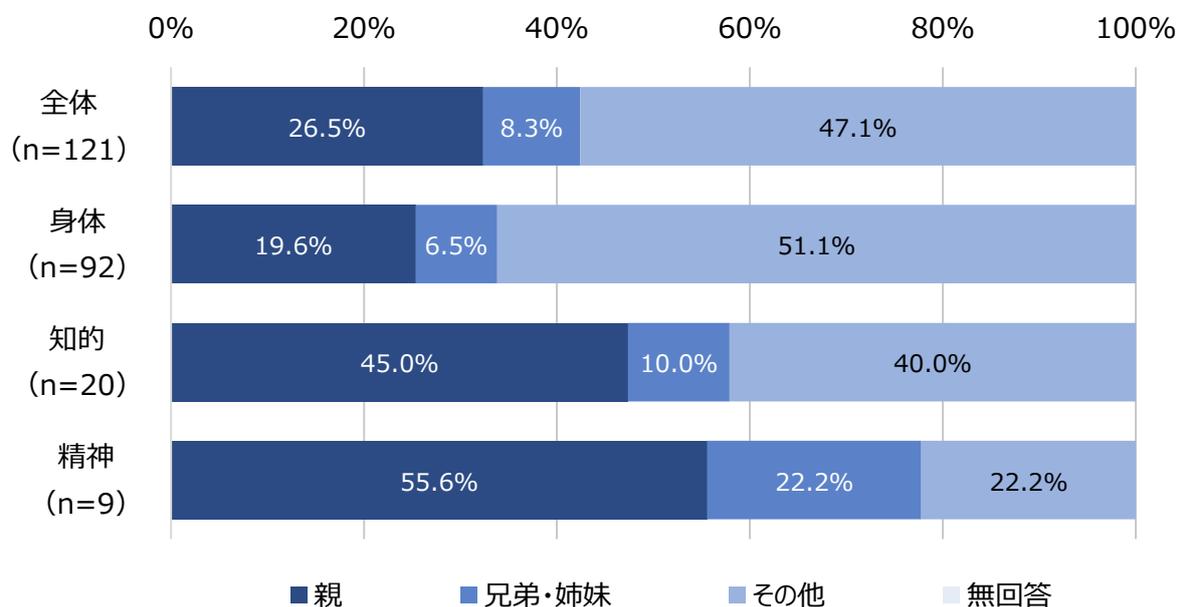


1 4 ご家族の方へのアンケート調査結果

問 4 6 ①	障がいのある方本人（あて名の方）からみて、あなたの続き柄は何ですか。	1 つだけに○
------------	------------------------------------	---------

障がいのある方のケアを主にされている方について、全体では「その他」が 47.1% で最も多くなっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「その他」が 51.1% で最も多く、療育手帳では「親」が 45.0% で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「親」が 55.6% で最も多くなっています。

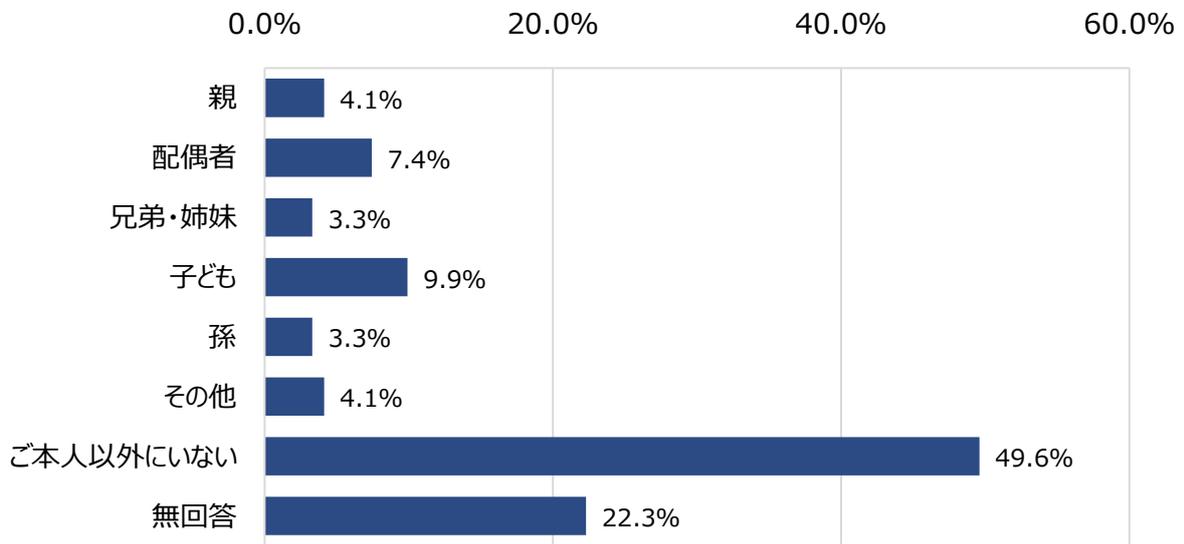


問 4 6 ②	また、前問までのお答えいただいた障がいのある方（ご本人）以外に、介護や育児等が必要な方がいらっしゃいますか。	あてはまるものすべてに○
------------	--	--------------

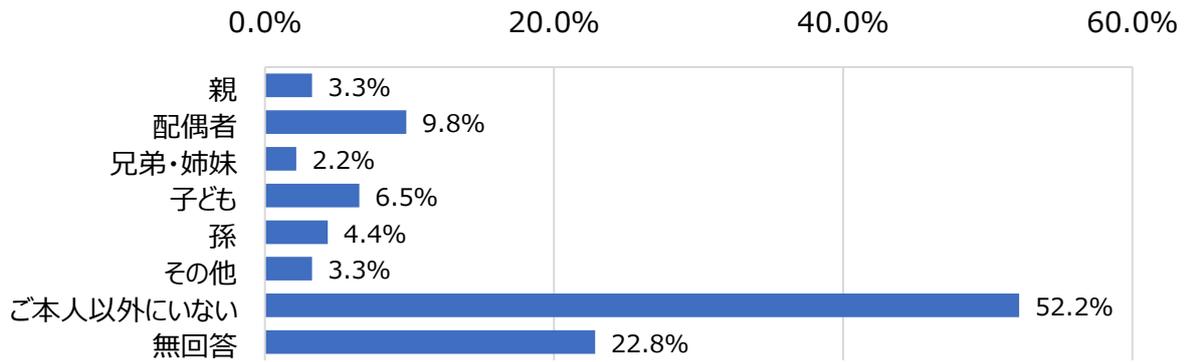
障がいのある方以外に、介護や育児等が必要な方について、全体では「ご本人以外にいない」が49.6%で最も多く、次いで「子ども」が9.9%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「ご本人以外にいない」が52.2%で最も多く、療育手帳でも「ご本人以外にいない」が40.0%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「ご本人以外にいない」が44.4%で最も多くなっています。

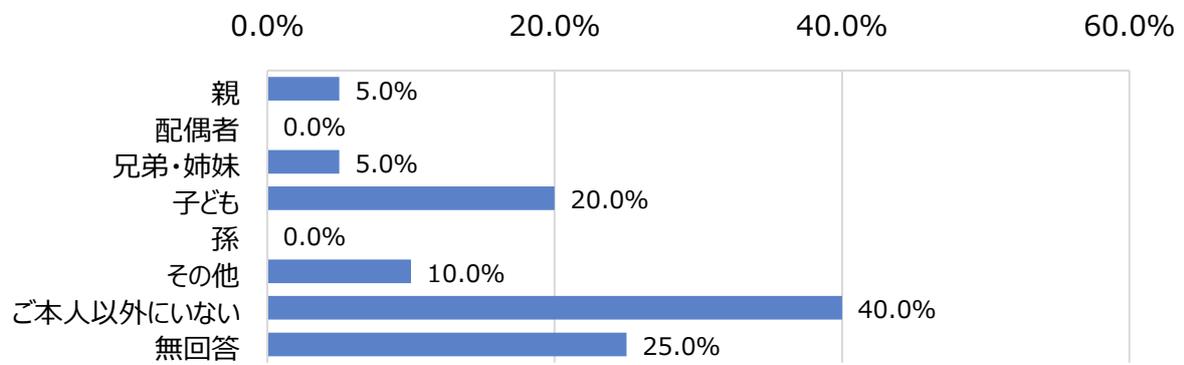
■ 全体 (n=121)



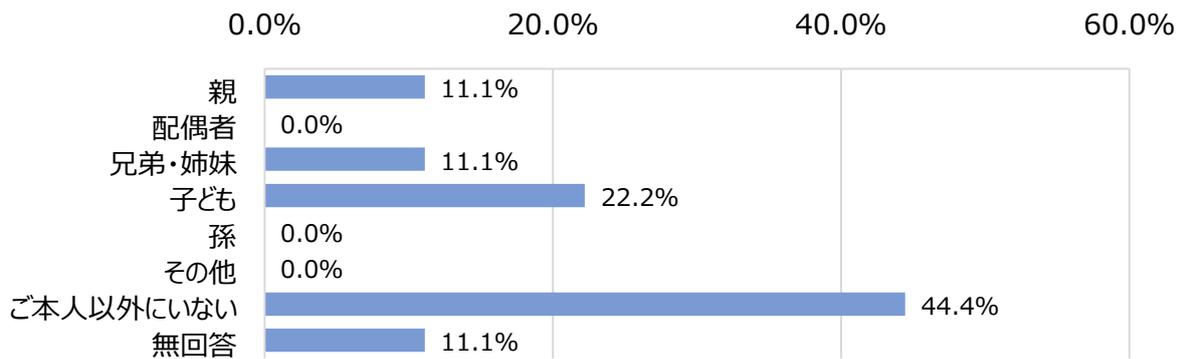
■ 身体 (n=92)



■ 知的 (n=20)



■ 精神 (n=9)



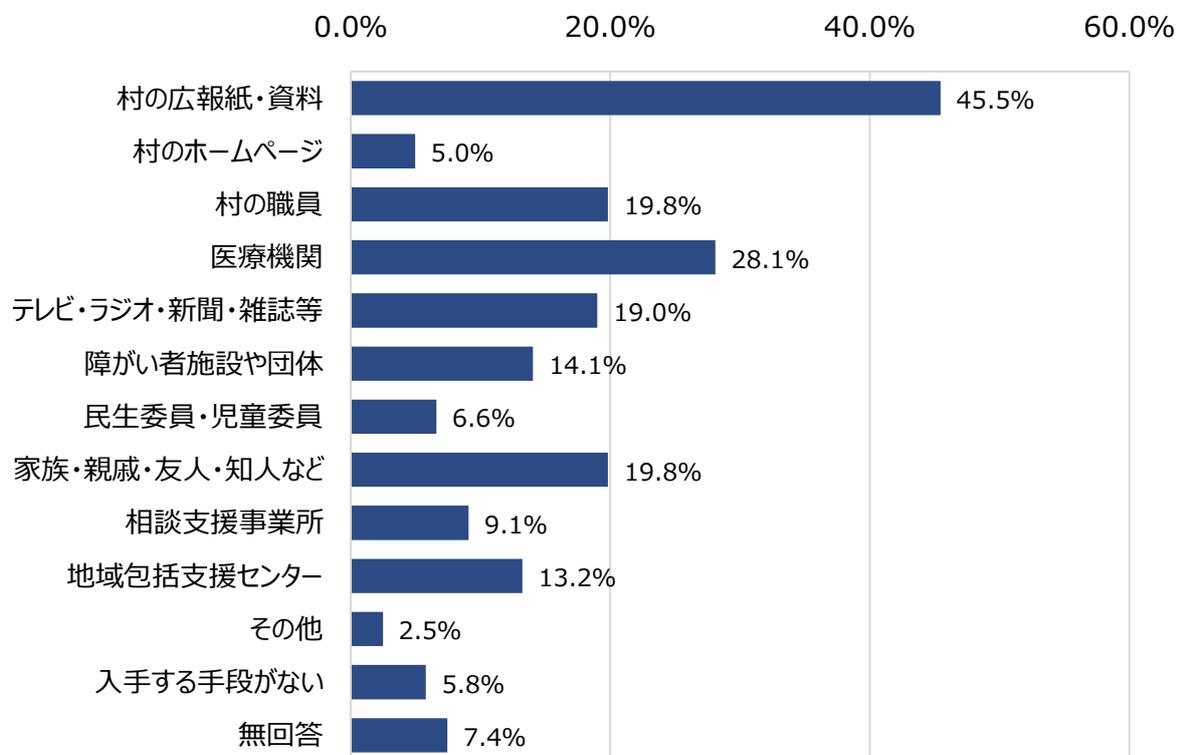
問 4 7 福祉サービス等の情報を主にどこから入手していますか。

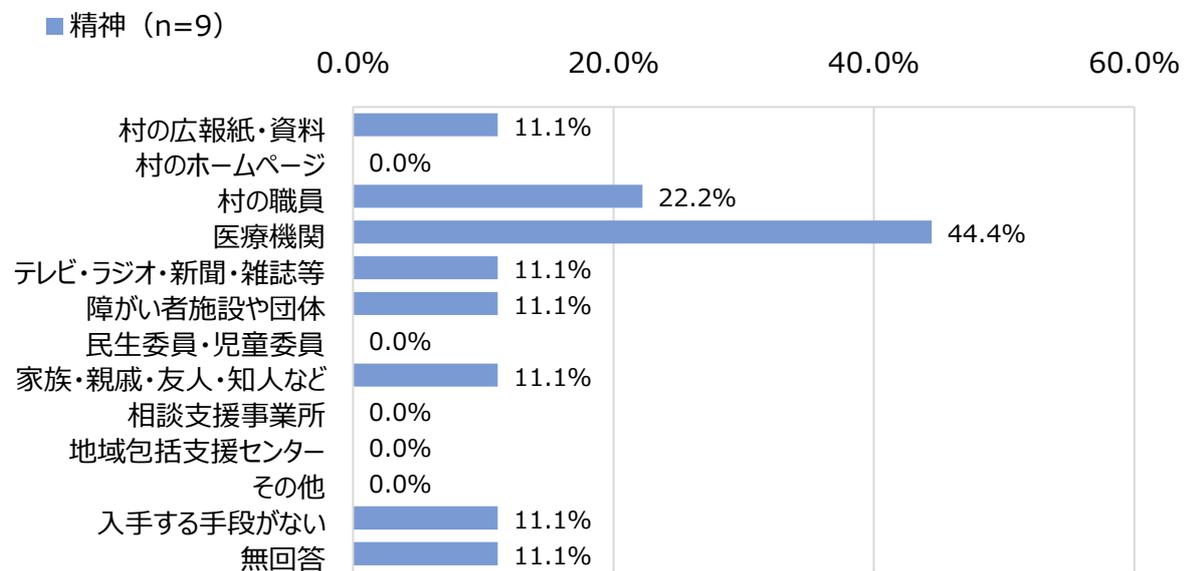
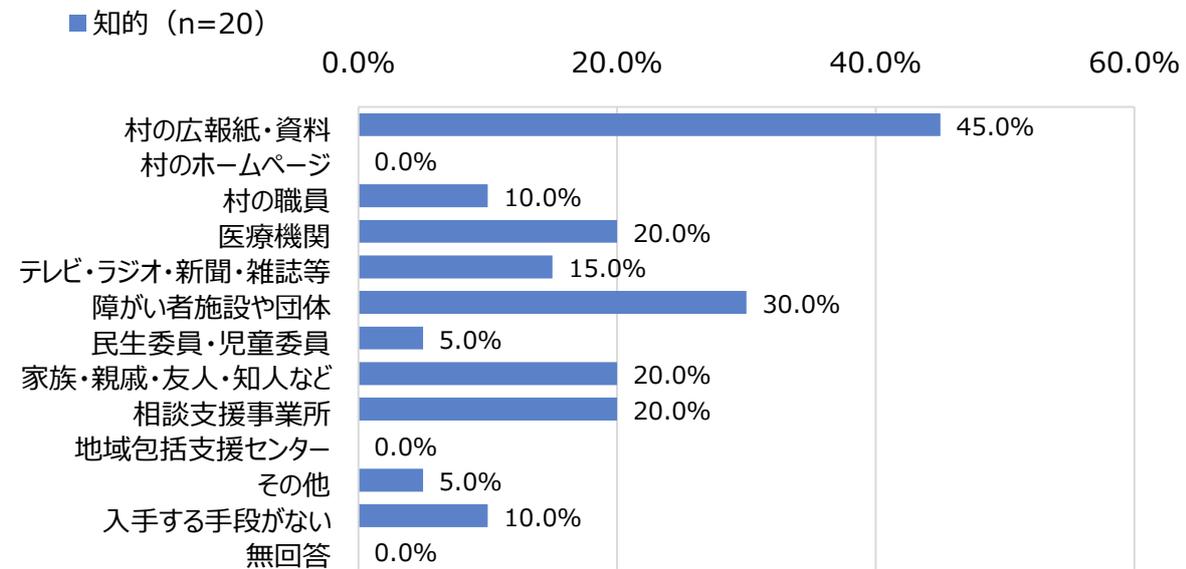
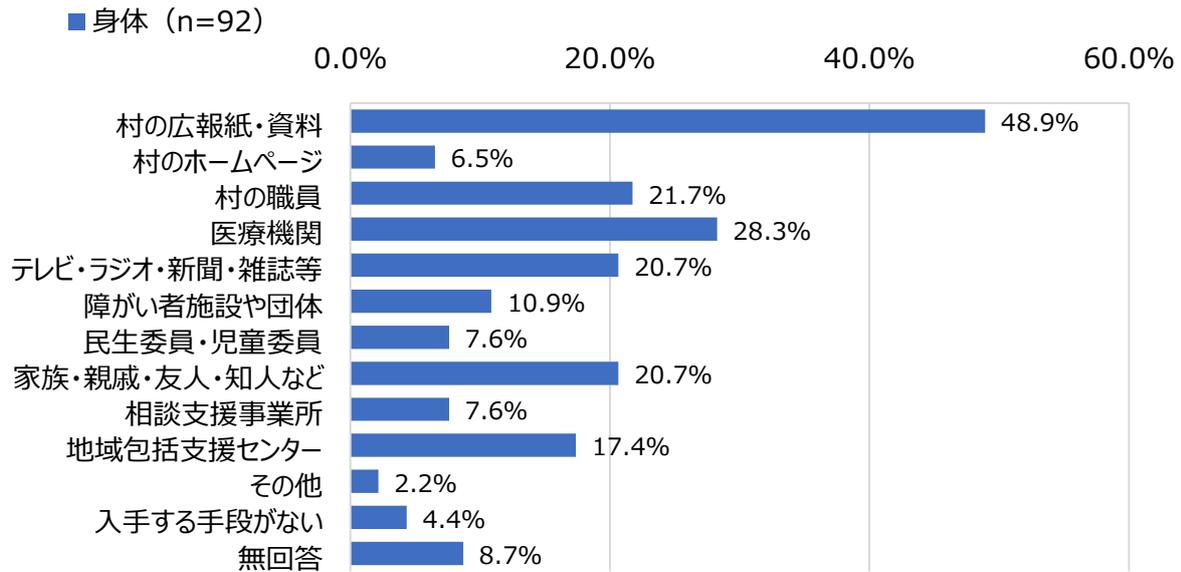
あてはまるもの
すべてに○

福祉サービス等の情報入手について、全体では「村の広報紙・資料」が45.5%で最も多く、次いで「医療機関」が28.1%、「村の職員」と「家族・親戚・友人・知人など」が19.8%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「村の広報紙・資料」が48.9%で最も多く、療育手帳でも「村の広報紙・資料」が45.0%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「医療機関」が44.4%で最も多くなっています。

■全体 (n=121)





問 4 8

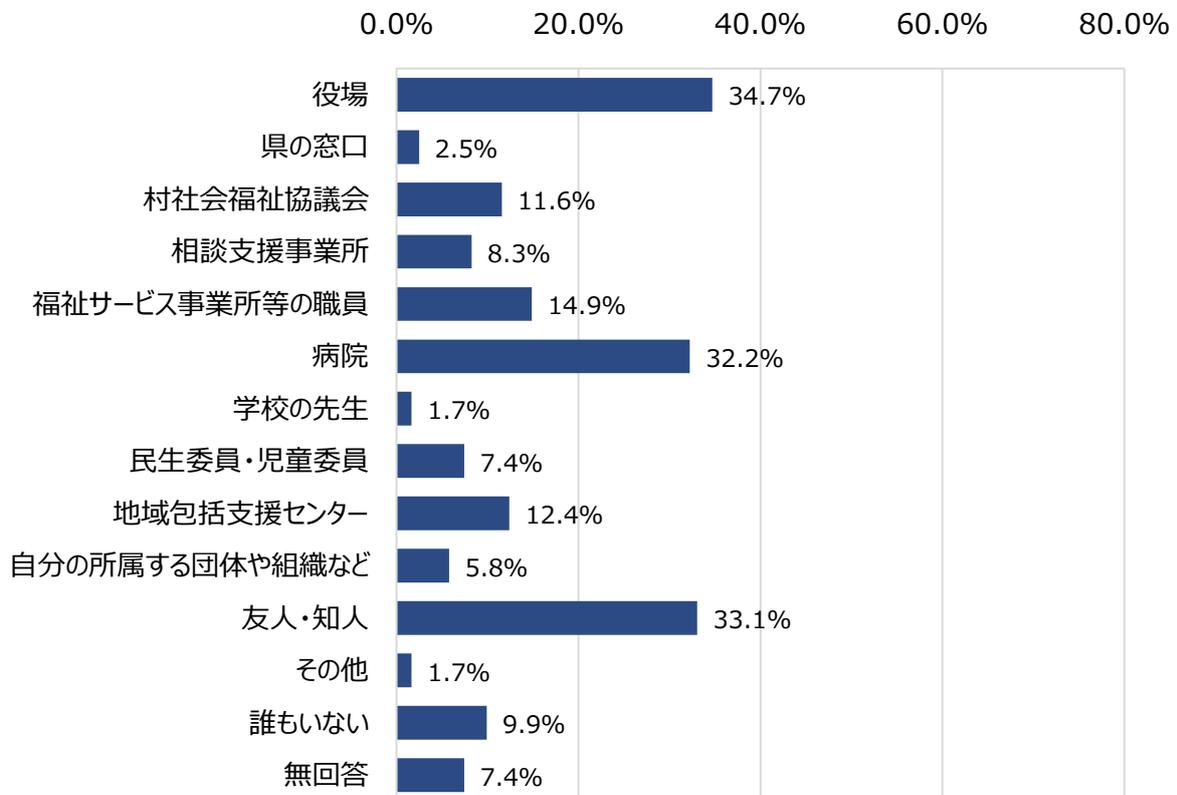
悩みごとや心配ごとがある時、家族や親戚以外に、誰に相談していますか。

あてはまるものすべてに○

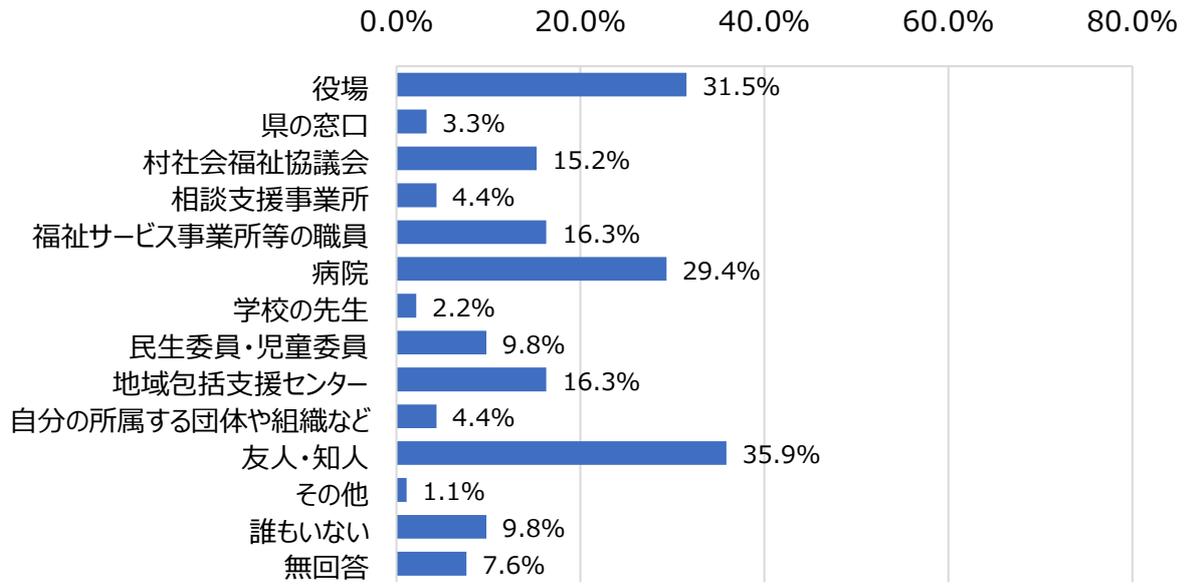
悩みごとや心配ごとの相談相手について、全体では「役場」が34.7%で最も多く、次いで「友人・知人」が33.1%、「病院」が32.2%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「友人・知人」が35.9%で最も多く、療育手帳では「役場」が50.0%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「病院」が77.8%で最も多くなっています。

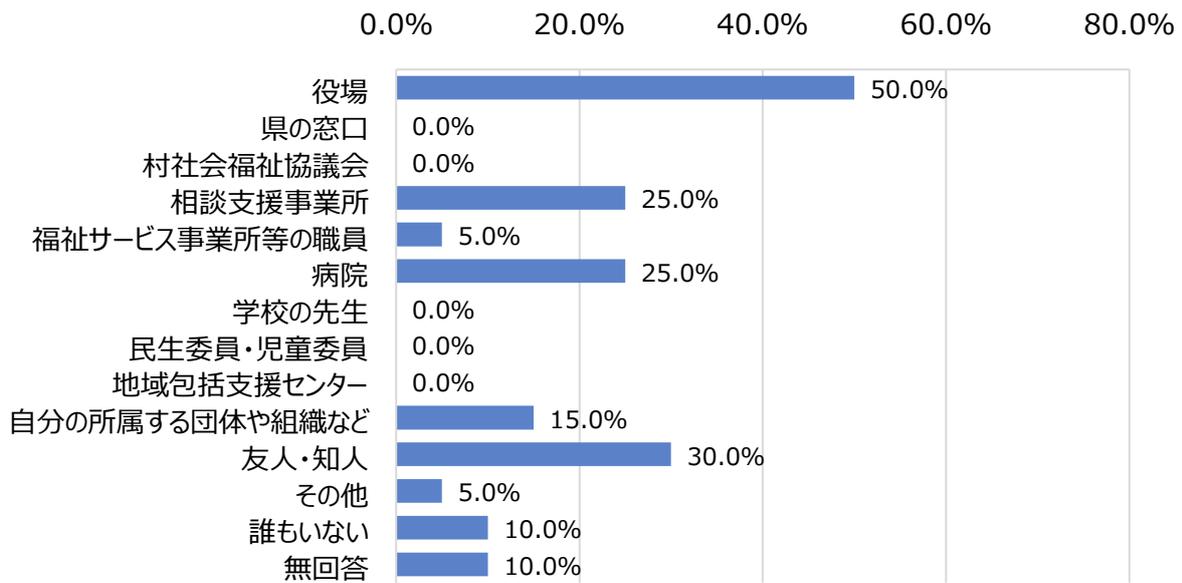
■ 全体 (n=121)

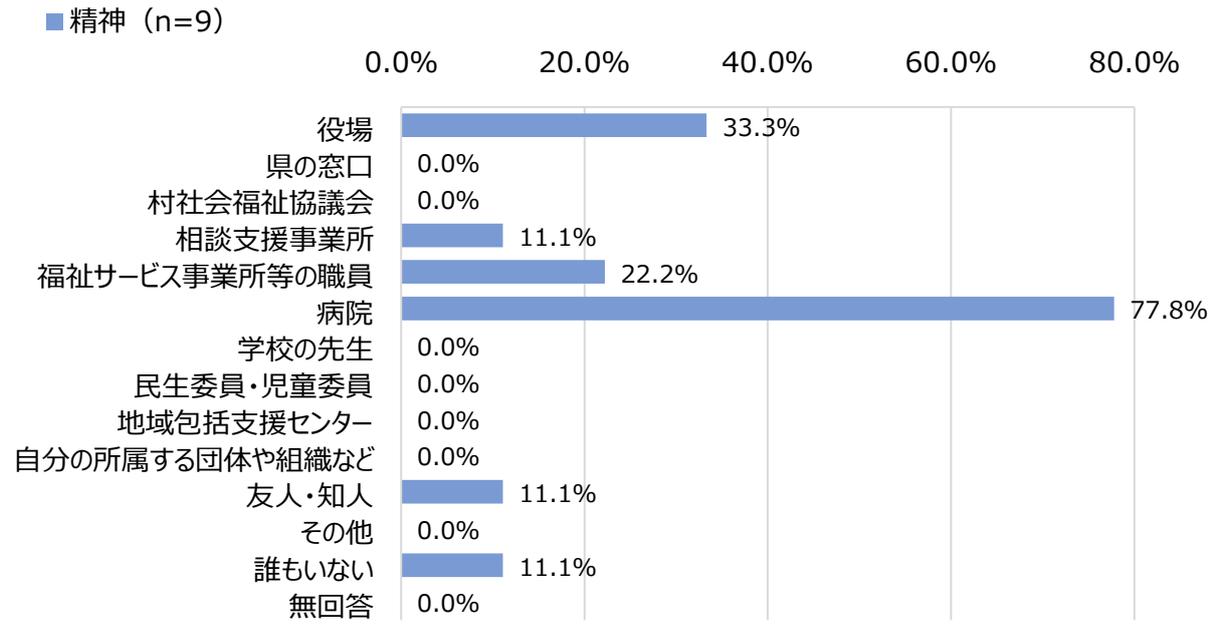


■ 身体 (n=92)



■ 知的 (n=20)





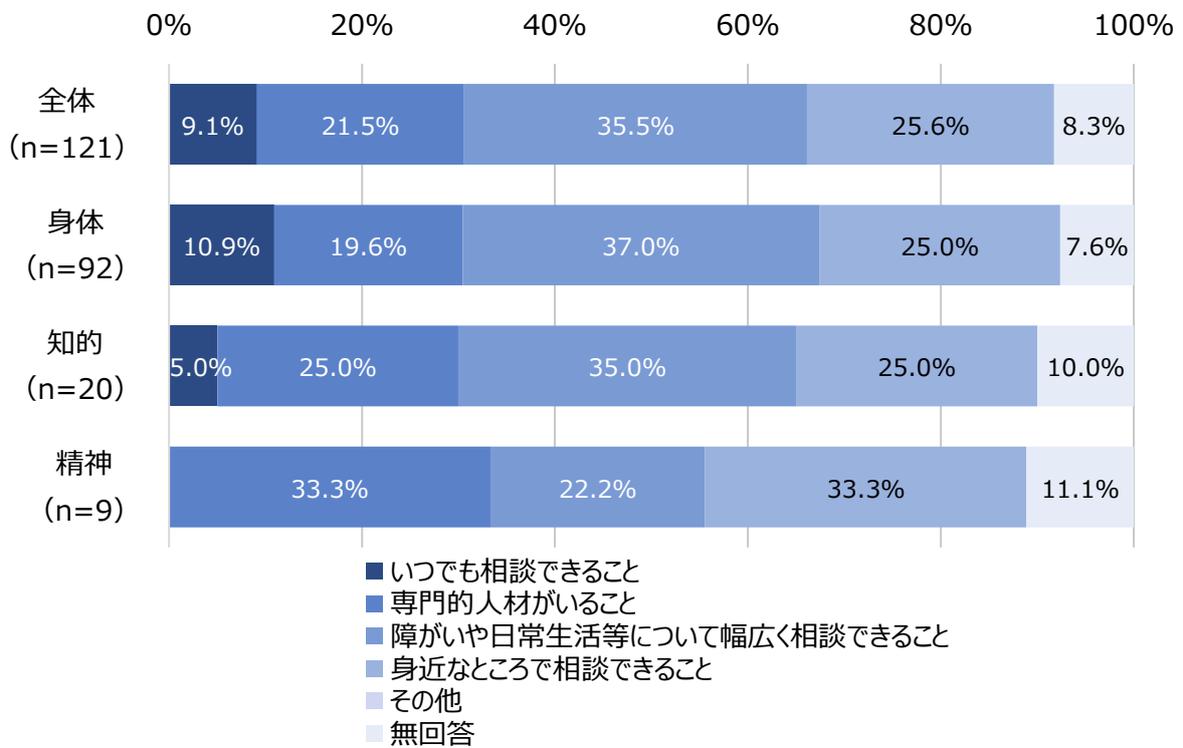
問 4 9

相談機能をより充実させるために、どのようなことが最も必要だと思いますか。

1つだけに○

相談機能をより充実させるために必要なことについて、全体では「障がいや日常生活等について幅広く相談できること」が35.5%で最も多くなっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「障がいや日常生活等について幅広く相談できること」が37.0%で最も多く、療育手帳でも「障がいや日常生活等について幅広く相談できること」が35.0%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「専門的人材がいること」が33.3%で最も多くなっています。



問 5 0

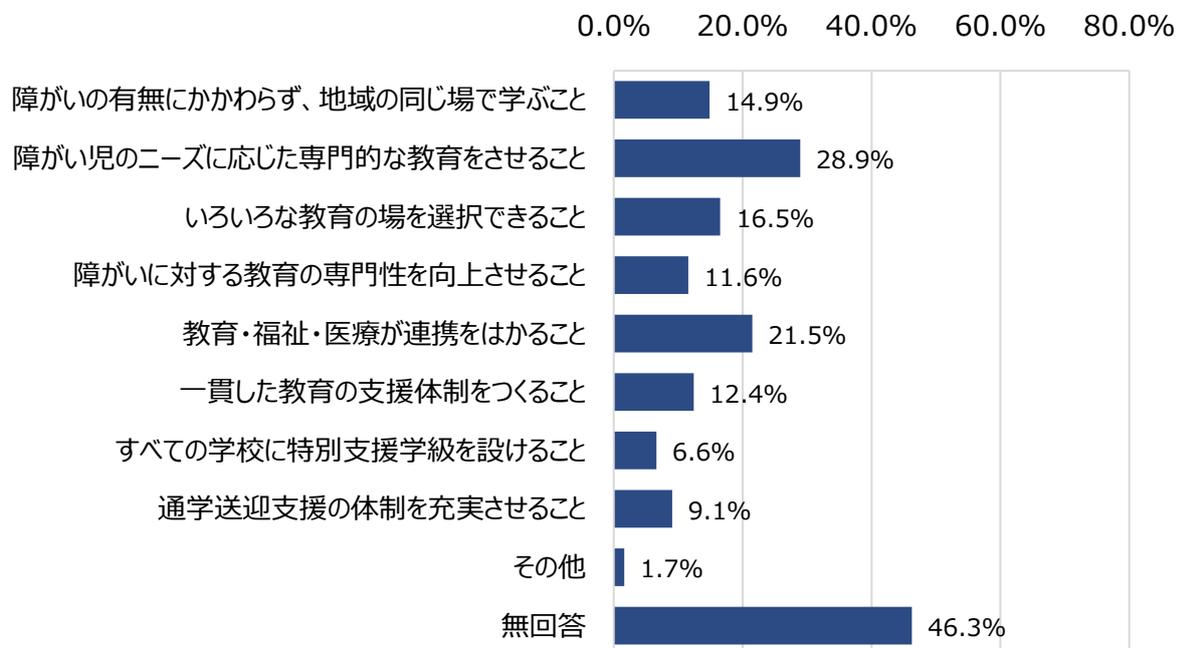
これからの障がい児の学校教育で、大切だと思うことは何ですか。

○は3つまで

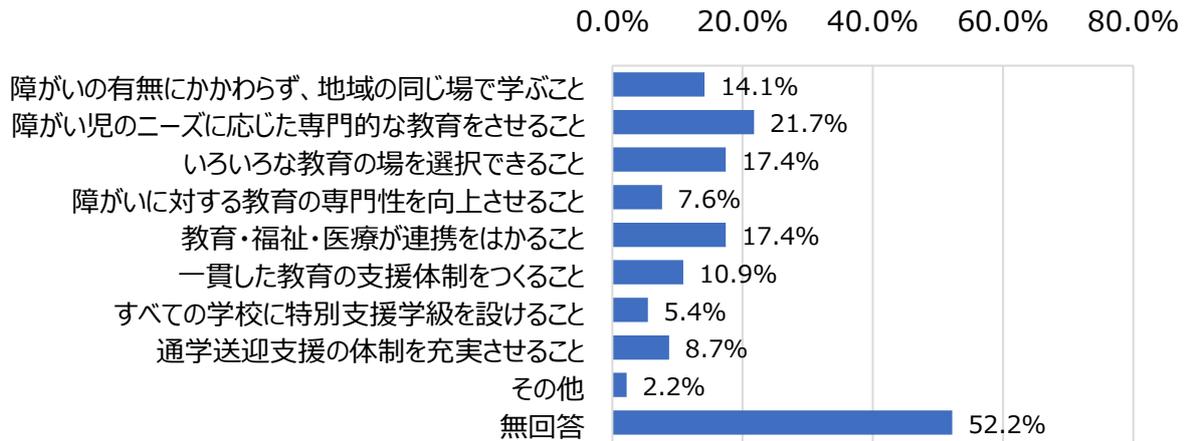
これからの障がい児の学校教育で、大切だと思うことについて、無回答を除くと、全体では「障がい児のニーズに応じた専門的な教育をさせること」が28.9%で最も多くなっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「障がい児のニーズに応じた専門的な教育をさせること」が21.7%で最も多く、療育手帳でも「障がい児のニーズに応じた専門的な教育をさせること」が60.0%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳でも「障がい児のニーズに応じた専門的な教育をさせること」が33.3%で最も多くなっています。

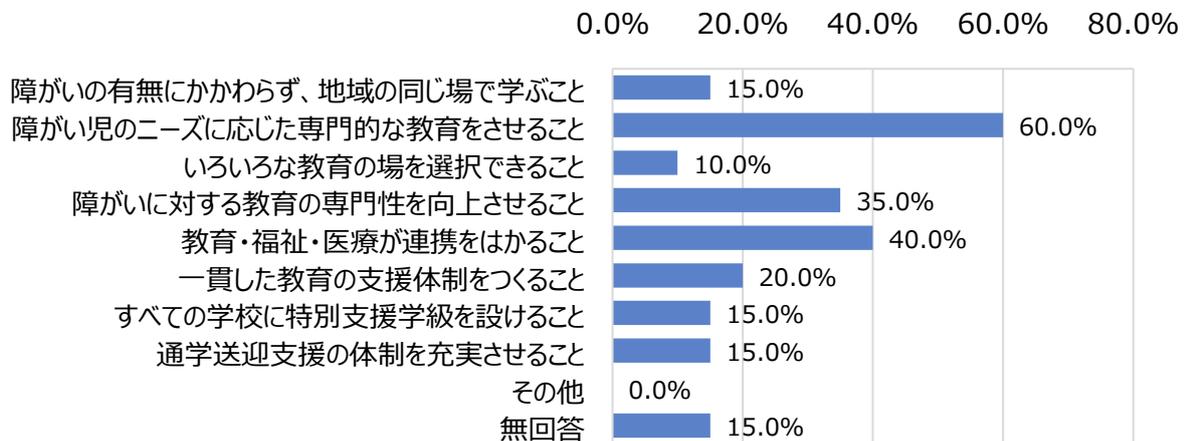
■全体 (n=121)



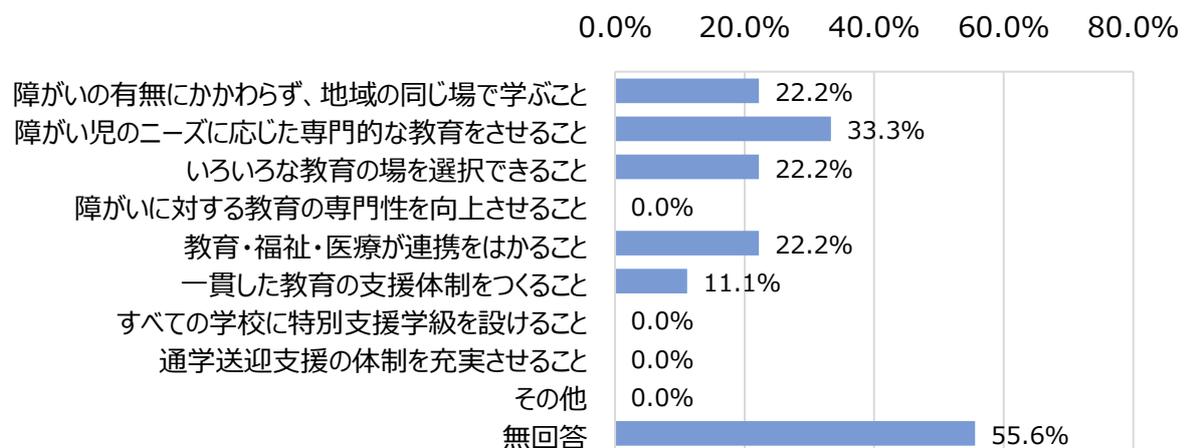
■ 身体 (n=92)



■ 知的 (n=20)



■ 精神 (n=9)



問 5 1

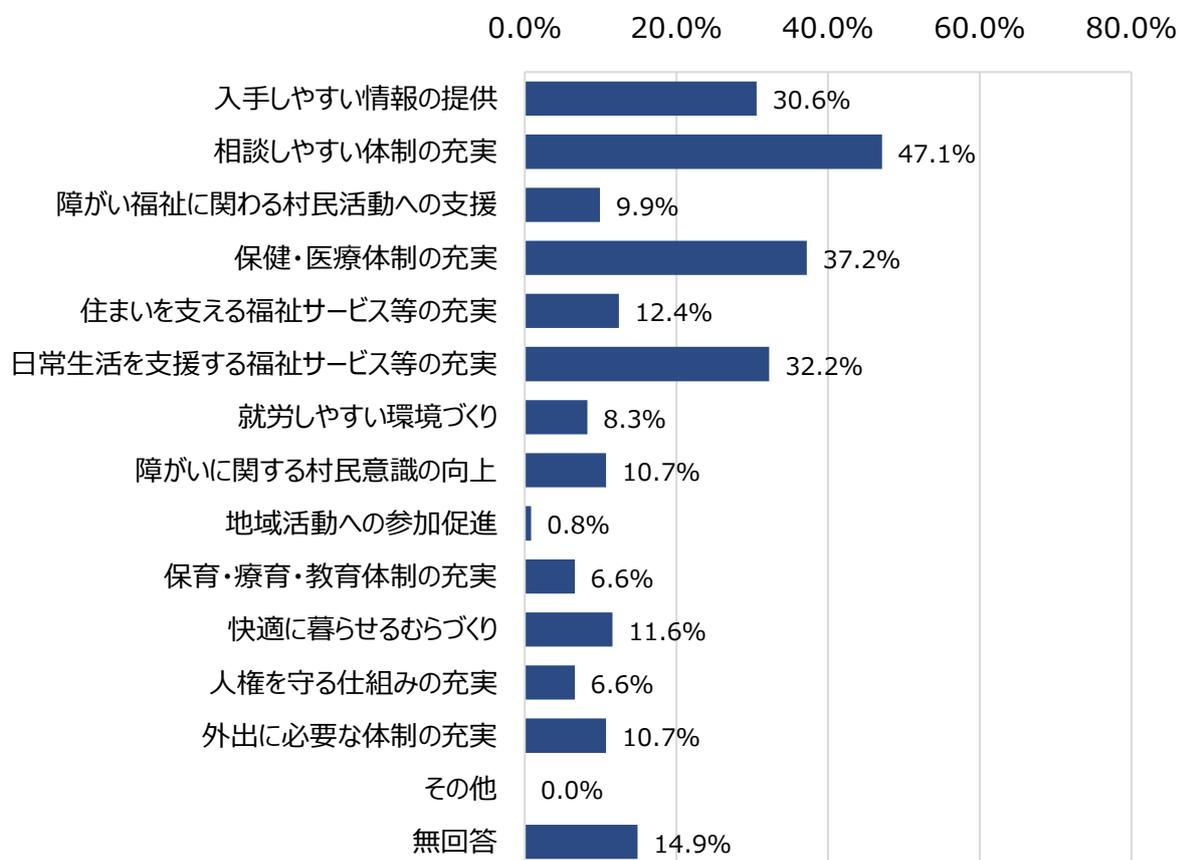
今後、福祉施策を充実するためには、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。

優先順位が高い3つに○

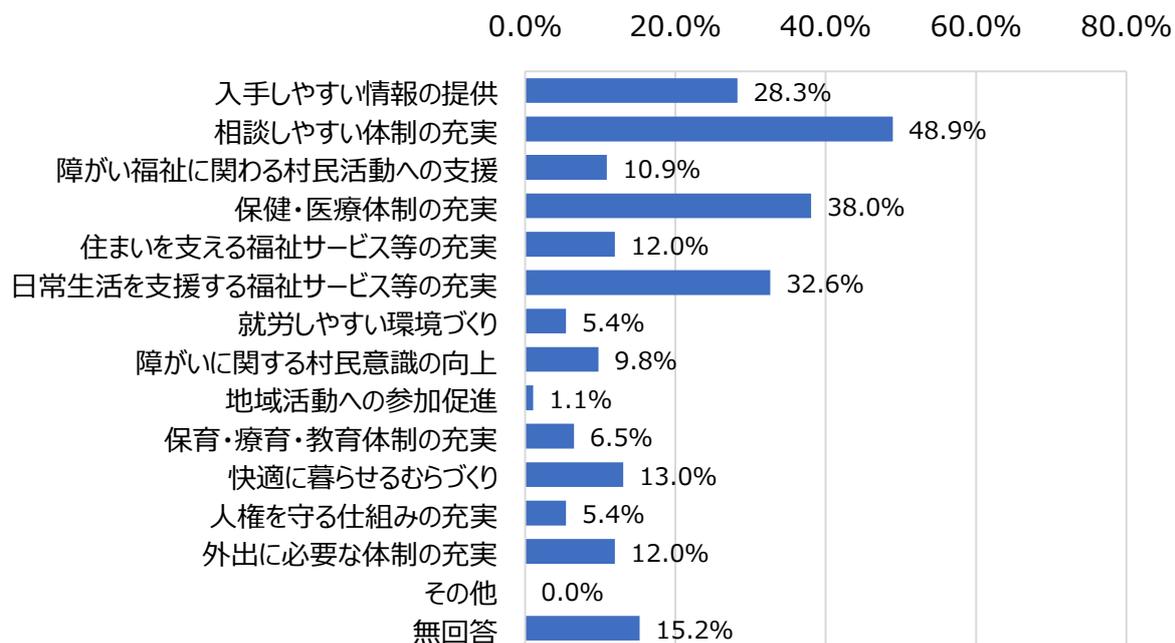
今後、福祉施策を充実するために力を入れていく必要があることについて、全体では「相談しやすい体制の充実」が47.1%で最も多く、次いで「保健・医療体制の充実」が37.2%となっています。

所持手帳別にみると、身体障害者手帳では「相談しやすい体制の充実」が48.9%で最も多く、療育手帳でも「相談しやすい体制の充実」が45.0%で最も多く、精神障害者保健福祉手帳では「入手しやすい情報の提供」が55.6%で最も多くなっています。

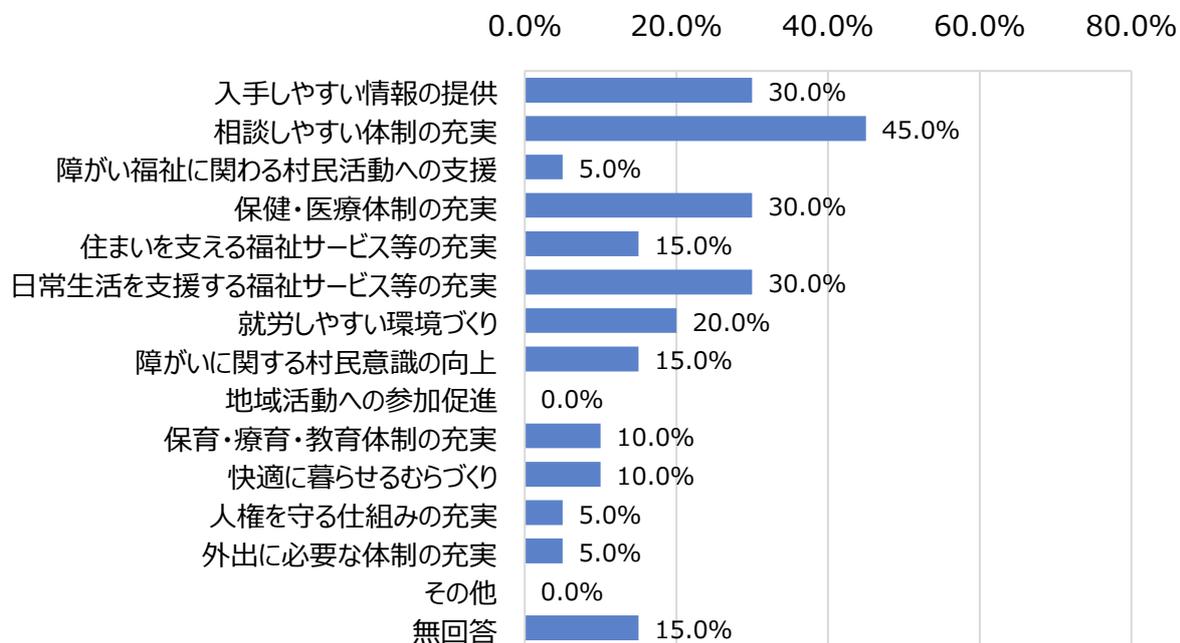
■ 全体 (n=121)



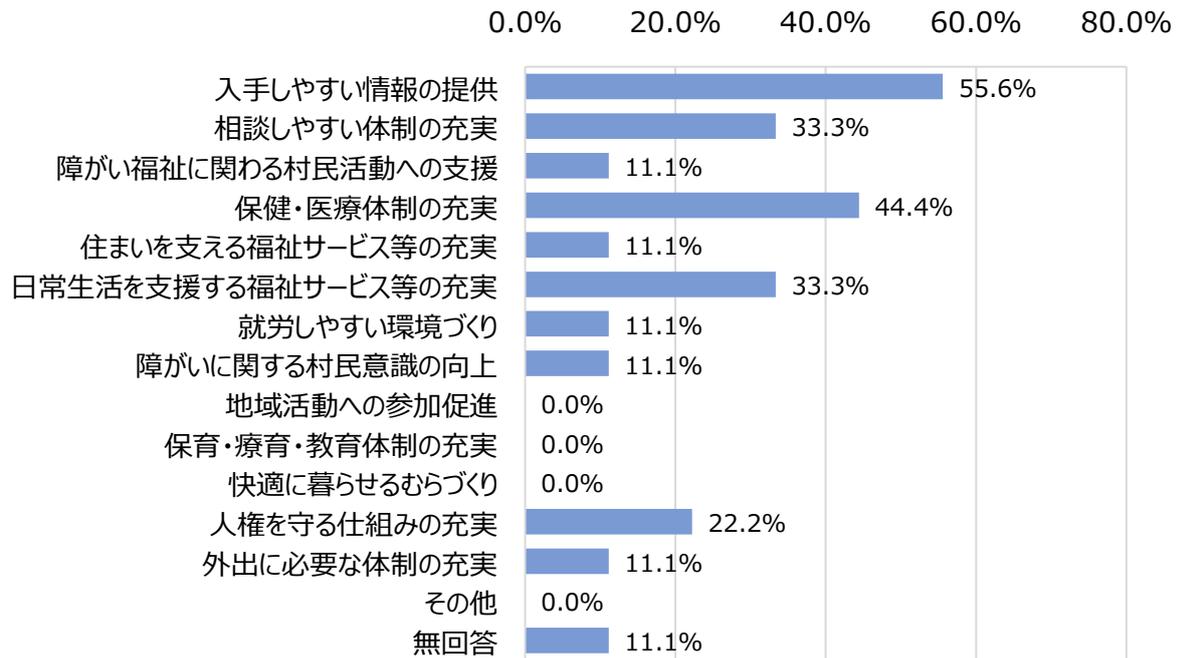
■ 身体 (n=92)



■ 知的 (n=20)



■ 精神 (n=9)



【身体障害者手帳所持者】

- 自分の体で心配な事は、右膝がいつまで動いてくれるか（時々、歩けなくなる事がある）、両手の関節と脊椎の痛みをいつまで我慢して今の生活を送れるかに不安を持っている。医師は手術しかないと言いが、難しい手術になるのでなるべく手術をせず現状を維持していきたいが、不安は尽きない。何かあったら保健師さんと相談しながら、できるだけ前向きに頑張っていきたいと思っている。
- 現在は両足が悪く難儀している。これより悪化しないように頑張る。前向きに笑いを第一にしていく。
- 病気や事故により誰もが障がい者となる可能性がある。村全体、村民みんなの行政課題としてとらえる必要がある。
- 両親とも高齢になっており、一人で生活することができず、どういうところに相談すればよいか悩んでいる。肢体不自由児と誕生の頃に診断を受け、小・中・高・職業訓練校卒業後、ハローワークの紹介で会社員として働いているが、一人での生活は難しい。
- 障がいがあっても地域の作業（雪なげ等）に出ないといけないのが大変。公民館の雪なげを村でやってほしい。
- 村道の整備、自宅のバリアフリー支援。また、除雪が困難で、屋根の塗装費用がなく塗装できないため雪が落ちてこない。
- 役場などに手続きで行くことがあるが、用事が理解されず時間がかかる。また、専門的な知識が乏しい。もっとはっきりと答えられるようにしてほしい。情報等が何も入ってこない。福祉などない。交流センターに障がい者トイレをつくってほしい。
- 庶民的な対応が悪く、相談しづらい。
- 質問が多すぎて疲れる。
- ふりがなをふってくれてありがとうございます。

【療育手帳所持者】

- 自分の意思を伝えられれば良いが、自分の言葉で伝えることが難しく、これから大人になっても色々なことを自分で解決できないと思う。また、病院も遠いので、これから一人で行くのは厳しいと思う。
- 家で風呂に入ることがないので衛生的に心配。暇を見つけて温泉に連れていくが入浴が短い。また、10年前から下着も着替えない。パンパースは1日3枚～5枚使用している。30枚入りを1週間くらいで使い切っている。便が間に合わず、トイレや床も汚してしまうので困る。どうすればいいか。

【精神障害者保健福祉手帳所持者】

- 鮭川村には大変よくして頂いている。気を使っただきありがとうございます。うちのは長いこと入院したり、施設に入ったりの繰り返し。
- 私は本人の娘です。たまに尿をもらしたり（去年の11月頃から）、トイレを便まみれにするため、掃除や洗濯等が大変。仕事と小さい子供の育児、母の面倒、負担が大きい。まるで子供が3人いるよう。
- 定期的な自宅の訪問。

資料編（調査票）

～ 障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定のための調査～

障がい福祉に関するアンケート調査へのご協力をお願い

日頃より鮭川村の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

鮭川村では現在、令和3年度から令和8年度を計画期間とする、第1期障がい者計画および令和3年度から令和5年度を計画期間とする、第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の策定を進めています。そのため、障がいのある方のご意見・ご要望等を把握し、計画策定および今後の障がい者施策の推進に役立てるため、アンケート調査を実施することにいたしました。

この調査は、鮭川村にお住まい(村外の施設やグループホーム入居者も含む)の「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方を対象に送付させていただきました。調査は、無記名郵送方式でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、回答内容が明らかにされたりすることはありません。また、ご回答いただいた結果は、統計的に処理し、計画策定や施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使用することは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年1月 鮭川村

きゅうりょうりょう <記入要領>

- この質問の中で「あなた」とは、この調査票のあて名の方(障がいのある方ご本人)です。障がいのあるご本人がお答えになるのが難しい場合には、ご家族の方や支援者の方などがご本人の意向を尊重してお答えください。
- 質問によっては回答する方を限定しているものもありますので、質問の順にお答えください。
- ご家族の方へのアンケートは、11ページにございます。ご本人のケアを主にされている方がお答えください。
- お答えは、あてはまる番号に○印を指定された数だけお付けください。また、「その他」と回答された場合には、()内に具体的な内容を記入してください。自由意見欄はご自由にご記入ください。
- ご記入が終わりましたら、同封されている返信用封筒に調査票を入れて令和3年1月29日(金)までにご提出ください。なお、切手を貼っていただく必要はありません。

※このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

鮭川村役場 健康福祉課 福祉係
電話 0233-55-2111 (内線134) FAX 0233-55-3269

■アンケートにお答えになる方についてお答えください。(1つだけに○)

1. ご本人(障がいのある方)が記入
2. ご本人の家族が記入
3. 家族以外の介助者や支援者などが記入
4. その他()

ご本人のことについて

問1 あなたの性別を選んでください。(1つだけに○)

※「あなた」とは、障がいのある方ご本人のことを指します(以下同様)

1. 男性
2. 女性
3. どちらでもない
4. 答えたくない

問2 あなたは、何歳ですか。(ご記入ください)

令和3年1月1日現在 満 歳

問3 あなたは、現在どこで生活していますか。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 自宅 	➔	問4にお進みください。
<ol style="list-style-type: none"> 2. 病院に入院 3. グループホームに入所 4. 施設等に入所 5. その他() 	➔	問5にお進みください。

問4 問3で「1. 自宅」と回答した方にお伺いします。あなたと一緒に暮らしている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1. 一人暮らし | 4. 母親 | 7. 祖父・祖母 |
| 2. 配偶者 | 5. 子ども | 8. 施設などの職員や仲間 |
| 3. 父親 | 6. 兄弟・姉妹 | 9. その他() |

問5 40歳以上の方にお伺いします。あなたは、現在、介護保険制度の要介護認定を受けていますか。(1つだけに○)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 要支援1 | 3. 要介護1 | 5. 要介護3 | 7. 要介護5 |
| 2. 要支援2 | 4. 要介護2 | 6. 要介護4 | 8. 非該当 |

問6 あなたの世帯の主な収入(一番多い収入)は何ですか。(1つだけに○)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. あなた自身の給与・賃金 | 4. 年金・手当 |
| 2. ご家族の給与・賃金 | 5. 生活保護 |
| 3. 事業収入(自営業) | 6. その他() |

問7 あなたは、次の①から⑩までのことができますか。(それぞれ1つだけに○)

※補装具を使用される場合は使用した状態でお答えください。

項目	一人でできる	一部介助が必要	全部介助が必要	項目	一人でできる	一部介助が必要	全部介助が必要
①食事	1	2	3	⑥掃除・洗濯・炊事	1	2	3
②トイレ	1	2	3	⑦外出	1	2	3
③衣服の着脱	1	2	3	⑧金銭管理	1	2	3
④入浴	1	2	3	⑨服薬管理	1	2	3
⑤家の中の移動	1	2	3	⑩意思の伝達	1	2	3

障がいの状況について

問8 あなたが認定を受けている障がい等級や種類、自立支援医療(精神通院医療)、医師から診断を受けているものについて、該当するものを選んでください。(あてはまるものすべてに○)

身体障害者手帳の等級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	なし
身体障害の種類	視覚障害 聴覚・平衡機能障害 音声・言語・そしゃく機能障害 肢体不自由 内部障害						
療育手帳の種類	A	B	なし				
精神障害者保健福祉手帳の等級	1級	2級	3級	なし			
自立支援医療(精神通院医療)	受給している		受給していない				
医師から診断を受けているもの	発達障害		高次脳機能障害			受けていない	
	難病(病名:)					受けていない	

健康や医療

問9 あなたは、健康の維持や医療に関することで困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 医療機関が近くにない	
2. 医療機関の設備や対応が障がい者に配慮されていない	
3. 病気や治療の説明がよく分からない	
4. 障がいがあることで、他の病気の治療が受けにくい	
5. かかりつけの医師がいない	
6. 専門の医師がいない	
7. 相談するところが近くにない	
8. その他()	
9. 特にない	

問10 あなたは、^{にちじょうてき いりょうてき}日常的に^{とう ひつよう}医療的ケア（※）等を必要としていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 医療的ケアは必要ない	
2. 吸引	9. 気管切開部の管理（バンド交換等）
3. 吸入・ネブライザー	10. 人工呼吸器の管理
4. 経管栄養（経鼻、胃ろう、腸ろう）	11. 腹膜透析
5. 中心静脈栄養	12. 血液透析
6. 定期導尿	13. 膀胱ろう
7. 在宅酸素療法	14. 人工肛門
8. 咽頭エアウェイ	15. その他（ ）

^{じょうき くわ}上記に加えて、^{つぎ せいかつえんじょこうい}次の生活援助行為を実施していますか。（あてはまるものすべてに○）

16. パルスオキシメーター	17. 体位交換	18. 服薬管理
----------------	----------	----------

（※）「医療的ケア」とは、^{いっばんてき がっこう ざいたくとう}一般的に学校や在宅等で^{にちじょうてき おこな}日常的に行われている、^{きゅういん けいかんえいよう きかんせつかいぶ}たんの吸引、経管栄養、気管切開部の衛生^{えいせい}管理等の^{かんりとう}医行為のことをいいます。

^{にちじょうせいかつ}日常生活の^{じょうきよう}状況について

問11 あなたは、^{げんざい}現在、^{にちじょうせいかつ}日常生活に^{しえん ひつよう}支援を必要としていますか。（1つだけに○）

1. 現在、支援を必要としている ⇒【問12】へ
2. 現在、支援を必要としていない ⇒【問14】へ

問12 問11で「1. 現在、支援を必要としている」と回答した方にお伺いします。あなたが、^{しえん}支援を^{ひつよう}必要とする項目はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 掃除・洗濯・買い物など（家事援助全般）	6. 外出
2. 入浴介助・食事介助など（身体介護全般）	7. お金の管理
3. グループホーム等で生活するための体験の場	8. 人とのコミュニケーション
4. ショートステイ等の緊急時の受け入れ	9. その他（ ）
5. 困ったときに相談できること	

問13 問11で「1. 現在、支援を必要としている」と回答した方にお伺いします。主にあなたの^{しえん}支援^{おこな}を行っている方^{かた}はどなたですか。（1つだけに○）

1. 同居している家族	5. ボランティア
2. 別居している家族	6. 近所の人・知人
3. 福祉サービス事業所の職員 （ホームヘルパーなど）	7. その他（ ）
4. 入所施設・病院の職員	8. 誰もいない

問14 あなたは、5年後、どのような支援を必要としたいと思います。
 (あてはまるものすべてに○)

※必要としないと思われる場合は、「10. 5年後に支援は必要ない」を選んでください。

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 掃除・洗濯・買い物など(家事援助全般) | 6. 外出 |
| 2. 入浴介助・食事介助など(身体介護全般) | 7. お金の管理 |
| 3. グループホーム等で生活するための体験の場 | 8. 人とのコミュニケーション |
| 4. ショートステイ等の緊急時の受け入れ | 9. その他() |
| 5. 困ったときに相談できること | 10. 5年後に支援は必要ない |

外出や地域活動への参加について

問15 あなたの普段の外出頻度はどのくらいですか。(1つだけに○)

- | | | |
|------------|------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 3. 週に1回~2回 | 5. 年に数回 |
| 2. 週に3回~4回 | 4. 月に1回~3回 | 6. ほとんど外出しない |

問16 あなたはどのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------|-------------|---------------|
| 1. 通勤・通学・通所 | 4. 買い物 | 7. グループ活動への参加 |
| 2. 訓練やリハビリ | 5. 友人・知人に会う | 8. 散歩 |
| 3. 医療機関への受診 | 6. 趣味やスポーツ | 9. その他() |

問17 あなたが外出する時に困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| 1. 公共交通機関が少ない(ない) | 6. 外出にお金がかかる |
| 2. バスや電車、タクシーの乗り降りが困難 | 7. 周囲の目が気になる |
| 3. 道路に階段や段差が多い | 8. 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 4. 外出先の建物の設備が不便
(通路、トイレ、エレベーターなど) | 9. 困った時にどうすればいいのかが心配 |
| 5. 介助者が確保できない | 10. その他() |

問18 あなたは、地域での活動に参加していますか。(1つだけに○)

- | | |
|--------------|---------|
| 1. よく参加する | ⇒【問19】へ |
| 2. ときどき参加する | ⇒【問19】へ |
| 3. ほとんど参加しない | ⇒【問20】へ |

問19 問18で「1. よく参加する」「2. ときどき参加する」と回答した方にお伺いします。あなたは、これからどのような活動に参加したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 講座や講演会 | 5. 地域の行事やお祭り |
| 2. 音楽・絵画・工芸などの芸術活動 | 6. ボランティアなど社会貢献活動 |
| 3. スポーツ・レクリエーション活動 | 7. 趣味やサークルなどの活動 |
| 4. 障がい者団体の活動 | 8. その他() |

問20 問18で「3. ほとんど参加しない」と回答した方にお伺いします。参加しない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 身近なところで参加できる行事や活動が少ない
2. どんな行事や活動があるかわからない(情報が伝わってこない)
3. コミュニケーションの支援(手話や要筆記など)を行う人がいない
4. 行事や活動の内容や会場が障がい者の参加に配慮していない
5. 一緒に参加する仲間がいない
6. 地域の人の障がいに対する理解が乏しい
7. 興味のある活動がない
8. 利用する建物の設備(トイレ、エレベーターなど)が十分でない
9. 参加するための体力がない、体調管理が難しい
10. 移動する手段がない
11. その他()

問21 あなたが、これからバリアフリー化を進めてほしいと考えるものは何ですか。
(優先順位が高いもの3つまでに○)

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 駅 | 7. 商業施設 |
| 2. バス停留所 | 8. 医療施設 |
| 3. 電車・バス・タクシー | 9. 公園 |
| 4. 道路 | 10. 駐車場 |
| 5. 点字ブロックや音の出る信号機 | 11. 障がい特性に配慮した案内表示・サイン等 |
| 6. 公共施設 | 12. その他() |

情報・相談などについて

問22 あなたは、福祉サービス等の情報をどこから入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 村の広報紙・資料 | 7. 民生委員・児童委員 |
| 2. 村のホームページ | 8. 家族・親戚・友人・知人など |
| 3. 村の職員 | 9. 相談支援事業所 |
| 4. 医療機関 | 10. 地域包括支援センター |
| 5. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等 | 11. その他() |
| 6. 障がい者施設や団体 | 12. 入手する手段がない |

問23 あなたは、悩みごとや心配ごとがある時、家族や親戚以外に、誰に相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 役場 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 2. 県の窓口 | 9. 地域包括支援センター |
| 3. 村社会福祉協議会 | 10. 自分の所属する団体や組織など |
| 4. 相談支援事業所 | 11. 友人・知人 |
| 5. 福祉サービス事業所等の職員 | 12. その他() |
| 6. 病院(医師、看護師、ケースワーカーなど) | 13. 誰もいない |
| 7. 学校の先生 | |

問24 あなたは、相談機能をより充実させるために、どのようなことが最も必要だと思いますか。(1つだけに○)

1. いつでも相談できること(オンライン等を活用した相談など)
2. 専門的人材がいること
3. 障がいや日常生活等について幅広く相談できること
4. 身近なところで相談できること
5. その他()

福祉サービスの利用意向について

問25 あなたは、次の①から⑭の福祉サービスを利用していますか。また、今後も利用したいと思いませんか。(「現在」「今後」それぞれ1つだけに○)

サービスの種類	現在		今後			
	利用している	利用していない	利用したい	利用しない	分からない	
訪問系サービス	① 居宅介護(ホームヘルプ)	1	2	1	2	3
	② 重度訪問介護	1	2	1	2	3
	③ 同行援護	1	2	1	2	3
	④ 行動援護	1	2	1	2	3
日中活動系サービス	⑤ 生活介護	1	2	1	2	3
	⑥ 就労移行支援	1	2	1	2	3
	⑦ 就労継続支援(A型、B型)	1	2	1	2	3
	⑧ 就労定着支援	1	2	1	2	3
	⑨ 療養介護	1	2	1	2	3
	⑩ 短期入所(ショートステイ)	1	2	1	2	3
居住系サービス	⑪ 自立生活援助	1	2	1	2	3
	⑫ 共同生活援助(グループホーム)	1	2	1	2	3
	⑬ 施設入所支援	1	2	1	2	3
障害児通所サービス	⑭ 児童発達支援	1	2	1	2	3
	⑮ 放課後等デイサービス	1	2	1	2	3
地域生活支援事業	⑯ 日中一時支援	1	2	1	2	3
	⑰ 移動支援	1	2	1	2	3
	⑱ 地域活動支援センター	1	2	1	2	3
	⑲ 日常生活用具	1	2	1	2	3

問26 福祉サービス利用に関して困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用したいサービスがあっても利用できない(事業所や人で不足)
2. 利用できる回数や日数が少ない
3. サービスの質がよくない
4. 利用者負担が大きい
5. 手続きが難しい
6. サービスに関する情報が少ない
7. その他()
8. 特にない

けんりようご 権利擁護について

問27 あなたは、日常生活で障がい者への差別・偏見や疎外感を感じることはありますか。(1つだけに○)

1. ある
2. ない
3. わからない

問28 問27で「1. ある」と答えた方にお伺いします。次のどのようなところに、差別・偏見や疎外感を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 教育の機会 | 7. 交通機関の利用 |
| 2. 仕事や収入 | 8. 福祉関係従事者の対応 |
| 3. 地域行事・地域活動 | 9. 災害時・緊急時の情報提供 |
| 4. 近所付き合い | 10. 政治への参加 |
| 5. お店での対応 | 11. 公共施設の利用 |
| 6. 道路や建物の整備 | 12. その他() |

問29 あなたは成年後見制度(※)をご存知ですか。(1つだけに○)

1. 内容を知っている
2. 聞いたことはあるが、内容はよく知らない
3. 知らない

(※)「成年後見制度」とは、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由により判断が十分でない方の財産や権利を守るための制度です。本人が不利益を受けないように、家庭裁判所に認定された「成年後見人」や「保佐人」などが、本人に代わって財産の管理や日常生活上の手続きを行います。

問30 あなたは、判断能力が低下もしくは喪失した際に、身の回りの世話や財産の管理を誰に頼みたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|------------------------------|
| 1. 家族・親族 | 5. 弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士などの専門職 |
| 2. 友人・知人 | 6. その他() |
| 3. 近所の人 | 7. わからない |
| 4. 村社会福祉協議会 | |

ぼうさい 防災について

問31 あなたは、災害時や緊急時に身近に手助けしてくれる方はいますか。(1つだけに○)

1. いる ⇒【問32】へ
2. いない ⇒【問33】へ

問32 問31で「1. いる」と回答した方にお伺いします。その方はどなたですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| 1. 同居している家族 | 4. 入所施設・病院の職員 |
| 2. 別居している家族 | 5. ボランティア |
| 3. 福祉サービス事業所の職員
(ホームヘルパーなど) | 6. 近所の人・知人 |
| | 7. その他 () |

問33 あなたは、災害時や緊急時に、どのような方法で、村(地域)の情報を得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|------------|---------|
| 1. 防災行政無線 | 3. エリアメール | 5. 特にない |
| 2. 村ホームページ | 4. その他 () | |

問34 あなたは、災害による被害をできるだけ小さくするために、日頃の備えをしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 非常用持ち出し袋を用意している | 5. 地区の防災訓練に参加している |
| 2. 家具に転倒防止器具をつけている | 6. 特に何もしていない |
| 3. 避難所への経路を確認している | 7. その他 () |
| 4. 家族と待ち合わせ場所などを相談している | |

就学・就労について

問35 あなたは、現在どちらに通学または通勤していますか。(1つだけに○)

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育所 2. 小学校(通常学級) 3. 小学校(特別支援学級) 4. 盲・ろう・養護学校小学部 5. 中学校(通常学級) 6. 中学校(特別支援学級) 7. 盲・ろう・養護学校中学部 8. 高等学校 9. 盲・ろう・養護学校高等部 10. その他の学校・施設 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 正社員・正職員として働いている 2. パート・アルバイトで働いている 3. 自宅で働いている
(自営業・家業の手伝い等) 4. 福祉的就労
(就労移行支援、就労継続支援) 5. 通学(通園)・仕事はしていない |
|---|---|

問36にお進みください。

問38にお進みください。

問36 現在の学校等への入学にあたって困ったことはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. どこに相談すればよいかわからなかった | 5. 通学の方法について不安があった |
| 2. 障がいのない同級生の様子がわからなかった | 6. その他 () |
| 3. 学校について情報が少なかった | 7. 特になし |
| 4. 保護者の希望と就学指導における判断が合わなかった | |

問37 現在、学校等の生活の中で困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. 通学の支援が不十分 | 4. 介助が不十分 | 7. 家族の負担が大きい |
| 2. 授業が難しい | 5. 周囲の理解が得にくい | 8. その他 () |
| 3. 設備が使いづらい | 6. 友達ができにくい | 9. 特になし |

問38 今後、どのような進路を希望しますか。通学されている方は、現在通っている学校等の卒業後の進路についてお答えください。(1つだけに○)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 進学したい | → 問39にお進みください |
| 2. 働きたい・働き続けたい | → 問40にお進みください |
| 3. 障がい者の施設に通所したい | } 問41にお進みください |
| 4. 障がい者の施設に入所したい | |
| 5. その他 () | |

問39 問38で「1. 進学したい」と答えた方にお伺いします。主に希望する進学先は、問35の選択肢1から10、または以下の選択肢11から12のうち、どれですか。

(あてはまる番号1つだけ記入)

- | | | |
|----------------|---|-----------------|
| 11. 大学・短大・専門学校 | → | 問41にお進み
ください |
| 12. 職業訓練校など | | |

問40 問38で「2. 働きたい・働き続けたい」と答えた方にお伺いします。あなたは、今後どのように働きたいと思いますか。(1つだけに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 正社員・正職員として働きたい | 5. 就労継続支援B型を利用したい |
| 2. アルバイト・パートで働きたい | 6. 自宅で仕事がしたい |
| 3. 就労移行支援を利用したい | 7. その他 () |
| 4. 就労継続支援A型を利用したい | |

現在の暮らしについて

問41 あなたは、現在の暮らしに満足していますか。(1つだけに○)

- | | | | |
|-------------|----------|---|------------------|
| 1. 満足している | 3. 普通 | → | 問43にお進み
ください。 |
| 2. やや満足している | | | |
| 4. やや不満である | 5. 不満である | → | 問42にお進み
ください。 |

問42 問41で、「4. やや不満である」「5. 不満である」と回答した方は、その理由をお書きください。

将来の暮らしについて

問43 あなたは、将来どのような暮らし方をしたいですか。(1つだけに○)

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 自宅で家族と暮らしたい | 4. 施設で暮らしたい |
| 2. 一人で自立して暮らしたい | 5. その他 () |
| 3. グループホームなどで暮らしたい | |

問44 今後、地域において、あなたが自分自身で自立した生活をするためには、どのような条件が必要だと思えますか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 地域住民の理解があること | 6. 世話をしてくれる家族や支援者がいること |
| 2. 働く場があること | 7. 必要な福祉サービスを受給できること |
| 3. 生活費の支援があること | 8. いつでも利用できる居場所があること |
| 4. 住居の支援があること | 9. その他 () |
| 5. 身近な相談相手がいること | |

村の福祉施策のあり方について

問45 今後、福祉施策を充実するためには、どのようなことに力を入れていく必要があると思えますか。(優先順位が高いもの3つまでに○)

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 入手しやすい情報の提供 | 9. 地域活動への参加促進 |
| 2. 相談しやすい体制の充実 | 10. 保育・療育・教育体制の充実 |
| 3. 障がい福祉に関わる村民活動への支援 | 11. 快適に暮らせるむらづくり |
| 4. 保健・医療体制の充実 | 12. 人権を守る仕組みの充実 |
| 5. 住まいを支える福祉サービス等の充実 | 13. 外出に必要な体制の充実 |
| 6. 日常生活を支援する福祉サービス等の充実 | 14. その他 () |
| 7. 就労しやすい環境づくり | |
| 8. 障がいに関する村民意識の向上 (障がい特性・福祉に関する理解を深める) | |

【ご家族の方にお伺いします】日ごろの活動について

※以下、ご本人のケアを主にされているご家族がご記入ください。

問46

①障がいのある方本人（あて名の方）からみて、あなたの続き柄は何ですか。（1つだけに○）

1. 親 2. 兄弟・姉妹 3. その他（ ）

②また、前問までのお答えいただいた障がいのある方（ご本人）以外に、介護や育児等が必要な方がいらっしゃるでしょうか。（あてはまるものに○）

1. 親 3. 兄弟・姉妹 5. 孫 7. ご本人以外にいない
2. 配偶者 4. 子ども 6. その他（ ）

【ご家族の方にお伺いします】情報・相談などについて

問47 福祉サービス等の情報を主にどこから入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1. 村の広報紙・資料 | 7. 民生委員・児童委員 |
| 2. 村のホームページ | 8. 家族・親戚・友人・知人など |
| 3. 村の職員 | 9. 相談支援事業所 |
| 4. 医療機関 | 10. 地域包括支援センター |
| 5. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等 | 11. その他（ ） |
| 6. 障がい者施設や団体 | 12. 入手する手段がない |

問48 悩みごとや心配ごとがある時、家族や親戚以外に、誰に相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|---------------------------------|
| 1. 役場 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 2. 県の窓口 | 9. 地域包括支援センター |
| 3. 村社会福祉協議会 | 10. 自分の所属する団体や組織など |
| 4. 相談支援事業所 | 11. 友人・知人 |
| 5. 福祉サービス事業所等の職員 | 12. その他（ ） |
| 6. 病院（医師、看護師、ケースワーカーなど） | 13. 誰もいない |
| 7. 学校の先生 | |

問49 相談機能がより充実させるために、どのようなことが最も必要だと思いますか。（1つだけに○）

1. いつでも相談できること（オンライン等を活用した相談など）
2. 専門的な人材がいること
3. 障がいや日常生活等について幅広く相談できること
4. 身近なところで相談できること
5. その他（ ）

【ご家族の方にお伺いします】 障がい児の教育のあり方について

問50 これからの障がい児の学校教育で、大切だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 障がいの有無にかかわらず、地域の同じ場で学ぶこと
2. 障がい児のニーズに応じた専門的な教育をさせること
3. いろいろな教育の場を選択できること
4. 障がいに対する教育の専門性を向上させること
5. 教育・福祉・医療が連携をはかること
6. 幼児期から成人期までの一貫した教育の支援体制をつくること
7. すべての学校に特別支援学級を設けること
8. 通学送迎支援の体制を充実させること
9. その他 ()

【ご家族の方にお伺いします】 村の福祉施策のあり方について

問51 今後、福祉施策を充実するためには、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。
(優先順位が高いもの3つまでに〇)

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 入手しやすい情報の提供 | 9. 地域活動への参加促進 |
| 2. 相談しやすい体制の充実 | 10. 保育・療育・教育体制の充実 |
| 3. 障がい福祉に関わる村民活動への支援 | 11. 快適に暮らせるむらづくり |
| 4. 保健・医療体制の充実 | 12. 人権を守る仕組みの充実 |
| 5. 住まいを支える福祉サービス等の充実 | 13. 外出に必要な体制の充実 |
| 6. 日常生活を支援する福祉サービス等の充実 | 14. その他 () |
| 7. 就労しやすい環境づくり | |
| 8. 障がいに関する村民意識の向上 (障がい特性・福祉に関する理解を深める) | |

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、この調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて令和3年1月29日(金)までにご提出くださいますようお願いいたします。

鮭川村
障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画
策定にかかるアンケート調査
結果報告書

令和3年3月

発行 山形県鮭川村

編集 山形県鮭川村健康福祉課

〒999-5292 山形県最上郡鮭川村大字佐渡 2003 番の7

電話 0233-55-2111 FAX 0233-55-3269